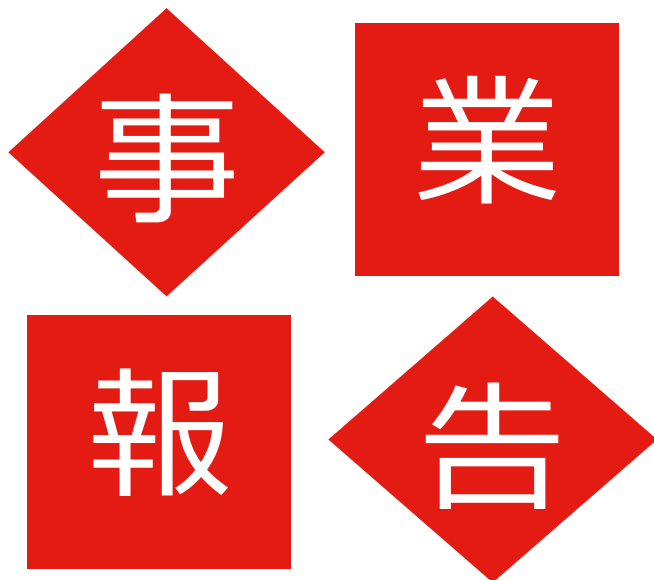


令和 3 年度



ANNUAL
REPORT

2021 April ▶ 2022 March

日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

わたしたちの基本原則

わたしたちは、世界中の赤十字が共有する7つの基本原則にしたがって行動します。

- 人道：人間のいのちと健康、尊厳を守るため、苦痛の予防と軽減に努めます。
- 公平：いかなる差別もせず、最も助けが必要な人を優先します。
- 中立：すべての人の信頼を得て活動するため、いっさいの争いに加わりません。
- 独立：国や他の援助機関の人道活動に協力しますが、赤十字としての自主性を保ちます。
- 奉仕：利益を求めず、人を救うため、自発的に行動します。
- 単一：国内で唯一の赤十字社として、すべての人に開かれた活動を進めます。
- 世界性：世界に広がる赤十字のネットワークを生かし、互いの力を合わせて行動します。

わたしたちの決意

わたしたちは、赤十字運動の担い手として、
人道の実現のために、
利己心と闘い、無関心に陥ることなく、
人の痛みや苦しみに目を向け、
常に想像力をもって行動します。

はじめに

日本赤十字社千葉県支部では、赤十字の『人間のいのちと健康、尊厳を守る』ことを使命として、様々な人道的活動を積極的に展開しました。

この2年余り、新型コロナウイルス感染症への対応に、県内の赤十字施設が連携し総力をあげて取り組んできました。特に成田赤十字病院では多くの患者さんを受け入れ、治療など必死に取り組んでまいりました。現在もきわめて過酷な状況が続く中で、懸命に活動を展開しております。

そのような中、災害救護事業では、台風や大雨災害、地震による大規模災害の発生が危惧される中で、新型コロナウイルス感染症の対応を踏まえた、医療救護体制の強化や救護業務に携わる救護員やボランティアに対する訓練や研修を実施したほか、防災関係機関との連携強化に努めるとともに、被災者支援となる救援物資の備蓄を行ってまいりました。

国際救援活動においては、救急法普及支援や子どもたちに対する、衛生環境を改善する青少年赤十字海外支援等のため、4カ国の支援事業に対して資金援助を行いました。

医療事業では、成田赤十字病院が県北総地域における中核病院として、「救命救急センター」、「災害拠点病院」、「地域医療支援病院」等、国から多くの指定を受け、地域に密着した医療を積極的に展開するとともに、県内唯一の赤十字病院として、国内災害への医療救護班の派遣、国際救援活動へ職員を派遣できる体制を維持しています。

血液事業では、安全性の高い輸血用血液製剤の安定供給を図るとともに、若年層の献血協力者数が年々減少していく傾向にあるため、その対策として中学校や高等学校における出張講演会の開催、献血の仕組みの理解のための職場体験の受け入れなど、献血の意義と理解の促進を図りました。

健康・安全のための知識と技術の普及については、受講生の感染防止を最優先とした「短期講習」や「オンライン講習」を開催しました。

赤十字奉仕団による活動については、感染防止のため従前から続けていた活動を自粛する中、感染対策を十分に図り、地域の高齢者や小学生に配布するマスクの作成や手洗い指導など、住民が健康で安全に暮らせる地域づくりに貢献してまいりました。

青少年赤十字活動については、「健康・安全」、「奉仕」、「国際理解・親善」の3つの実践目標を掲げ、学校教育の中で人道をはじめとした豊かな心を育てる活動を、感染対策を徹底したうえで展開しました。

これらの事業推進の基盤となる社資（活動資金）募集については、多くの県民の皆様のご理解とご協力により、6億3千万円余りのご支援をいただくことができました。

これまでのご支援に深く感謝いたしますとともに、これからも時代ごとの社会課題や地域ニーズに応える赤十字事業を推進し、県民の皆様のご期待と要請に応えてまいりますので、今後とも赤十字事業に対する一層のご理解とご支援をお願いいたします。

令和4年6月

日本赤十字社千葉県支部

日本赤十字社千葉県支部 令和3年度事業報告

目次

日本赤十字社千葉県支部

I 災害に備える

└ 1 災害救護体制の充実・強化	4
└ 2 地域における防災対応力の向上	9

II いのち・健康・安全を守る

└ 3 救命・健康・安全意識の向上	11
└ 4 超少子高齢社会への対応	13
└ 5 障がい者へのサポート強化	14

III 人の力を集める

└ 6 赤十字ボランティアの育成強化	16
└ 7 豊かな心をもった青少年の育成強化	20

IV 世界とつながる

└ 8 国際活動の推進	24
-------------------	----

V 赤十字を知ってもらう

└ 9 赤十字への理解を広げる広報の強化	26
└ 10 活動資金確保への取り組み強化	28

■一般会計 歳入歳出決算の概要	32
-----------------------	----

成田赤十字病院（医療事業）

└ 1 地域に必要・信頼・期待される赤十字病院になる	37
----------------------------------	----

■医療施設特別会計 歳入歳出決算の概要	43
---------------------------	----

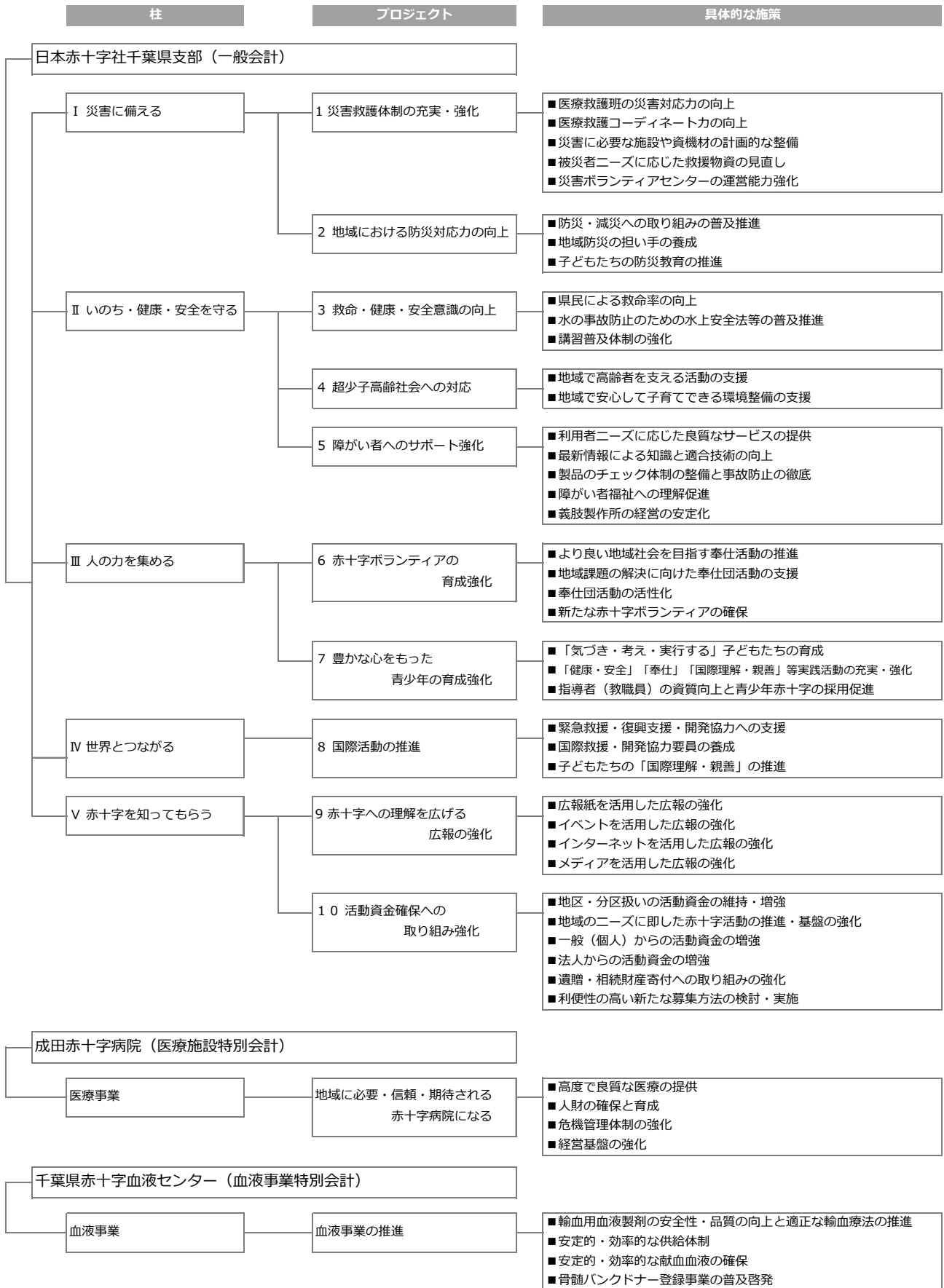
千葉県赤十字血液センター（血液事業）

└ 1 血液事業の推進	47
-------------------	----

三施設の共通事項

└ 1 事業推進のための会議の開催	55
└ 2 事業を担う人材の育成	56

事業報告体系



日本赤十字社千葉県支部

Report 1

災害救護体制の充実・強化

1 医療救護班の災害対応力の向上

(1) 医療救護班等の常備

災害発生時に直ちに被災地に派遣できる医療救護班や DMAT（災害派遣医療チーム）を常備しています。

■ 医療救護班

施設	編成数	編成内訳
成田赤十字病院	12 班	医師 1 人 看護師長 1 人 看護師 2 人 薬剤師 1 人 主事（業務調整員） 2 人
千葉県赤十字血液センター	2 班	※必要に応じて、班員の増員や こころのケア要員等を加える

■ DMAT 成田赤十字病院に 2 チームを常備

■ 血液供給要員 千葉県赤十字血液センターに 2 チームを常備

(2) 災害医療に必要な知識・技術の向上

医療救護班を対象に、災害医療に必要な最新の知識と技術の向上を図る研修会を実施するとともに、他機関の研修会に参加・協力し、連携強化を図りました。

【研修会の実施参加】

14 回開催 延べ 106 人参加

■ 救護班要員研修会

■ 救護班要員主事研修会

■ 救護資機材習熟研修会

■ こころのケア指導者養成研修会

■ こころのケア研修会

■ 緊急自動車運転研修会

■ 千葉県災害医療担当者研修会（千葉県救急医療センター主催 年 6 回）

■ CLDMAT 技能維持研修（千葉県主催）

■ 千葉県 JMAT 研修会（千葉県医師会主催）



救護班要員研修会

(3) 防災関係機関との連携強化

新型コロナウイルス感染症の影響により、自治体等が主催する多くの防災訓練が中止となりましたが、感染状況が落ち着いている時期においては、感染対策に配慮したうえで訓練を開催・参加しました。

また、日本赤十字社第2ブロック支部（関東甲越地域）との広域支援体制の強化はもとより、DMATをはじめとする医療関係団体や、消防・警察・自衛隊といった救出救助団体等との連携強化を図りました。

【救護訓練等の実施・参加】

7回 延べ83人参加

- 千葉県国民保護凶上訓練
- 成田国際空港 CBRNE テロ合同訓練
- 第42回九都県市合同防災訓練（千葉市会場）
- 航空機事故消火救難総合訓練（N A A主催）
- 令和3年度日本赤十字社第2ブロック支部総合訓練
- 令和3年度関東管区広域緊急援助隊合同訓練
- 令和3年度第2ブロック支部先遣要員訓練（学科研修）



日本赤十字社第2ブロック支部総合訓練



関東管区広域緊急援助隊合同訓練

(4) 救護看護師の養成

成田赤十字病院に入職した看護師に対し、赤十字の理念や基本原則に則り、災害時において救護看護師として活動できる能力を身に付けるための研修会を実施しました。

■ 災害救護看護師・主事研修会

年2回開催 40人参加

■ 県内看護大学生の災害看護教育への協力

城西国際大学看護学部の災害看護教育に協力し、災害時・緊急時に対応できる知識・技術・態度の習得のため、同学部看護大学に対して災害看護講義・実習を実施しました。

対象	内容	期日	主催(会場)	参加者数
城西国際大学 4年生対象	講義	令和3年5月13日(木)20日(木) 25日(火)27日(木)	成田赤十字病院 (Web会議形式)	102人
	実習	令和3年7月27日(火)29日(木) 30日(金)		47人

※1～2年生対象（救急法講習）、3年生対象（災害救護研修）については新型コロナウイルス感染症により中止

■ 赤十字看護師養成のための就学支援

「日本赤十字社千葉県支部学校法人日本赤十字学園設置大学看護学生奨学金貸与制度」を設け、将来赤十字看護師を目指す優秀な看護学生の修学を支援しています。

第1学年 8人 第2学年 9人 第3学年 7人 第4学年 8人 合計 32人

2 医療救護コーディネータ力の向上

(1) 支部災害対策本部運営に関する研修や訓練の実施

新型コロナウイルス感染症のまん延状況下においても、災害救護活動を適切かつ迅速に実施できるように、支部職員を対象とした研修会を実施し、災害対策本部の運営に必要な、最新の知識と技術の向上を図りました。

【研修会の実施・参加】

7回開催 延べ77人参加

- 支部職員対象災害救護研修会（年4回）
- 支部先遣要員対象災害救護研修会
- 救護所テント設営研修会
- 災害救護用ドローン研修会

(2) 日赤災害医療コーディネータチーム（CoT）の養成及び検討会の開催

千葉県支部災害医療コーディネータ検討会を開催し、日赤災害医療コーディネータチームの連携を強化しました。

【登録者数】

- 日赤災害医療コーディネーター 3人
- 日赤災害医療コーディネータスタッフ 7人

【会議の実施・参加】

3回開催 延べ20人参加

- 支部日赤災害医療コーディネータ検討会（年2回）
- 日赤災害医療コーディネータフォローアップ研修会



災害救護用ドローン研修会

3 災害時に必要な施設や資機材の計画的な整備

(1) 施設や資機材の整備計画

災害時における救護活動を強化するため、災害倉庫の整備や修繕をするとともに、支部災害対策本部の運営や救護班・DMATの活動に必要な資機材を整備しました。

- 地区区分赤十字用災害救援物資等保管倉庫設置 2棟（市原市、大多喜町）
- 災害救援物資拠点倉庫修繕 3棟（成田市、木更津市、南房総市）
- 地区区分赤十字災害救援車両 3台（千葉市緑区、市原市、栄町）
- 救護所・災对本部用資機材 1式
- DMATユニフォーム 10着
- 感染症対策用長期保存マスク（真空パック）1式
- 救護員備蓄用食料 1式



災害救援物資等保管倉庫
（大多喜町 令和3年度設置）



地区区分赤十字災害救援車両

4 被災者ニーズに応じた救援物資の見直し

(1) 救援物資の見直しと品質管理の徹底

被災者に配布する救援物資については、被災者のニーズに沿うよう品質管理の徹底と品目の見直しを行いました。

(2) 救援物資の備蓄と配布

災害発生時には救援物資を迅速に被災者に配布できるよう、県内9カ所にある拠点倉庫や地区区分倉庫に救援物資を備蓄しています。

【拠点倉庫（支部管理）9市9棟、地区区分倉庫45市町村56棟】

■ 備蓄状況

救援物資名	在庫数
毛布	27,450 枚
緊急セット	1,080 セット
安眠セット	1,565 セット
ガーゼケット	2,770 枚
バスタオル	1,170 枚
シーツ	2,410 枚
タオルケット	990 セット
布団セット	32 セット
収納袋	120 枚

(令和4年3月31日現在)



緊急セット

■ 救援物資の配付

県内の火災・風水害等による被災者を支援するため、地区・分区職員の協力を得て、災害救援物資と災害見舞金等を被災者に配付しました。

被災世帯数 270 世帯

被災者への救援物資別配布状況

品名	毛布	緊急セット	ガーゼケット	バスタオル	シーツ	収納袋
数量	204	51	173	194	178	148

被災見舞金・弔慰金支給状況

	災害見舞金	見舞金（重傷者）	弔慰金
件数・金額	242 世帯 1,210,000 円	27 世帯 135,000 円	29 世帯 290,000 円

5 災害ボランティアセンターの運営能力強化

(1) 災害ボランティアセンターにおける衛生指導活動の強化

災害ボランティアセンターにおいて、安全衛生班として活動を行うことができる防災ボランティアを育成するため、衛生指導のポイント等の講義や令和3年度に整備した安全衛生班初動セットの活用方法等の研修会を実施しました。なお、研修会は感染症対策に配慮したうえで、参集またWeb会議のハイブリッド形式で実施しました。

【研修会の実施・参加】

5回開催 延べ166人参加

- 防災ボランティア地区リーダー養成研修会
- 防災ボランティアリーダー・地区リーダーフォローアップ研修会
- 防災ボランティア研修会



リーダー・地区リーダー
フォローアップ研修会

(2) 支部災害ボランティアセンターの運営能力の強化

千葉県赤十字防災ボランティアセンターの運営能力の向上を目的とした研修会を実施するとともに、本社主催の防災ボランティアリーダー養成研修会に、防災ボランティア地区リーダー1名を派遣し、防災ボランティアリーダーの養成を行いました。

【研修会の実施・参加】

2回開催 14人参加

- 防災ボランティアリーダー研修会
- 防災ボランティアリーダー養成研修会

(3) 他団体との連携強化

千葉県災害ボランティアセンターに所属する他団体の組織と協働で、訓練や情報共有を行い、円滑な連携を行うための体制づくりを強化しました。

- 千葉県災害ボランティアセンター連絡会（年3回）
- 千葉県災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

Report 2 地域における防災対応力の向上

1 防災・減災への取り組みの普及推進

(1) 「赤十字防災セミナー」の開催

大規模災害発生時の公的支援に限界がある中で、災害からいのちを守り、被害を最小限に留めるため、地域住民や関係団体を対象に「赤十字防災セミナー」や「一日赤十字」を開催し、防災・減災の普及を行いました。

【赤十字防災セミナーのカリキュラム】

- 日本赤十字社の紹介
- 災害への備え（感染症から身を守る）
- 災害エスノグラフィー
 - ※被災者の体験を元にした災害時の追体験
- 災害図上訓練（DIG）
- 応急手当



赤十字防災セミナー
(御宿町赤十字奉仕団対象)

【赤十字防災セミナー実施状況】

対象	期日	会場	参加者数
御宿町赤十字奉仕団	令和3年6月17日(木)	御宿町社会福祉協議会	19人
睦沢町川島地区自治会	令和3年11月7日(日)	川島区民センター	22人
地域奉仕団東部ブロック	令和3年11月12日(金)	酒々井町中央公民館	70人
千葉県赤十字 防災ボランティア 第6ブロック	令和3年11月21日(日)	いすみ市大原文化センター	41人

(2) 「一日赤十字」における防災・減災の普及

新型コロナウイルス感染症の影響により地域住民に対する普及活動が制限される中、奉仕団自身の防災に対する知識の向上を図りました。

※詳細については、資料編 p.95 を参照

2 地域防災の担い手の養成

(1) 赤十字防災セミナー指導者の養成

県内各地域で「赤十字防災セミナー」を開催できるようにするため、本社が主催する「赤十字防災セミナー指導者養成研修会」に赤十字ボランティアと職員を各1名派遣し、指導者の養成を行いました。

また、千葉県支部における防災教育事業の一層の推進を図ることを目的に、指導者向けフォローアップ研修会を開催しました。



防災教育事業
指導者フォローアップ研修会

行事名	期日	主催（会場）	参加者数
防災教育事業 指導者養成研修会	令和3年8月21日（土）～22日（日） 令和3年9月28日（火）～29日（水）	本社 （Web 会議形式）	2人
防災教育事業 主任指導者研修会	令和3年9月10日（金）	本社 （Web 会議形式）	2人
千葉県支部防災教育事業 指導者フォローアップ 研修会	令和3年12月10日（金）	千葉県支部 （6階大会議室）	15人

3 子どもたちの防災教育の推進

(1) 「まもるいのち ひろめるぼうさい」の活用

小・中・高校生向け青少年赤十字防災教育プログラム「まもるいのち ひろめるぼうさい」を活用し防災教育の推進を図りました。

校種	小学校	中学校	高等学校	合計
活用校数	3校	2校	4校	9校

(2) 「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん！」の活用

幼稚園・保育所向けの防災教材「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん！」を活用し3園(校)で防災教育の推進を図りました。また、奉仕団を対象に指導方法の研修を行いました。



防災教材
「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん！」



「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん！」
指導方法の研修（指導技術等研修会）

Report 3 救命・健康・安全意識の向上

1 県民による救命率の向上

(1) 一次救命処置等救急法の普及

企業団体での研修、学校で児童・生徒への安全教育の一環として、一次救命処置等の救急法短期講習を開催しました。

東京都支部と共同で、ペットボトルやカード等の身近な資材を活用した自宅でも受講ができる「一次救命処置のオンライン講習」を実施しました。

講習名称	実施回数	受講者数	認定者数
救急法	397回	8,954人	1,135人



救急法講習



救急法オンライン講習

(2) 健康・安全思想の普及

イオンモール株式会社との協働により、イオンモール幕張新都心に来場されたお客様誰もが参加できる救急法等の短期講習を開催し、多くの方に「いのちを救うための知識と技術」を普及しました。

また、毎月時季に応じた健康・安全のためのヒントをお伝えする「赤十字健康コラム」をホームページにて掲載しました。



救急法講習普及イベント



赤十字健康コラム

2 水の事故防止のための水上安全法等の普及推進

(1) プール監視員等を対象とした水上安全法の普及

プールの運営業務を行う企業の監視員を対象に、設備等安全管理、水の事故防止及び心肺蘇生 AED の使い方を学ぶ水上安全法短期講習を開催しました。

講習名称	実施回数	受講者数
水上安全法	8回	220人



水上安全法

3 講習普及体制の強化

(1) 講習指導員の指導力の強化

指導員継続研修において JRC 蘇生ガイドライン改訂に伴う新たな講習内容を伝達し、指導員の知識・技術の維持向上、指導力の強化を図りました。

また、毎月実施している講習資材整備で勉強会を開催し、共通理解を深める機会としました。

継続研修	受講者数
救急法	316人
水上安全法	34人
健康生活支援講習	49人
幼児安全法	71人



指導員継続研修



講習資材整備および勉強会

(2) 講習資機材の整備

安全（感染予防含む）、且つ多様な講習を開催するために講習資機材の整備を行いました。



指導員用マスク



オンライン用資機材

Report 4 超少子高齢社会への対応

1 地域で高齢者を支える活動の支援

(1) 「地域で支える認知症講習会」等の健康生活支援講習の開催

健康生活支援講習の一環として、認知症の人やその家族を支えるために、認知症の症状や対応を正しく理解する「地域で支える認知症講習会」等を開催しました。また専門学校の授業の一環として、学生を対象にした短期講習を実施しました。

講習名称	実施回数	受講者数
健康生活支援講習	18回	355人

2 地域で安心して子育てできる環境整備の支援

(1) 幼稚園・保育園における幼児安全法の普及

幼児の保護者だけでなく、幼児の身近にいる保育士や幼稚園教諭に対して乳幼児期に起こりやすい事故の予防、けがの手当、かかりやすい病気の症状・手当などの知識と技術を学ぶ幼児安全法短期講習を開催しました。

講習名称	実施回数	受講者数
幼児安全法	33回	410人



健康生活支援講習



幼児安全法

Report 5 障がい者へのサポート強化

1 利用者ニーズに応じた良質なサービスの提供

(1) 利用者の生活環境に応じた義肢・装具の提供

利用者の高齢化などに伴う身体的状況や使用状況に合わせ、義肢を軽量化するなど、生活環境に適した義肢・装具の提供に努めました。

(2) アフターサービス・メンテナンスサービスの充実

緊急性の高い修理や調整を必要とする利用者に対して、迅速かつ誠実な対応を心掛け、サービスの維持・向上に努めました。

(3) 業務管理の徹底による速やかな義肢・装具の提供

作業工程の効率化、義肢管理システムの改修を行い、利用者への速やかな義肢・装具の提供に努めました。

令和3年度は、延べ557件の製作や修理を行いました。

【令和3年度取扱件数】

・大腿義足	41件
・下腿義足	98件
・義手	24件
・下肢装具	356件
・その他	38件
合計	557件



義足の適合風景

(4) 来所困難な利用者への訪問サービス

身体的状況や生活環境により、来所できない方々に対するご自宅や施設などへの訪問サービスを、新型コロナウイルス感染予防に留意し、細心の注意を払い実施しました。

【訪問サービス実施状況】 述べ1,061件



訪問サービス

2 最新情報による知識と適合技術の向上

利用者が最良のサービスを受けられるよう、常に製作・適合技術の向上を図るとともに、最新の知識・適合技術の収集・習得に努め、より一層の安心と信頼を提供するべく取り組みました。



義足の調整作業

3 製品のチェック体制の整備と事故防止の徹底

利用者が安全・安心に義肢・装具を使用できるよう、工程管理表を導入し、製品の管理体制を強化することで事故防止に努めました。

4 障がい者福祉への理解促進

義肢製作所の活動を通じて、赤十字事業や障がい者への理解と関心を深めてもらう場として実施してきた、施設見学や小中学生の体験学習の受け入れは、新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度は中止しました。



体験学習（令和元年度当時）

5 義肢製作所の経営の安定化

(1) 新規利用者の確保

老人福祉施設等への働きかけを行い、ご自宅で義肢・装具により不便を強いられている方に対し、再製作や修理を行い、不便を取り除くとともに新規利用者の確保に努めました。

(2) 義肢製作所の特色を活かした経営

設立当初から得意とする義足の製作に力を注ぎ、受注全体の約40%の義足の製作・修理を行いました。

(3) 施設や利用者への情報提供

障がい者の自立や経済的負担を軽減するために、補装具費支給制度などに関する情報を施設や義肢装具利用者へ提供し、障がい者の負担軽減になるよう努め、次の製作に繋げました。

Report 6 赤十字ボランティアの育成強化

1 より良い地域社会を目指す奉仕活動の推進

赤十字奉仕団は、災害に強い地域社会や住民が健康で安全に暮らせる地域社会を目指すため、赤十字の人道活動の担い手として、地域のネットワークや専門性を活かした赤十字ボランティアの活動を推進しました。

(1) 災害に強い地域社会を目指す奉仕活動の推進

■ 各種防災訓練への参加協力

奉仕団	活動内容	活動状況
地域奉仕団	市区町村や自治会主催の防災訓練への参加などを実施	8 奉仕団

■ 災害に備えた研修・訓練の実施

奉仕団	活動内容	活動状況
地域奉仕団	防災関連の展示や炊き出し訓練の実施、防災関連施設主催の研修会への参加など	9 奉仕団

■ 奉仕団の赤十字防災セミナーの受講促進

奉仕団	活動内容	活動状況
地域奉仕団	赤十字防災セミナー指導者による講演の実施	16 奉仕団



一日赤十字における防災に関する講義

(2) 健康・安全に暮らせる地域社会を目指す活動の推進

■ 救急法等講習の普及

奉仕団	活動内容	活動状況
地域奉仕団	心肺蘇生や AED の使用法、三角巾での手当てについての講習を実施	7 奉仕団

■ 献血の推進

奉仕団	活動内容	活動状況
地域奉仕団	献血ルームでの奉仕活動	15 奉仕団
地域奉仕団	夏期・冬期特別献血での奉仕活動	26 奉仕団
地域奉仕団	各市町村での血液事業への協力等奉仕活動	12 奉仕団

■ 地方自治体主催行事等における臨時救護・健康相談活動

奉仕団	活動内容	活動状況
安全奉仕団	松戸市音楽フェスティバルにおける臨時救護活動	2名
	松戸市成人式における臨時救護活動	1名
特殊救護奉仕団	松戸市音楽フェスティバルにおける臨時救護活動	3名
	松戸市成人式における臨時救護活動	4名
看護奉仕団	千葉県戦没者追悼式における臨時救護活動	2名

■ 学校を対象とした着衣泳教室の開催

奉仕団	活動内容	活動状況
安全水泳奉仕団	コロナ禍のためプールに入らず、室内でスライド資料での講義や寸劇、ライフジャケット着用体験などを八千代市内小学校 10 校、生徒 1,139 名に対し実施。	8名



献血ルームにおける奉仕活動



感染対策による室内での着衣泳教室
(安全水泳奉仕団)

2 地域課題の解決に向けた奉仕団活動の支援

独居高齢者や介護家庭の増加、子育て家庭の孤立化など、少子高齢化の進展に伴い生じた様々な地域課題に対し、解決に向けた奉仕活動を支援しました。

(1) 「ふれあいサポート事業」を活用した奉仕団活動の支援

令和元年度に、地域課題を解決するために新たな活動に取り組む奉仕団を助成する「ふれあいサポート事業」を創設し、2地区の奉仕団に対し2年間の指定をしましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度に引き続き、令和3年度も同事業を中止しました。

(2) 地域課題に対する奉仕活動の実施

- 高齢者訪問支援活動
- 点訳図書を作成
- 福祉施設における活動
- ケア帽子作り
- 高齢者サロン運営
- 手芸による奉仕活動
- 保健衛生普及活動
- 新型コロナウイルス感染症に対する対応

※詳細については、資料編 p.95 ～を参照



地域住民対象の手洗い指導

3 奉仕団活動の活性化

団員一人ひとりが、意欲とやりがいを持って活動できるよう、各奉仕団の特色を生かした魅力ある奉仕団活動の創出に努めました。

(1) 魅力ある奉仕団活動の創出

- 赤十字のつどい（地域奉仕団ブロック単位行事）による奉仕団の交流の促進
- 赤十字関係施設（支部・病院・献血ルーム）奉仕活動の実施
- 青少年赤十字の支援



地域奉仕団対象の防災・減災研修会
（赤十字のつどい）



赤十字関係施設（支部）での
裁縫奉仕活動

(2) 人材育成

- 系統研修（支部単位研修会）

研修名	実施日	参加者数
特別奉仕団基礎研修会	令和3年6月13日(日)	参加者 20名 スタッフ 6名
指導技術等研修会	令和3年6月22日(火)	参加者 28名 スタッフ 12名
リーダーフォローアップ研修会	令和3年7月7日(水)	参加者 20名 スタッフ 11名
レッドクロス・ボランティアスクール(中級研修)	令和3年10月7日(木) ～10月8日(金)	参加者 33名 スタッフ 18名
リーダー研修会(上級研修)	令和3年12月6日(月) ～12月7日(火)	参加者 32名 スタッフ 14名

※各奉仕団単位の研修会については、資料編 p.92 ～を参照



感染対策を徹底した炊き出しの研修会
（指導技術等研修会等）



感染対策のため再構成をした
上級・中級研修会

4 新たな赤十字ボランティアの確保

一般県民に対し赤十字ボランティアの活動を周知し、新たにボランティア活動に参加しやすい仕組みづくりに取り組みました。

(1) 広報活動の充実強化

- 広報誌・ホームページ・SNS の活用による広報
- 市区町村主催イベントへの参加・協力
- 団員募集チラシの配布・掲示
- 奉仕団別の広報誌の発行

各奉仕団広報誌名	発行部数	発行月
地域奉仕団広報誌「あけぼの」	2,500部	2月
安全奉仕団会報	350部	3月
看護奉仕団会報「こだま」	50部	3月
安全水泳奉仕団会報「道」	50部	3月

Report 7 豊かな心をもった青少年の育成強化

1 「気づき・考え・実行する」子どもたちの育成

(1) 青少年赤十字メンバーのリーダーシップの育成

青少年赤十字のメンバー（児童生徒）を対象に、学校生活や日常生活の中で、自ら「気づき、考え、実行する」ことのできるリーダーを養成することをねらいとして、リーダーシップ・トレーニング・センター、スタディー・センターを開催しました。

■ 地区リーダーシップ・トレーニング・センター

地区	会場	期日	参加人数
千葉市地区	千葉市立蘇我中学校	7月28日(水)～29日(木)	15名(指導者含む)

※他地区においても実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。

■ 千葉県青少年赤十字スタディー・センター

校種	会場	期日	参加人数
小学校	千葉県赤十字会館	12月25日(土)～26日(日)	31名(指導者含む)
中学校	千葉県赤十字会館	12月27日(月)	30名(指導者含む)
高等学校	千葉県赤十字会館	12月27日(月)～28日(火)	24名(指導者含む)



小学校の部



中学校の部



高等学校の部

■ 千葉県青少年赤十字高校メンバー協議会

青少年赤十字の普及発展と高校メンバー相互の親善を深めることを目的として高校メンバー協議会を開催しました。

期日	会場	参加数	内容
4月29日(木)	千葉県赤十字会館	10名	役員会 令和3年度活動計画の立案
6月中	各高等学校	5校	活動紹介動画の作成・発信
8月25日(水)	千葉県赤十字会館	7名	役員会 令和3年度活動計画
11月5日(金)	千葉県赤十字会館	89名	青少年赤十字のつどい企画・運営
3月21日(月)	千葉県赤十字会館	13名	新旧役員会 令和4年度活動計画

(2) 子どもたちへの防災教育等の普及推進

■ 赤十字の防災教材の周知・普及

教職員対象の研修会において防災教育プログラムの活用を推進しました。

■ 防災教育プログラムの活用 (本編 p.10 参照)

■ 防災教育・救急法等講習会開催支援、資材提供 (資料編 p.119 参照)

2 「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」等実践活動の充実・強化

(1) 地域における実践活動の充実・強化

■ 青少年赤十字研究推進校の指定

青少年赤十字活動の充実と未採用校(園)に対する活動事例の共有による青少年赤十字の普及を目的として、赤十字研究推進校を指定しました。

学校名	指定期間	研究主題	公開研究会
銚子市立 明神小学校	令和3年度～ 令和5年度	課題を見つけ、考え、行動する明神っ子の育成～SDGsな未来を創ることを目指して～	令和5年度予定
八街市立 八街南中学校	令和2年度～ 令和4年度	学校の特色を生かした学校経営の創造～青少年赤十字活動の実践を通して～	令和4年度予定
千葉県安房西 高等学校	令和元年度～ 令和3年度	「人の命と健康について学び、気づき・考え・実行する力を身につける」	令和3年度 ※新型コロナウイルス感染症の影響で中止

■ 千葉県青少年赤十字のつどい

県内の青少年赤十字メンバーが一堂に会し、各採用校での取り組みの共有と交流を深めることを目的とした「千葉県青少年赤十字のつどい」を予定しましたが、開催が困難なため、オンラインでの交流会及び「赤十字について」、「義肢製作所オンラインツアー」、「献血について知ろう」等の研修会を高校メンバー協議会企画のもと実施しました。



期日	小学校	中学校	高等学校	参加者合計
11月5日(金)	2名	13名	89名	104名

(2) 子どもたちの「国際理解・親善」の推進

青少年赤十字の実践目標の一つである「国際理解・親善」の促進を目的に、中・高校生メンバーを海外へ、また日本赤十字社ゆかりの地である佐賀・熊本県へ小学生メンバーを派遣することとしていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施形態を変更して実施しました。

■ 国際交流事業

相手国	参加者	内容
モンゴル国	八街市立 八街南中学校	第1回目 6月27日(日) オンライン交流「学校生活紹介」、モンゴル派遣経験者による「海外交流を経験して」他 第2回目 2月19日(土) オンライン交流「青少年赤十字活動の紹介」、「日本の文化紹介」他
ベトナム 社会主義共和国	高校メンバー	オンライン交流を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、ビデオレターを作成・送付しました。 「青少年赤十字活動の紹介」、「日本の文化紹介」



オンラインによる国際交流



モンゴル国による発表の様子

■ 国際交流支援事業

自分たちの活動を海外のメンバーに紹介することで、国際理解を深めました。

参加校	作成物	内容
鎌ヶ谷市立第三中学校	トピックアルバム	学校生活の紹介
八街市立八街中央中学校	ビデオレター	青少年赤十字活動紹介、八街市に関する紹介
船橋市立坪井中学校	ビデオレター	学校生活の紹介

■ 国内交流事業

佐賀県の中川副小学校とオンライン交流を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、ビデオレターを作成し送付しました。

3 指導者（教職員）の資質向上と青少年赤十字の採用促進

(1) 教職員を対象とした階層別研修会の開催

指導にあたる教職員の資質向上を図るため、指導者の段階に応じた階層別研修会を開催しました。また、本社主催研修会に参加者を派遣しました。

■ 青少年赤十字指導者対象研修会

期日	研修会名	参加人数	内容
5月17日(月)～ 6月18日(金)	担当者研修会	29名	「赤十字と青少年赤十字について」研修動画をオンデマンド配信
6月15日(火)	リーダーシップ・トレーニング・センター担当者研修会	9名	「リーダーシップ・トレーニング・センターのねらいについて」他
12月25日(土)～ 28日(火)	青少年赤十字指導者研修会	9名	「校種別スタディー・センター講座見学」他
3月26日(土)	青少年赤十字指導経験者研修	8名	コロナ禍における研修内容の企画検討

■ 本社研修会

期日	研修会名	参加人数	内容
9月30日(木)	指導主事対象 青少年赤十字研究会	1名	「赤十字と青少年赤十字」他 WEB会議

(2) 青少年赤十字の採用促進

研修を通じて、青少年赤十字の認知度向上を図るため、未採用校の教職員も対象とした研修会を開催しました。

■ 未採用校を含む教職員を対象とした研修会

期日	研修会名	参加人数	内容
7月27日(火)	教師のための 指導力アップセミナー	33名	「グループワーク概論」、「リーダーの育成」、「リーダー（指導者）の資質、技術」他
11月17日 (水)	校長・副校長・ 教頭等対象研修会	69名 (現地、オンライン、 オンデマンド配信)	「学校教育と青少年赤十字～新学習指導要領を踏まえて～」 講師：千葉県教育庁教育振興部 特別支援教育課長 青木 隆一氏

Report 8 国際活動の推進

1 緊急救援・復興支援・開発協力への支援

(1) 資金援助や人的支援の実施

赤十字の世界的なネットワークにより、世界各地で発生する紛争被害者に対し、緊急救援から復興支援、開発協力まで、当支部もその一員として資金援助を行いました。

【資金援助】

- ラオス救急法普及支援事業 50万円
- バヌアツ青少年赤十字海外支援事業 50万円
- 南スーダン紛争犠牲者支援事業 100万円
- ネパールコミュニティ防災強化事業 100万円

※年度計画においてネパール青少年赤十字海外支援事業への資金援助を予定していましたが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により当事業は見合わせとなったため、ネパールコミュニティ防災強化事業に支援先を変更しました。ネパールコミュニティ防災強化事業は、地域におけるコロナ対策や地域住民から成る自主防災組織を向上させることが目的の事業となっており、その支援対象には現地の子供たちも含まれています。



ラオス救急法普及支援事業



バヌアツ青少年赤十字海外支援事業

【人的支援】

日本赤十字社本社の要請により、職員等を派遣し人的支援を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

(2) 海外救援金の募集

救援金名	受付期間	金額
		令和3年度
中東人道危機救援金	平成27年4月1日～令和5年3月31日	35,133円
バングラデシュ南部避難民救援金	平成29年9月22日～令和5年3月31日	36,201円
ハイチ地震救援金	令和3年8月18日～令和3年11月30日	228,523円
アフガニスタン人道危機救援金	令和3年9月22日～令和5年3月31日	491,752円
トンガ大洋洲噴火津波救援金	令和4年1月26日～令和4年3月31日	31,653円
ウクライナ人道危機救援金	令和4年3月2日～令和4年5月31日	2,963,684円
地域を指定しない海外救援	—	10,000円

(令和4年3月31日現在)

「海外たすけあいキャンペーン」をNHK等と共同で実施するなど、国際活動の財源となる海外救援金の募集を行いました。

名称	受付期間	金額
NHK 海外たすけあい	令和3年12月1日～25日	1,807,707円

(3) 国際人道法の理解促進

赤十字ボランティア、青少年赤十字メンバー及び職員対象の研修会において、国際人道法の内容を研修内容に盛り込み、計6回743人に対して研修会を実施し、国際人道法の普及に取り組みました。

また、普及を図る人材を育成するため本社主催の国際人道法セミナーに職員6人を派遣しました。

(4) 外国人の安否調査の実施

ジュネーブ諸条約に基づき、日本赤十字社本社を通じて行方不明者や家族と連絡が取れない方々の所在調査を、市町村の協力のもと実施しますが、令和3年度における同調査の実施はありませんでした。

2 国際救援・開発協力要員の養成

(1) 国際救援・開発協力要員の養成

緊急救援に従事できる人材の養成を図るため、国際救援・開発協力要員の候補者が、国際救援拠点病院等が主催する各種研修会に参加しました。

行事名	期日	主催(会場)	参加者数
保健医療ERU 導入コース	令和3年10月27日(水)	本社 (Web会議形式)	支部 1名 病院 2名
病院ERU オンライン研修	令和4年2月9日(水)～10日(木) 令和4年2月14日(月)～15日(火)	本社 (Web会議形式)	病院 3名
第13回国際救援・ 開発協力要員研修II (IMPACT)	令和4年1月25日(火)～2月1日(火) ※土日を除く	本社 (Web会議形式)	支部 1名

(2) 国際救援・開発協力要員の登録状況

千葉県支部	成田赤十字病院	血液センター	計
2人	4人	1人	7人

3 子どもたちの「国際理解・親善」の推進 (本編 p.22 参照)

Report 9 赤十字への理解を広げる広報の強化

1 広報紙を活用した広報の強化

(1) 広報紙「赤十字 NOW」の読者拡大

より多くの県民に赤十字活動への理解・協力を広げるため、特集ページでは当支部が特に力を入れている事業にスポットを当て、記事を作成するとともに、ホームページ上にオンライン版を掲載し、パソコンやスマートフォンでも読みやすい構成にしました。

■ 広報紙「赤十字 NOW」発行部数 38,600 部（年4回発行）

■ オンライン版「赤十字 NOW」総アクセス数 4,552 件（令和3年4月～令和4年3月）

2 イベントを活用した広報の強化

(1) 企業・団体との協力企画

■ イオンモール幕張新都心との年間プロジェクト

SDGsに取り組むイオンモール幕張新都心と協働して「いのちと健康を守る県民参加プロジェクト」と題し、親子連れを対象にした救急法イベントや防災イベントなど、様々な企画に取り組みました。また、5月には赤十字運動月間 CM を、12月には NHK 海外たすけあいキャンペーン CM を、モール館内に設置しているデジタルサイネージで放映する等、年間を通して赤十字活動の理解に繋がる広報活動を行いました。



イオンモール館内のデジタルサイネージで放映された赤十字運動月間CM



救急法イベント「救命体験」

■ 非接触型防災イベント「家族で楽しく学ぼうさい」

3月5日（土）に開催した防災イベント「家族で楽しく学ぼうさい」では、地域・家庭における防災意識を高めることを目的に、防災に関するステージショーとクイズラリーを行いました。コロナ禍に対応した非接触型イベントを初めて実施し、参加者はそれぞれ300名を超えました。本イベントには、イオンモール幕張新都心のほか千葉トヨペット株式会社や銚子地方気象台など協賛企業・団体から防災クイズや参加者への記念品を提供いただくなど、関係企業・団体との連携にも繋がるイベントとなりました。



防災ステージショー



防災クイズラリー

■ 千葉トヨペット株式会社との連携広報

千葉トヨペット株式会社の協力により、千葉駅前店舗（レクサス千葉中央店）の大型ビジョンにおいて、年間を通して赤十字活動や献血推進にかかる広報動画、防災啓発スライドを放映しました。



レクサス千葉中央店 大型ビジョン

3 インターネットを活用した広報の強化

ホームページやSNSによる情報発信の頻度を向上させ、よりタイムリーな情報発信を行いました。SNSではFacebookのほか、新たにYouTube公式チャンネルを開設し動画による広報を始めました。

4 メディアを活用した広報の強化

イベントや行事等開催の際にはプレスリリースを行い、12月25日（土）～26日（日）に開催した「千葉県青少年赤十字スタディー・センター」（小学生の部）が読売新聞の取材を受け、研修の様子が1月13日付紙面に掲載されました。

Report 10 活動資金確保への取り組み強化

日本赤十字社が国内外で行う人道的諸活動及び事業は、これを支持・共感する人々や企業・団体等から寄せられる資金で行われています。

令和3年度においても、5月・6月の運動月間を中心として、年間を通じて全県規模で会員増強に取り組み、6億3千万円余りの活動資金（社資）の実績を得ることができました。

令和3年度活動資金募集実績額 合計 631,410,658 円（目標額：620,000,000 円）

	会員数	協力会員等	活動資金実績額
個人	10,310 人	1,170,360 人	531,192,254 円
法人	8,097 法人	1,056 法人	100,218,404 円

1 地区・分区扱いの活動資金の維持・増強

(1) 自治会・町内会、地域防災組織等への働きかけの強化

自治会・町内会、協賛委員、地域奉仕団などの理解・協力のもと、会員制度の意義や活動資金の使途、活動実績について説明し、県民の理解と支持を得ることに留意した広報活動と合わせ、個別訪問による活動資金募集を行いました。

また、公共機関職員、赤十字関係施設における職域での継続的な支援が得られるよう働きかけを行いました。

■ 運動月間チラシの全戸配布（回覧）及び各地区・分区を通じ自治会・町内会の活動資金募集説明会への職員の派遣

■ 会員・協力会員への活動・決算報告チラシ 13 万 5,000 枚を、各地区・分区を通じて各戸に配布（回覧）

(2) 自治会未加入世帯に対する対応強化

増加する自治会未加入世帯への対応として、インターネットを通じた会員加入方式の周知を図りました。また、ポスティング型フリーペーパーなど、地域を対象とした広報媒体を活用しました。



ポスティング型フリーペーパーの活用

2 地域のニーズに即した赤十字活動の推進・基盤の強化

支部、地区・分区間の連携及び赤十字活動に対する関係者の理解が、赤十字活動展開の基盤となることから、新型コロナウイルス感染症の影響により、対面でのコミュニケーションが困難な状況下において、会議・研修会等へのオンライン参加の機会を提供するなど、支部及び各地区・分区間の連携強化に努めました。

(1) 地区分区交付金の有効活用促進

新型コロナウイルス感染症により、平時の赤十字活動が制限される中、地域における赤十字活動の財源となる、地区分区交付金を有効に活用し赤十字の役割を果たすため、感染症流行下における災害救護活動への備え等、各地区・分区に対し、具体的な交付金の活用例について情報提供を行いました。

(2) 支部及び各地区・分区間の連携強化

新型コロナウイルス感染症の流行を受け、令和2年度においては中止を余儀なくされた、下記会議及び研修会の開催について、感染防止に配慮しながら新たな開催方式を導入し、支部、地区・分区間で赤十字事業に対する方向性を共有し、関係者から事業に対する多くの支持を得られるよう取り組みました。

■ 地区・分区長会議（4月）

※感染対策として参加人数を制限するため、複数回に分け開催

■ 地区・分区新任事務委員研修会（4月）

※感染対策として参加人数を制限するため、複数回に分け開催

■ 赤十字活動推進会議・研修会（8月）

※書面開催

■ 地区・分区事務委員連絡会議（令和4年2月）

※オンライン開催

(3) 適正な活動の実施

地区・分区における業務と交付金の適正な執行・管理や、支部、地区・分区間の相互理解、課題や方針にかかる認識の共有を図ることを目的として、業務の自己点検及び業務実査を実施しました。

■ 地区・分区赤十字業務自己点検を実施（全地区・分区）

■ 地区・分区業務実査を実施（15地区・分区）

令和3年 10月12日（火）佐倉市地区、八街市地区
 10月26日（火）我孫子市地区、白井市地区
 10月29日（金）香取市地区
 11月11日（木）大網白里市地区
 11月22日（月）長柄町分区、長南町分区
 11月29日（月）千葉市中央区地区、千葉市稲毛区地区
 11月30日（火）一宮町分区、白子町分区
 12月6日（月）九十九里町分区
 12月10日（金）千葉市緑区地区
 令和4年 1月19日（水）市川市地区

3 一般（個人）からの活動資金の増強

(1) 協力者への働きかけの強化

会員をはじめとした協力者に対し、積極的な情報発信を行い、赤十字活動に対する一層の理解・協力の促進を図りました。

また、ダイレクトメールによる活動資金協力の依頼対象を拡大し、より広く赤十字活動への理解と継続的な協力の促進を図りました。

(2) 指定寄付金事業

令和3年3月31日付総務省告示第125号による個人指定寄付金の事業承認を得て、高額活動資金の募集を行い、次のとおり実績を得ることができました。

■ 実績額 45,000,000 円 (52 件)

(3) 千葉県赤十字有功会との連携

新型コロナウイルス感染症の影響により、文書審議により総会を実施しました。

また、親睦行事がすべて中止となるなか、支部と有功会員の皆様との関係維持のため、お誕生日カードや赤十字手帳の進呈、会報の発行などを行いました。

■ 有功章受章者に対する有功会への加入勧奨

■ 会報 39 号の発行

■ 表彰実績

高額寄付をお寄せいただいた個人・法人（団体）に対し、日本赤十字社及び国から次のとおり表彰がなされました。

種別	受章者数		
	個人	法人(団体)	計
金色有功章	51人	40法人	91件
銀色有功章	115人	85法人	200件
日本赤十字社社長感謝状	62人	32法人	94件
紺綬褒章	11人	1法人	12件
厚生労働大臣感謝状	11人	4法人	15件
計	250人	162法人	412件

4 法人からの活動資金の増強

(1) 地域奉仕団等の協力による法人社資募集の促進

令和3年度の地元企業や商店街等に対する赤十字地域奉仕団の活動資金募集実績は次のとおりでした。なお、法人社資募集全体の20%が地域奉仕団によるものです。

一般社資	法人社資	計
19,609,406 円	19,762,393 円	39,371,799 円

(2) 奉仕団社資募集功勞表彰

令和3年度会員増強・社資募集運動において、高い実績を上げた赤十字奉仕団に対し感謝状を贈呈しました。

■ 特別優良奉仕団表彰 16 団

■ 優良奉仕団表彰 18 団

■ 奉仕団功勞表彰 9 団

(3) ダイレクトメールや訪問の強化

協力法人や周年記念を迎える法人等に対し、ダイレクトメールの送付や情報提供を行い、継続的な活動資金への協力を依頼しました。

- 県内経済界を代表する * 経済七団体からの活動資金募集運動への後援
- 職員による企業訪問を計画（新型コロナウイルス感染症対策により訪問は翌年度に繰越）
- ダイレクトメールによる活動資金募集
- 周年記念企業への活動資金協力等の依頼

* 経済七団体（順不同）

一般社団法人千葉県法人会連合会、千葉県商工会連合会、千葉県中小企業団体中央会、千葉県経済同友会、一般社団法人千葉県経営者協会、一般社団法人千葉県経済協議会、一般社団法人千葉県商工会議所連合会

(4) 協力法人との関係強化

寄付歴のある法人に対し、活動資金等への協力を依頼しました。

- 表彰制度、社会貢献メニューの紹介
- 指定寄付金の案内
- 有功会法人会員への寄付依頼

(5) 企業とのパートナーシップの構築

企業が行う CSR 活動（企業の社会的責任）と協働し、活動資金の協力に限らない継続的な協働事業（パートナーシップ）の構築に努めました。

- 寄付付き自動販売機の設置 40 台稼働 募集実績額 625,168 円
- チャリティーボックスの設置
成田空港内の銀行、テナントや空港周辺のホテル、県内のコンビニエンスストアや
外食チェーン店の協力 募金実績額 2,831,233 円
- 赤十字支援マークの使用 企業との締結社数 7 社

5 遺贈・相続財産寄付への取り組みの強化**(1) 遺贈等リーフレットの配布**

遺贈・相続に関するチラシやパンフレットを、相談者が訪れると思われる金融機関（信託銀行、普通銀行）並びに千葉県司法書士会及び千葉県税理士会の許可を得て、各会員への相談等に使用いただけるよう配布しました。

(2) 終活セミナーの開催

開催を計画し、参加者を募りましたが、新型コロナウイルス感染症のまん延防止等重点措置が発令されたため、延期となりました。

6 利便性の高い新たな募集方法の検討・実施

地区・分区を通じた枠組みを第一としつつ、ホームページからのクレジットカード決済による会員加入や口座振替等を促進しました。

- クレジットカードによる寄付 実績額 34,619,946 円
- 口座振替による寄付 実績額 13,928,500 円

一般会計 歳入歳出決算の概要

(1) 歳入

令和3年度一般会計における歳入の決算額は、858,227,580円で、前年度に比べ、96,500,263円(△11.2%)の減となっており、主な要因は以下のとおりです。

当支部の主たる財源である「第1項 社資収入」については、新型コロナウイルス感染症禍により前年度社資募集実施が困難だった地区・分区が社資募集を再開できたことにより、地区・分区社資募集額が前年度比5,619,042円の増となった一方、高額寄付の減少及びダイレクトメールによる活動資金の減少により、102,742,778円(△16.3%)の減となりました。

「第2項 委託金収入」については、前年度決算額において、新型コロナウイルス感染症にかかる救護班派遣報償費を歳入として計上していたことから、前年度に比べ2,976,900円(△100.0%)の減となりました。

「第4項 災害義援金預り金収入」については、前年度決算額において、被災地県支部に寄託された「令和元年台風第15号千葉県災害義援金」及び「令和元年台風第19号災害義援金(*千葉県扱い分)」を歳入として計上していたことから、前年度に比べ39,321,222円(△100.0%)の減となりました。

「第5項 繰入金収入」については、特別退職金積立留保金が令和3年度末をもって廃止されたことに伴い、同年度末に残高43,170,123円を繰り入れたことにより、44,633,385円(46.3%)の増となりました。

「第10項 雑収入」については、救急法等講習会の再開により、講習会等負担金収入が前年度に比べ2,286,200円の増、及び義肢製作所での補装具製作数の増加により補装具製作収入が2,734,845円の増となり、5,082,738円(7.3%)の増となりました。

(2) 歳出

歳出の決算額は、810,053,313円で、前年度に比べ88,519,907円(△10.9%)の減となっており、主な要因は以下のとおりです。

「第1項 災害救護事業費」については、前年度決算額において、災害義援金送付金を歳出として83,318,215円計上していたことから、前年度に比べ82,692,035円(△115.9%)の減となりました。

「第2項 社会活動費」については、救急法等講習会、奉仕団及び青少年赤十字等の会議・研修会の再開により、前年度に比べ8,677,345円(7%)の増となりました。

「第6項 社業振興費」については、人件費の減のため、前年度に比べ13,346,690円(△14.4%)の減となりました。

「第7項 基盤整備交付金・補助金支出」については、成田赤十字病院への用途指定寄付金の減のため、前年度に比べ17,393,674円(△185.2%)の減となりました。

「第10項 積立金支出」については、来る災害に備えるため、災害等資金積立金及び千葉県赤十字会館機能維持管理のため、施設整備準備資金への積み立ての実施等により、前年度に比べ29,739,787円(15.4%)の増となりました。

「第12項 総務管理費」については、人件費の減に伴う社会保険料等負担金の減のため、前年度に比べ3,179,008円(△2.7%)の減となりました。

「第13項 資産取得及び資産管理費」については、千葉県赤十字会館が築12年を迎え、修繕により前年度に比べ4,553,607円(30.4%)の増となりました。

「第14項 本社送納金支出」については、社資収入の減のため前年度に比べ、15,453,117円(△18.4%)の減となりました。

(3) 資金の増減

特別退職金積立留保金は令和3年度末をもって廃止されたことに伴い、同年度末に残高43,170,123円を歳計に繰り入れ、以下の資金に積み立てました。

まず、来る災害に備えるため、災害等資金については、135,000,000円を積み立て、令和3年度末残高は、690,000,766円となりました。

また、施設整備準備資金については、千葉県赤十字会館機能維持管理のための大規模修繕に備え、40,000,000円を積み立て、令和3年度末残高は134,648,381円となりました。

■歳入の状況

(単位：円・%)

科目	令和3年度決算額	令和2年度決算額	増減額	増減率
第2款				
第1項 社資収入	631,410,658	734,153,436	△102,742,778	△16.3
第2項 委託金等収入	0	2,976,900	△2,976,900	△100.0
第3項 補助金及び交付金収入	3,667,727	4,327,841	△660,114	△17.0
第4項 災害義援金預り金収入	0	39,321,222	△39,321,222	△100.0
第5項 繰入金収入	96,448,123	51,814,738	44,633,385	46.3
第10項 雑収入	70,546,449	65,463,711	5,082,738	7.3
第11項 前年度繰入金	56,154,623	56,669,995	△515,372	△0.9
合計	858,227,580	954,727,843	△96,500,263	△11.2

■歳出の状況

(単位：円・%)

科目	令和3年度決算額	令和2年度決算額	増減額	増減率
第2款				
第1項 災害救護事業費	71,353,835	154,045,870	△82,692,035	△115.9
第2項 社会活動費	123,525,351	114,848,006	8,677,345	7.0
第3項 国際活動費	3,278,000	3,506,052	△228,052	△7.0
第4項 指定事業地方振興費	45,278,000	45,000,000	278,000	0.6
第5項 地区区分交付金支出	57,105,430	56,581,500	523,930	0.9
第6項 社業振興費	92,201,319	105,548,009	△13,346,690	△14.4
第7項 基盤整備交付金・補助金支出	9,389,784	26,783,458	△17,393,674	△185.2
第10項 積立金支出	192,976,203	163,236,416	29,739,787	15.4
第12項 総務管理費	115,813,321	118,992,329	△3,179,008	△2.7
第13項 資産取得及び資産管理費	14,962,172	10,408,565	4,553,607	30.4
第14項 本社送納金支出	84,169,898	99,623,015	△15,453,117	△18.4
第15項 予備費	0	0	0	0.0
合計	810,053,313	898,573,220	△88,519,907	△10.9

歳入歳出差引額（翌年度繰越額）

48,174,267円

■資金の増減

(単位：円)

資金別	令和2年度末 現在高	資金増減		令和3年度末 現在高
		令和3年度 繰出額	令和3年度 積立額	
災害等資金	555,000,766	0	135,000,000	690,000,766
国際救護活動資金	46,231,351	3,278,000	278,000	43,231,351
国際救護活動資金	979,152	0	0	979,152
支部国際活動基金	45,252,199	3,278,000	278,000	42,252,199
施設整備準備資金	94,648,381	0	40,000,000	134,648,381
特別退職金積立留保金※	43,170,123	43,170,123	0	0
事業準備積立金	50,000,000	50,000,000	1,920,606	1,920,606
合計	789,050,621	96,448,123	177,198,606	869,801,104

※特別退職金積立留保金は令和3年度末をもって廃止されたことに伴い、同年度末に残高43,170,123円を歳計に繰り入れ、災害等資金、施設整備準備資金に積み立てました。

成田赤十字病院（医療事業）

1 地域に必要・信頼・期待される赤十字病院になる

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、当院は感染症指定医療機関として、その役割を果たすべく、行政等からの依頼により令和2年1月31日から新型コロナウイルス感染症患者の受け入れを開始し、令和3年度は入院患者455人、延入院患者4,768人（うち集中治療室（ICU）入室延患者数262人）の対応を行いました。

また、成田市のワクチン集団接種会場への医師や看護師の派遣、クラスターが発生した施設等に専門職員を派遣し感染対策の指導を行うなど、引き続き行政や関係機関と連携した活動を行いました。

一方、受診患者数については昨年度と比較し増加傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染症への不安を契機とした受療動向の変化などが影響し、コロナ禍以前の水準までの回復には至りませんでした。

このような状況下においても、当院は県北総地域の中核病院として新型コロナウイルス感染症対応と本来の役割である地域に根ざした医療との両立を継続してまいりました。

1 高度で良質な医療の提供【選ばれる病院づくり】

(1) 地域医療連携の強化

地域及び患者さんのニーズに応えるため、医療機関への訪問活動や意見交換会、医療セミナーの開催などを通じて医師会及び歯科医師会並びに地域の医療機関との連携強化に努めました。

また、地域の皆さんが健康で安心して暮らせるよう、健康診断による疾病の早期発見、公開健康講座や出前講座、成田ケーブルテレビ放送の健康番組に医師が出演するなど、健康増進に寄与する活動を行いました。



成田ケーブルテレビ放送
「医師が教える健康ゼミプラス」

項目	令和3年度	令和2年度
地域医療支援紹介率（地域の医療機関⇒当院への患者紹介）	74.6%	75.8%
地域医療支援逆紹介率（当院⇒地域の医療機関への患者紹介）	80.6%	85.1%
医療機関向け訪問活動	1,338回	658回
医療機関との意見交換や医療セミナーの開催（Web開催含む）	19回	8回
登録医療機関数	735施設	712施設
登録医師数（歯科医師含む）	811人	785人
公開健康講座 開催回数	12回	4回
延べ参加数	469人	297人
出前講座 開催回数	8回	3回
健診受診者数	7,853人	7,689人
（再掲）2日ドック	591人	643人
1日ドック	3,102人	3,016人
事業所健診等	4,160人	4,030人

(2) 多職種の実践の医療の実践 (チーム医療)

循環器内科 (血管内治療内科) と形成外科が協同し、糖尿病や透析など合併症による虚血が原因と考えられる難治性足潰瘍の患者さんのための専門外来「足難治性皮膚潰瘍外来」を開設した他、がん治療に携わる専門的な知識及び技能を有する医師や専門職員による、がん診断やがん治療についての検討及び経過報告を行う「がん診断治療委員会」を定期的に開催するなど、医療の質の評価及びチーム医療の推進に取り組みました。

項目	令和3年度	令和2年度
患者支援センターでの入院前面談件数	4,050件	3,984件
医療福祉相談室における延べ相談件数	*31,798件	40,299件
訪問看護ステーション訪問実績 (実人数)	114人	88人
(訪問回数)	2,648回	2,444回

※令和3年度から算出方法変更

(再掲) 訪問看護ステーション地区別訪問回数

地域	訪問回数
成田市	2,109回
富里市	325回
酒々井町	211回
栄町	3回



がん診断・治療について
検討、報告を行う「がん診断治療委員会」

(3) 診療機能の充実

救命救急センターを併設する第三次救急指定病院として地域の救急医療における役割を果たすべく、「断らない救急」を維持継続し、緊急な処置が必要な患者さんを 24 時間体制で受け入れました。

また、HCU (高度治療室) を改修し、重症患者さんの受け入れ体制を強化しました。



改修した HCU (高度治療室)

項目	令和3年度	令和2年度
救急車応需率	82.6%	92.8%
救急患者数	19,970人	19,684人
うち入院患者数	6,217人	6,321人
入院率	31.1%	32.1%
(再掲) 救急車搬送患者数	7,736人	7,422人
うち入院患者数	3,593人	3,623人
入院率	46.4%	48.8%

(4) 高度医療の進化

日々高度化している医療水準に対応すべく、手術支援ロボット「ダビンチ」による手術を泌尿器科に続き産婦人科でも導入した他、MRI（磁気共鳴画像装置）を更新するなど高度医療の充実に取り組みました。



新しくなったMRI(磁気共鳴画像装置)

項目	令和3年度	令和2年度
手術件数	13,864件	14,456件
(再掲)2万点以上手術件数	3,359件	3,219件
手術支援ロボット「ダビンチ」での手術件数	100件	33件

(5) 医療安全の推進

良好な医療安全文化^{*}の醸成に必要な対策を検討するため、職員対象に医療安全文化に関する調査を実施し、当院の医療安全文化に対する強み・弱みを分析しました。

また、医療安全に関する研修会では、全職員が同一時間、同一場所に集まることが困難なことからe-Learningによる研修会を開催し、効率的かつ参加率向上への取り組みを図りました。

※医療安全文化：医療に従事する全ての職員が、患者さんの安全を最優先に考え、その実現を目指す態度や考え方及びそれを可能にする組織の在り方。

項目	令和3年度	令和2年度
医療安全研修会実施回数	3回	3回
参加率	80.6%	80.9%

(6) ホスピタリティの向上

患者さんから選ばれる病院を目指し、患者さんが当院をどのように評価しているのか、また、どのようなニーズがあるのかを把握するため、ご意見箱の設置や患者満足度調査を行いました。

また、それらのニーズに応えるべく一部病室やトイレの改修、表示の見直し、外来待ち時間の改善への取り組み、接遇研修会の開催などサービス向上に努めました。

患者満足度調査 (接遇面)	項目	令和3年度	令和2年度
	満足	51.4%	66.7%
	ほぼ満足	29.8%	25.4%
	計	81.2%	92.1%

(7) IT化の推進

電子カルテシステムの眼科システムを新たなシステムに変更した他、イントラネットを更新するなど、利便性の向上、業務の効率化を図りました。

また、病院を選ぶ際にホームページを参考にしている患者さんの割合が増えていることから、ホームページの内容を充実させた他、TwitterやFacebookなどのSNSを活用した情報発信を積極的に行い、当院のブランディング向上及び集患への取り組みを図りました。



当院公式 Twitter

項目	令和3年度	令和2年度
SNS (Twitter、Facebook) 更新回数	204回	94回
本社広報紙「赤十字NEWS」への掲載回数	8回	3回

2 人財の確保と育成【働きたいと思える病院づくり】

(1) 人財確保と適正配置

千葉大学をはじめとする関係大学（病院）との関係強化を図り、医師の確保に努めました。
また、千葉県への就職意識の高い医学生を対象とした病院説明会や県内・近隣県の看護大学等への訪問活動、オンラインによる情報交換会などを積極的に行い、人財の確保と病院機能の維持向上に努めました。

	令和3年度	令和2年度
医師数	234人	217人
（再掲）専門医	122人	124人
（再掲）初期臨床研修医	39人	34人
看護師数	739人	747人

(2) 人財の育成

初期臨床研修プログラムの一般コース募集枠を広げた他、新たに産婦人科コースを設置するなど次世代の医療を担う医療人の育成に努めました。

また、コロナ禍のため、Webを活用した研修会や各部門主催による多職種研修会を積極的に開催することで、幅広い知識と技術の習得を行いました。



初期臨床研修医研修

初期臨床研修医研修

	令和3年度	令和2年度
専門看護師	1人	1人
認定看護師	25人	23人

(3) 勤務環境の改善・充実

職員が働きたいと思える病院を目指し、職員が安全で心身ともに健康的に勤務できる快適な職場環境の充実を図りました。

また、医療従事者勤務環境改善委員会を中心に、医師をはじめとする医療従事者の働き方改革の推進に向け、問題点を洗い出し、業務の改善等に取り組みました。

	令和3年度	令和2年度
仕事に働きがいを感じている職員（職員意識調査）	73.6%	75.9%

3 危機管理体制の強化【病院機能の強化】

(1) 大規模災害への対応力強化

常備救護班 12 個班、DMAT 2 チームによる即応体制を堅持し、医療資機材の定期的な点検・整備を行うなど、万全な体制を維持しました。

また、業務継続計画（BCP）に基づき、自院が被災した際の診療機能の早期回復に特化した「非常事態初動対応マニュアル」の検証を含めた訓練を実施し、災害拠点病院としての機能強化を図りました。

大規模災害を想定した訓練・研修の実施では、成田国際空港での「テロ対策合同訓練」や「航空機事故消火救難総合訓練」などに救護班及び DMAT が参加した他、救護看護師・主事養成研修会や救護班主事研修会に参加するなど救護活動に必要な知識と技術の習得に努めました。



成田国際空港でのテロ対策合同訓練

(2) 感染症管理体制の強化

空港検疫所からのエボラ出血熱疑似患者の受入れを想定した「エボラ出血熱患者受入訓練」を行い、多職種間の連携が円滑に図られているかなどを確認しました。

また、新型コロナウイルス感染症においては、職員対象の研修を実施した他、他医療施設等への感染防止支援や成田市の新型コロナウイルスワクチン集団接種に職員を派遣するなど、感染防止対策に努めました。



エボラ出血熱患者受入訓練の様子

(3) 情報セキュリティの強化

本社でネットワークを一元的に管理する「全社統合情報システム」を導入し、情報セキュリティの強化を図りました。

また、個人・院内情報管理委員会から個人情報漏洩防止の注意喚起を定期的に行い、情報漏洩防止に努めました。

4 経営基盤の強化【病院機能の強化】

(1) 収益確保

安定的な収益確保を図り経営基盤を強固なものとするため、病床・手術室の運用改善や退院支援の推進による平均在院日数の短縮、経営コンサルタントを導入するなどの経営改善に取り組むことで、患者一人一日あたりの入院・外来診療単価が向上し、前年度を上回る結果となりました。

	延患者数	1日平均	令和2年度延患者数
入院	207,117 人	567.4 人	204,390 人
外来	266,605 人	1101.7 人	258,788 人

主な重要評価指標 (KPI)	令和3年度	目標値
新入院患者数 (年間)	15,067 人	16,060 人
(一日平均)	41.3 人	44.0 人
平均在院日数 (一般)	11.9 日	11.3 日
入院期間 I II 退院割合	70.4%	71.0%
病床利用率	80.8%	83.0%
入院診療単価 (精神神経科含む)	76,197 円	74,000 円
外来診療単価	24,979 円	24,000 円
修正給与負荷率	83.9%	86.5%

(2) コスト管理

赤十字病院のグループメリットを活かし、医療材料の共同購入を行うなど費用削減に取り組みました。

また、経営コンサルタントとの協同による医療材料費・医薬品費・委託費等の費用の見直しを行った他、医療機器の整備や施設改修などを計画的に行いました。

(3) 経営管理体制の強化

事業計画とその進捗状況を可視化（一覧化）し、定期的に職員に伝えることで共通の認識と課題を共有し、課題対策に向けた取り組みを行いました。

医療施設特別会計 歳入歳出決算の概要

(1) 収益的収入及び支出

令和3年度の収入は、決算額 26,809,305,117 円で、前年度に比して 1,104,868,870 円 (4.3%) の増となりました。

これは、新型コロナウイルス感染症患者に対する診療報酬の臨時的措置や循環器疾患等の高額手術件数の増加などにより、患者1人1日あたりの診療単価が増加したことで、主要な収入である医業収益が前年度に比して 788,628,384 円 (3.5%) の増収となったことが主な要因です。

また、新型コロナウイルス感染対策事業補助金(病床確保支援事業)の 2,163,769,000 円をはじめとした各種補助金の交付により、医業外収益が前年度に比して 315,931,590 円 (9.4%) の増収となったことも影響しています。

一方支出は、決算額 24,207,329,731 円で、前年度に比して 876,474,608 円 (3.8%) の増となりました。

これは、抗がん剤などの高額な医薬品の使用増加や高額手術件数の増加に伴い材料費が増加したこと、また、コージェネレーション設備の更新や新型コロナウイルス感染症対策事業補助金等による医療機器整備などで減価償却費が増加したことにより、医業費用が前年度に比し 859,149,413 円 (3.8%) の増となったことが主な要因です。

この結果、令和3年度の病院全体の収入支出差引額は 2,601,975,386 円の利益を計上する結果となりました。

(2) 資本的収入及び支出

令和3年度において固定資産の整備費が、コージェネレーション設備(2,390,943,600 円)の更新や新型コロナウイルス感染症対策事業補助金等を財源とした医療機器やMRIを整備したことなどにより、前年度に比して 2,379,523,684 円 (142.4%) の増となりました。

また、既借入金のうち当期の償還額として 79,575,000 円、コージェネレーション設備や医療情報システム等のリース料として 316,916,036 円、非常用発電機更新工事等による割賦支払として 32,507,196 円を計上しました。

なお、この財源は、補助金、自己資金となります。

■収益的収入及び支出

(収 入)

(単位：円・%)

科 目	令和3年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第2款 病院収益				
第1項 医業収益	23,088,112,336	22,299,483,952	788,628,384	3.5
第2項 医業外収益	3,675,569,578	3,359,637,988	315,931,590	9.4
第3項 医療社会事業収益	11,696,843	13,357,387	△ 1,660,544	△ 12.4
第4項 付帯事業収益	32,345,848	29,429,885	2,915,963	9.9
第5項 特別利益	1,580,512	2,527,035	△ 946,523	△ 37.5
合 計	26,809,305,117	25,704,436,247	1,104,868,870	4.3

(支 出)

(単位：円・%)

科 目	令和3年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第2款 病院費用				
第1項 医業費用	23,549,945,122	22,690,795,709	859,149,413	3.8
第2項 医業外費用	317,076,276	316,544,539	531,737	0.2
第3項 医療奉仕費用	270,831,023	256,513,860	14,317,163	5.6
第4項 付帯事業費用	51,828,762	47,656,457	4,172,305	8.8
第5項 特別損失	15,282,300	19,057,382	△ 3,775,082	△ 19.8
第6項 法人税等	2,366,248	287,176	2,079,072	724.0
第7項 予備費	0	0	0	0.0
合 計	24,207,329,731	23,330,855,123	876,474,608	3.8

収支差引額 2,601,975,386 円

■資本的収入及び支出

(収 入)

(単位：円・%)

科 目	令和3年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第2款 病院収入				
第1項 固定負債	3,285,992,786	1,289,182,774	1,996,810,012	154.9
第3項 その他資本収入	764,956,689	382,243,017	382,713,672	100.1
合 計	4,050,949,475	1,671,425,791	2,379,523,684	142.4

(支 出)

(単位：円・%)

科 目	令和3年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第2款 病院費				
第1項 固定資産	3,621,951,243	1,392,541,708	2,229,409,535	160.1
第2項 借入金等償還	428,998,232	278,884,083	150,114,149	53.8
合 計	4,050,949,475	1,671,425,791	2,379,523,684	142.4

千葉県赤十字血液センター（血液事業）

1 血液事業の推進

1 輸血用血液製剤の安全性・品質の向上と適正な輸血療法の推進

(1) 輸血用血液製剤の安全対策と品質向上

輸血治療を必要としている方が安心して輸血を受けられる高品質の製剤を提供するため、献血受入れから供給までの各工程で安全対策を実施し、新たに E 型肝炎検査（HEV NAT 検査）を導入しました。また、新型コロナウイルスの体内での潜伏期間を考慮した安全対策（献血制限）を実施しました。

- 安全な輸血実施のための献血（400mL 献血由来・成分献血由来）血液確保
- 輸血感染症防止のための安全対策の実施
- 新型コロナウイルス感染症対策として該当する症状等の確認強化
- 品質向上の取り組み（GMP^{*1} 遵守のための教育訓練・自己点検）実施

(2) 安全で適正な輸血療法の推進

- 輸血に関する情報提供
 - ホームページ・印刷物・動画等の提供
 - 医療施設内勉強会の開催
- 医療施設内輸血療法委員会参加
- 行政・医療機関との連携
 - 医療機関との情報共有や意見交換
 - Web を活用した学術講演会の開催



医療機関向け情報提供



院内説明会

2 安定的・効率的な供給体制

(1) 輸血用血液製剤の供給体制の充実

県内3カ所の供給施設において輸血用血液製剤をその種類に応じて適切に保管し、各医療機関の要請により迅速に供給しました。

また、感染症防止対策の一環として頻回輸送の削減等に取り組むとともに、輸血用血液製剤受注業務の効率化に向けたWEB化推進の準備を進めました。

■ 千葉県内供給3施設からの供給比率

千葉県赤十字血液センター [船橋市]	(59.8%)
千葉港事業所 [千葉市]	(33.9%)
鴨川供給出張所 [鴨川市]	(6.2%)

■ 医療機関の需要に合った輸血用血液製剤^{※2}の確保と供給

■ WEB発注システムの運用

(2) 広域需給管理による安定供給

輸血用血液製剤の在庫をブロックセンターで広域的に管理し、安定供給と有効活用に努めました。新型コロナウイルス感染症発生の影響によりブロック内(千葉県を含む)で保有する血液在庫量の一時的な減少が生じたため、他ブロックからの需給調整により対応しました。また、災害時の対応力の強化を図るため、危機管理計画に基づきブロックセンター主導の訓練*に参加しました。

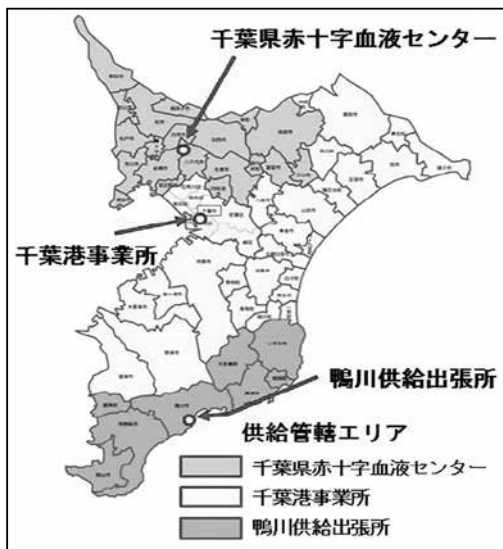
* 千葉県赤十字血液センター[船橋市]～東京臨海病院[東京都江戸川区]への車両実走訓練も実施

■ 血液製剤在庫(製品別・血液型別)の過不足対応

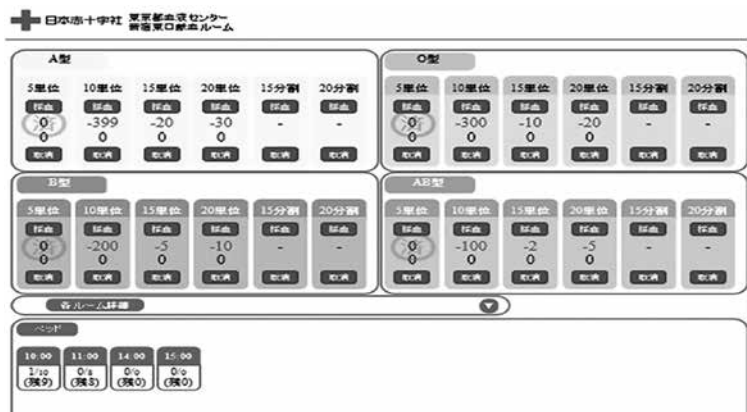
ブロック血液センターと連携した需給管理
血小板採血調整システム^{※3}の活用

■ 危機管理体制の構築

ブロック血液センター主導による災害訓練参加



施設別供給エリア



血小板採血調整システム

(3) 輸血用血液製剤の需要と供給実績

新型コロナウイルス影響下での需要低下があったものの、緊急事態宣言解除後は手術に伴う大量使用を目的とした発注が数多くあり、前年度以上の供給実績となりました。なお、需給バランスを維持しながら、医療機関の動向に基づき輸血用血液製剤の在庫数の適正化を図りました。

令和3年度供給実績(輸血用血液製剤) (単位:200mL換算本数)

製剤名	実績数	計画数	計画達成率	前年度実績	対前年度比
全血製剤	0	0	-	0	-
赤血球製剤	325,720	317,810	102.5%	319,030	102.1%
血漿製剤	118,910	118,400	100.4%	116,857	101.8%
血小板製剤	366,385	369,600	99.1%	363,950	100.7%
合計	811,015	805,810	100.6%	799,837	101.4%

3 安定的・効率的な献血血液の確保

(1) 献血者や献血協力団体への協力依頼

新型コロナウイルス感染症の影響を強く受け、企業・学校での献血がこれまで通り出来ない中、県及び市区町村やショッピングセンターへ献血実施増回の依頼を行い、安定的な献血者確保に務めました。

また、献血ルームでの成分献血予約だけでなく、全血献血予約や採血バスでの献血予約を推進し、三密を防ぐことと合わせて、効率的かつ安定的な献血者確保に繋げることが出来ました。

■ 県・市町村・団体との連携による協力依頼(協力団体数:855団体)

市町村等の SNS を通じて積極的に献血情報を発信

■ 献血予約の推進(千葉県全体の予約率は48.5%*)

*献血予約率:献血者のうち、予約献血者の占める割合(不採血者含まず)

(2) 献血環境等の整備(6つの献血ルームと10台の採血バスで献血を実施)

■ 採血バス、採血装置、検査機器等の更新

■ ほじょ犬同伴者の受け入れ明示

■ 安全・安心な献血環境の設営

(3) 献血者の安全対策

■ 採血副作用予防対応

献血にご協力いただく方の健康診断基準(血圧・脈拍・体温)の運用

献血者の不安の払拭(事前説明や声掛けの実施)や十分な水分補給の依頼

移動採血バス会場および献血ルームにおける採血前検査の指先穿刺導入

全血採血中の下肢筋緊張運動^{*4}のお願い

採血副作用手順に基づく教育訓練の実施

(4) 献血 Web 会員サービス^{*5}(複数回献血クラブ[愛称:ラブラッド])の活用

■ 献血要請・献血予約

メール等を用いた円滑な要請。献血予約による献血協力の安定化。

■ 会員数の増強(年度末会員数202,009人[31,511人増])

(5) 血液事業の理解促進

献血の必要性や実態を知っていただくことを目的として、輸血治療を受けた患者さんの声を広く届けるとともに、様々なキャンペーンにおいて千葉県♥献血推進ガールを起用し献血認知度の向上や献血の喚起に取り組みました。特に、将来の献血を担う若年層に対する取り組みとして、大学・高校・中学校における献血セミナーの実施や日本赤十字社千葉県支部と連携した中学生対象の職場体験を実施しました。

■ 「LOVE in Letter」(輸血を受けた患者さんと献血者の想いを伝える取り組み)

■ 各種キャンペーン・イベントの実施

「みんなの献血」、「愛の血液助け合い運動」、「はたちの献血キャンペーン」

■ 若年層に対する取り組み

献血セミナー等実施数 9校、延べ931名

職場体験等実施数 6校、延べ83名

学校(大学・専門学校・高校)献血実施数 47校、延べ98会場

■ 千葉県献血感謝のつどい

(6) 採血実績

医療機関の需要が多い400mL献血、高単位血小板成分献血を中心にご協力をいただきました。また、原料血漿確保目標量の増加を受けて血漿成分献血の協力を促しました。

新型コロナウイルス感染症の影響が強く、移動採血バス会場で献血中止や延期が発生しましたが、代替会場や献血ルームへの協力を依頼し安定的な献血協力に繋げました。特に、献血予約を強く推進した結果、昨年度を上回る献血のご協力をいただくことが出来ました。

■ 医療機関から需要の高い400mL献血・高単位血小板成分献血

■ 血漿分画製剤需要の増加に伴う血漿成分献血数の増加

■ 需要に応じた採血により輸血用血液製剤を有効活用

令和3年度採血実績

(単位：人)

献血種別	採血人数	計画数	計画達成率	前年度実績	対前年度比
400mL 献血	150,863 人	150,046 人	100.5%	150,771 人	100.1%
200mL 献血	5,693 人	4,580 人	124.3%	5,732 人	99.3%
血漿成分献血	50,686 人	50,766 人	99.8%	49,785 人	101.8%
血小板成分献血	23,250 人	23,047 人	100.9%	20,391 人	114.0%



移動採血車



献血セミナー実施状況

4 骨髄バンクドナー登録事業の普及啓発

～白血病等の血液難病の治療に有効な造血幹細胞移植を必要としている患者さんのため～
白血病など血液難病の治療に有効な造血幹細胞移植を普及啓発するため、関連情報をホームページに掲載したほか、県内6カ所の献血ルームや移動献血会場における献血並行型登録会を実施し骨髄バンクドナー登録の機会を確保しました。

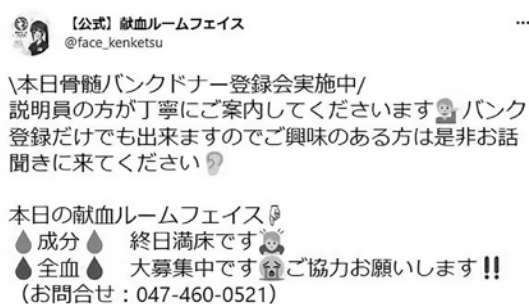
- 国、県及び関係機関とともに普及啓発
ホームページやSNSを活用した情報発信
- 県内6カ所の献血ルームにおける骨髄バンクドナー登録受付
- 移動採血会場における献血並行型登録会の実施

令和3年度骨髄バンクドナー登録状況

項目	令和3年度	令和2年度	増減
献血並行型登録会実施回数	153回	116回	37回
新規登録者数	1,341人	1,039人	302人
登録者(実数)	18,682人	18,197人	485人



献血並行型登録会



SNSによる登録会発信(献血ルームフェイス)

- ※1 医療機関の需要に合った輸血用血液製剤
「Good Manufacturing Practice」の略称で、「医薬品及び医薬部外品の製造管理及び品質管理の基準」を指しており、医薬品の製造をする者が守るべき内容を定めたもの。
- ※2 医療機関の需要に合った輸血用血液製剤
輸血で強いアレルギー反応を起こす患者向けの洗浄血小板、血小板の輸血効果が減弱した患者向けのHLA適合血小板、出産後に交換輸血が必要な新生児向けのO型赤血球とAB型血漿を混ぜた合成血等がある。
- ※3 医療機関の需要に合った輸血用血液製剤
関東甲信越ブロック血液センター管内の総血小板採血必要数をブロック内で確保するため、ネットワークシステムを利用して、採血依頼に対する血小板採血状況をリアルタイムに把握し、迅速な採血強化等の対応を実施している。
- ※4 医療機関の需要に合った輸血用血液製剤
全血献血(400mLと200mL献血)ご協力の方を対象に、採血の前後に下肢筋緊張運動を実施いただいている。この運動は、採血ベッド上で足を交差した状態で足の筋肉に力を入れることと緩めることを繰り返すことにより、全身の血流が良くなり、献血に伴う気分不良やめまい等の副作用を予防する効果がある。
- ※5 医療機関の需要に合った輸血用血液製剤
検査サービス通知をはじめとした各種情報の提供機能や、全国の献血施設のWeb予約機能など献血者に魅力的なサービス機能に加え、血液の確保が難しい時や、特定の血液を必要とする患者が発生したときに確実に医療機関に血液製剤をお届けできるように、血液センターからメールなどでスムーズに献血のお願いをさせていただく機能を有している。愛称の「ラブラッド」は、一般公募により決定したもので、「愛=ラブ」と「血液=ブラッド」を組み合わせた造語である。

三施設の共通事項

1 事業推進のための会議の開催

1 評議員会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大により、集合しての開催は見合わせ、書面により赤十字関係三施設（支部、病院、血液センター）の事業計画・予算、事業報告・決算等を審議いただきました。

(1) 第1回（令和3年6月）

- 日本赤十字社千葉県支部監査委員選出に関する件
- 令和2年度日本赤十字社千葉県支部・成田赤十字病院・千葉県赤十字血液センター事業報告（案）及び歳入歳出決算（案）の承認に関する件

(2) 第2回（令和4年2月）

- 日本赤十字社千葉県支部監査委員選出に関する件
- 日本赤十字社代議員選出に関する件
- 日本赤十字社千葉県支部評議員の定数変更に関する件
- 令和4年度支部事業計画（案）及び一般会計歳入歳出予算（案）に関する件
- 令和4年度医療事業計画（案）及び医療施設特別会計歳入歳出予算（案）に関する件
- 令和4年度血液事業計画（案）に関する件

2 参与会議の開催

赤十字関係三施設の事業計画・予算等について意見をいただきました。

- 令和4年度日本赤十字社千葉県支部（支部、病院、血液センター）事業計画並びに一般会計及び医療施設特別会計歳入歳出予算等についての意見聴取
- その他必要な活動（業務）の報告等

L 2 事業を担う人材の育成

1 研修会の開催

赤十字の使命と自覚を持ち、県民から寄せられる期待に応えられる人材を育成することを目的に、赤十字関係三施設合同で各種研修を実施しました。

研修名	会場	開催日	参加人数
多職種対象新規採用職員研修 (e-ラーニング)	Web	4月中	病院 79人 センター 9人 計 88人
事務系新規採用職員研修	支部	4月5日・6日	病院 6人 センター 5人 計 11人
1年目フォローアップ研修	支部	12月14日・15日	病院 8人 センター 5人 計 13人
2年目フォローアップ研修 (本社主催)	本社	1月27日・28日	病院 1人 センター 1人 計 2人
中堅職員研修	Web	9月16日・17日	支部 1人 病院 13人 センター 9人 計 23人
新任係長級研修 (当番支部)	Web	①5月12日～13日 ②6月3日～4日 ③6月22日～23日	支部 1人 病院 3人 センター 8人 計 12人
既任係長級研修	支部	11月11日・12日	支部 2人 病院 16人 センター 6人 計 24人
中堅幹部職員養成研修 (本社主催)	Web	①9月15日～17日 10月6日～8日 ②9月15日～17日 10月20日～22日	センター 1人
新任課長級研修	Web	①6月8日～10日 ②6月30日～7月2日	支部 1人 病院 3人 センター 3人 計 7人
基幹幹部職員養成研修 (本社主催)	Web	①10月26日～27日 ②10月28日～29日	病院 1人

監査委員監査報告書

私たち監査委員は、日本赤十字社定款第62条第4項の規定に基づき、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度における千葉県支部の業務の管理及び執行並びに会計を監査したので、その方法及び結果について次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監査委員は、支部長等並びに当支部において事業を実施している支部事務局並びに成田赤十字病院、千葉県赤十字血液センターの幹部職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、次の方法で監査を実施いたしました。また、当該事業年度にかかる歳入歳出決算報告書について検討いたしました。

ア 事業年度終了後に支部事務局及び各施設の担当職員から事業実施状況の報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

イ 一般に公正妥当と認められている監査の基準に準拠し、必要と認めた監査手続を実施しました。

ウ 日本赤十字社が会計の監査を委託している監査法人の当支部にかかる監査概要の内容を確認しました。

2 監査の結果

(1) 当支部は、支部事務局及び各施設が一体となって事業を実施し、会員、ボランティア、寄付者、利用者、患者、献血者その他一般市民の赤十字への期待に応えているものと認めます。

(2) 歳入歳出決算報告書は、支部事務局及び各施設（歳入歳出決算報告書を作成しない千葉県赤十字血液センターを除く。）の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和4年5月27日

日本赤十字社千葉県支部

監査委員

岩田利雄

監査委員

田中昌夫

令和 3 年度

事業報告書（資料編）

目次

1	日本赤十字社千葉県支部現勢	63
2	日本赤十字社千葉県支部名誉職名簿	64
3	災害救護事業の実績	
(1)	医療救護班等への研修	65
(2)	訓練参加状況	66
(3)	災害救護用資機材整備状況	67
(4)	災害救護物資備蓄倉庫整備状況	67
(5)	災害救援物資支部拠点倉庫別内訳	68
(6)	災害救援物資保管倉庫等地区区分区内訳	69
(7)	災害救援物資備蓄状況（支部拠点倉庫内内訳）	70
(8)	義援金取扱実績	71
(9)	防災ボランティア研修	71
(10)	赤十字防災ボランティア登録状況	71
4	医療事業の実績	
(1)	入院・外来患者取扱状況	72
(2)	救急医療の状況	73
(3)	救命救急センター取扱患者数	74
(4)	診療科別手術実施状況	75
(5)	検査、放射線、薬剤、理学療法、給食数の状況	76
(6)	職員数とその構成	79
(7)	医療機械・その他備品整備表	79
(8)	医療社会事業の状況	80
(9)	訪問看護ステーション活動状況	85
5	血液事業の実績	
(1)	血液製剤別供給状況（県内医療機関への供給数）	86
(2)	献血者受入状況	87
(3)	施設別・性別献血者数	87
(4)	献血ルーム別・性別献血者数	87
(5)	年齢別・性別献血者数	87
(6)	職業別・性別献血者数	88
(7)	年度別血液製剤供給単位数の推移	88
(8)	年度別献血者数の推移	88
(9)	献血啓発活動状況	89
6	救急法等講習会の実績	
(1)	救急法等講習会実施状況推移	90
(2)	救急法等講習指導員の養成	91
(3)	講習指導員の指導力の強化	91
(4)	健康・安全思想の普及を目的としたイベントの開催及び協力	91

7	千葉県赤十字奉仕団活動実績	
(1)	千葉県赤十字地域奉仕団活動報告	92
(2)	千葉県青年赤十字奉仕団活動報告	103
(3)	千葉県赤十字安全奉仕団活動報告	104
(4)	千葉県赤十字看護奉仕団活動報告	106
(5)	千葉県赤十字語学奉仕団活動報告	108
(6)	成田赤十字病院ボランティア会活動報告	111
(7)	千葉県赤十字特殊救護奉仕団活動報告	113
(8)	千葉県赤十字安全水泳奉仕団活動報告	115
(9)	千葉県青少年赤十字賛助奉仕団活動報告	117
8	青少年赤十字活動	
(1)	教材・資材の提供	119
(2)	防災・福祉体験学習、防災講話等	119
9	義肢製作所の事業実績	
(1)	出張・訪問相談の推移	120
(2)	補装具等の製作・修理状況の推移	120
(3)	補装具別取扱件数の推移	120
10	社資及び会員・協力会員募集の実績	
(1)	社資募集実績	121
(2)	赤十字会員・協力会員募集実績	122
(3)	地域奉仕団扱い社資募集実績	123
11	日本赤十字社千葉県支部機構図	124
12	日本赤十字社千葉県支部事務局組織図	125
13	成田赤十字病院組織図	126
14	千葉県赤十字血液センター組織図	131
15	赤十字奉仕団役員名簿	132
16	千葉県赤十字有功会役員名簿	135
17	赤十字奉仕団支部指導講師名簿	135
18	千葉県赤十字防災ボランティア役員名簿	136
19	千葉県青少年赤十字組織図	137
20	千葉県青少年赤十字採用校一覧	138
21	千葉県青少年赤十字指導者協議会役員名簿	141
22	千葉県青少年赤十字加盟推進委員名簿	142

1 日本赤十字社千葉県支部現勢

1 沿革

明治25年(1892)11月16日 千葉県委員部設置
 (その後、明治29年に「千葉支部」と、昭和27年に「千葉県支部」と改称)
 昭和23年(1948)2月1日 成田赤十字病院開設
 昭和27年(1952)11月15日 義肢製作所開設
 昭和39年(1964)1月15日 千葉県赤十字血液センター開設
 昭和53年(1978)4月1日 成田赤十字看護専門学校開設
 平成27年(2015)3月31日 成田赤十字看護専門学校廃止

2 名誉職

支 部 長	熊 谷 俊 人
副 支 部 長	滝 川 伸 輔
	井 崎 義 治
	萩 原 博
監 査 委 員	岩 田 利 雄
	田 中 昌 夫
参 与	生 稻 芳 博
	加 瀬 博 夫
	富 塚 昌 子

3 会 員 個 人 10,310 人
 法 人 8,097 法人

4 社 資 631,410,658円

5 評 議 員 72人

6 代 議 員 6人

7 青 少 年 赤 十 字 248校(園) 57,675人

幼稚園・保育所(園)	15園	3,865人
小 学 校	89校	20,300人
中 学 校	67校	22,388人
高 等 学 校	76校	5,222人
特 別 支 援 学 校	1校	92人
指 導 者		5,808人

8 赤 十 字 奉 仕 団 67団 6,291人

地 域 奉 仕 団	59団	5,451人
青 年 奉 仕 団	1団	195人
安 全 奉 仕 団	1団	299人
看 護 奉 仕 団	1団	36人
語 学 奉 仕 団	1団	47人
病 院 ボ ラ ン テ ィ ア 会	1団	33人
特 殊 救 護 奉 仕 団	1団	26人
安 全 水 泳 奉 仕 団	1団	19人
青 少 年 赤 十 字 賛 助 奉 仕 団	1団	185人

9 防 災 ボ ラ ン テ ィ ア 392人

リ ー ダ ー	22人
地 区 リ ー ダ ー	210人
一 般 登 録 者	160人

10 救急法等の講習

	講習回数	受講者数	指導員数
救 急 法	397回	8,954人	365人
水 上 安 全 法	5回	220人	50人
雪 上 安 全 法	-	-	4人
健 康 生 活 支 援 講 習	19回	355人	70人
幼 児 安 全 法	36回	410人	94人

11 看護師等の教育(日本赤十字看護大学 他)

奨 学 生 数	126人
---------	------

12 防 災 教 育 事 業

	セミナー回数	受講者数	指導者数
防 災 セ ミ ナ ー	4回	152人	32人

13 国 際 活 動

職員派遣		-
本社国際活動資金援助		3,000,000円
(内 訳)	南スーダン紛争犠牲者支援事業	1,000,000円
	ラオス救急法普及事業	500,000円
	ネパールコミュニティ防災強化事業	1,000,000円
	バヌアツ青少年赤十字海外支援事業	500,000円
国際救援金		6,438,335円
NHK海外たすけあい		1,807,707円

14 国 内 災 害 救 護

救護班数	14個班	
無線局	85台	
救護車両	26台	
取扱義援金額	5,694,826円	
(内 訳)	平成30年7月豪雨災害義援金	272,525円
	令和3年2月福島県沖地震災害義援金	523,672円
	令和3年松江市大規模火災義援金	371,558円
	令和3年7月大雨災害義援金	1,951,899円
	令和3年台風第9号等大雨災害義援金	397,069円
	令和3年8月大雨災害義援金	331,175円
	令和3年長野県茅野市土石流災害義援金	311,132円
令和2年7月豪雨災害義援金	1,535,796円	
備蓄救護物資 (毛布・緊急セット等)	37,587個	

15 医療事業(成田赤十字病院)

総病床数	714床
入院患者数	207,117人
外来患者数	266,605人

16 血液事業(千葉県赤十字血液センター)

献血ルーム	6箇所
移動採血車	10台
供給数(換算本数)	811,015単位
献血者数	230,492人

17 社会福祉施設(義肢製作所)

製作修理件数	557件
訪問出張相談	311回

18 施設及び職員数

日本赤十字社千葉県支部	31人
成田赤十字病院	1,394人
千葉県赤十字血液センター	291人

19 会 計 (令 和 4 年 度 予 算)

一般会計(支部)	26,373,324千円
医療施設特別会計	760,033千円
	25,613,291千円

(令和4年3月31日現在)

2 日本赤十字社千葉県支部名誉職名簿

(令和4年3月31日現在)

(1) 支部長、副支部長、監査委員、参与

No.	役職名	氏名
1	支部長	熊谷俊人
2	副支部長	滝川伸輔
3	副支部長	井崎義治
4	副支部長	萩原博
5	監査委員	岩田利雄
6	監査委員	田中昌夫
7	参与	生稲芳博
8	参与	加瀬博夫
9	参与	冨塚昌子

(2) 本社理事・代議員 (任期 令和7年2月13日)

No.	役職名	氏名
1	理事・代議員	大坪紘子
2	代議員	金綱一男
3	代議員	諸岡靖彦
4	代議員	荒木英彦
5	代議員	石田英一
6	代議員	萩原博

(3) 評議員 (任期 令和7年2月13日)

No.	選出区分	評議員氏名
1	千葉市中央区	藤代真史
2	千葉市花見川区	折原亮
3	千葉市稲毛区	穴倉和美
4	千葉市若葉区	齋木久美子
5	千葉市緑区	小池豊
6	千葉市美浜区	曾我辺穰
7	銚子市	飯島茂
8	市川市	秋元幸子
9	市川市	小泉貞之
10	船橋市	岩澤早苗
11	船橋市	稲葉澄子
12	館山市	金丸謙一
13	木更津市	渡辺芳邦
14	松戸市	笹川昭弘
15	松戸市	桜井則子
16	野田市	渡辺隆
17	茂原市	斎藤洋士
18	成田市	米本文雄
19	佐倉市	丸島正彦
20	東金市	鹿間陸郎
21	旭市	椎名隆
22	習志野市	菅原優
23	柏市	太田和美
24	勝浦市	土屋元
25	市原市	秋元正弘
26	流山市	早川仁
27	八千代市	糟谷龍郎
28	我孫子市	三澤直洋
29	鴨川市	加藤道明
30	鎌ヶ谷市	皆川洋子
31	君津市	石井宏子
32	富津市	坂本秀則
33	浦安市	三代川潤一
34	四街道市	齋藤千裕
35	袖ヶ浦市	粕谷智浩
36	八街市	北村新司

No.	選出区分	評議員氏名
37	印西市	板倉正直
38	白井市	笠井喜久雄
39	富里市	森秀樹
40	南房総市	内藤一浩
41	匝瑳市	畔蒜稔行
42	香取市	畔蒜孝
43	山武市	川島勝喜
44	いすみ市	太田洋
45	大網白里市	金坂昌典
46	酒々井町	岩井照夫
47	栄町	伊藤寧章
48	神崎町	廣瀬裕
49	多古町	秋山精一
50	東庄町	池田聡子
51	九十九里町	杉田慎一郎
52	芝山町	高橋泰文
53	横芝光町	大木清
54	一宮町	高師一雄
55	睦沢町	手塚和夫
56	長生村	矢部裕明
57	白子町	中山充史
58	長柄町	関利治
59	長南町	河野真弓
60	大多喜町	菅野忠雄
61	御宿町	吉野健夫
62	鋸南町	寺本幸弘
63	支部長	金綱一男
64	支部長	諸岡靖彦
65	支部長	荒木英彦
66	支部長	大坪紘子
67	支部長	石田英一
68	支部長	石渡哲彦
69	支部長	佐久間英利
70	支部長	加藤誠
71	支部長	細田美和子
72	支部長	大澤克之助

3 災害救護事業の実績

(1) 医療救護班等への研修

行事名	期日	主催（会場）	参加者数
救護班要員研修会	令和3年4月15日(木)	千葉県支部 (成田赤十字病院)	病院 25人
支部職員対象災害救護研修会	令和3年4月26日(月) 令和3年6月30日(水) 令和3年9月29日(水) 令和3年12月8日(水)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	支部 56人 (延べ)
支部先遣要員対象災害救護研修会	令和3年5月20日(木)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	支部 8人
救護所テント設営研修会	令和3年5月24日(月)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	支部 5人
救護資機材習熟研修	令和3年7月16日(金)	千葉県支部 (成田赤十字病院)	病院 17人 血液センター 2人 計 19人
災害救護看護師主事研修会	令和3年6月24日(木)~25日(金) 令和3年10月14日(木)~15日(金)	成田赤十字病院	病院 40人 (延べ)
緊急自動車運転研修会	令和3年10月18日(月)	千葉県支部 (成田自動車教習所)	支部 1人 病院 12人 血液センター 2人 計 15人
こころのケア研修会	令和3年12月7日(火)	千葉県支部 (成田赤十字病院)	支部 1人 病院 14人 血液センター 2人 計 17人
救護班要員主事研修	令和3年12月21日(火)	千葉県支部 (成田赤十字病院)	病院 12人 血液センター 2人 計 14人
こころのケア指導者養成研修会	令和4年2月11日(金)~13日(日)	本社 (Web会議形式)	病院 1人
災害救護用ドローン研修会	令和4年3月9日(水)	千葉県支部 (HATAドローンフィールド)	支部 8人
日赤災害医療コーディネートフォローアップ研修会	令和4年3月13日(日)	本社 (Web会議形式)	支部 1人 病院 1人 計 2人
千葉県災害医療担当者研修会	令和3年5月24日(月) 令和3年7月26日(月) 令和3年9月27日(月) 令和3年11月22日(月) 令和4年1月24日(月) 令和4年3月14日(月)	千葉県救急医療センター (Web会議形式)	支部 10人 (延べ)
CLDMAT技能維持研修会	令和4年3月24日(木)	千葉県 (千葉県赤十字会館)	支部 2人 病院 2人 計 4人
JMAT研修	令和4年3月27日(日)	千葉県医師会 (千葉県医師会館)	支部 1人

<新型コロナウイルス感染症により中止>

行事名	期日	主催（会場）
全国救護班研修会	—	本社
日赤災害医療コーディネート研修会	—	本社

(2) 訓練参加状況

訓練名	期日	主催(会場)	参加者数
千葉県国民保護図上訓練	令和3年5月19日(水)	千葉県 (千葉県庁)	支部 1人
成田国際空港CBRNEテロ合同訓練	令和3年5月21日(金)	N A A (成田国際空港)	病院 4人
第42回九都県市合同防災訓練 (千葉市会場)	令和3年10月10日(日)	千葉市 (千葉市中央区)	支部 10人 病院 10人 計 20人
航空機事故消火救難総合訓練	令和3年11月11日(木)	N A A (成田国際空港)	支部 1人 病院 22人 計 23人
日本赤十字社第2ブロック支部 総合訓練	令和3年11月20日(土)	栃木県支部 (とちぎ福祉プラザ)	支部 4人 病院 8人 計 12人
関東管区広域緊急援助隊合同訓練	令和3年12月16日(木)	千葉県警 (富津市総合社会体育 館敷地内)	支部 8人 病院 9人 計 17人
日本赤十字社第2ブロック支部 先遣要員訓練(学科研修)	令和4年1月26日(水)	千葉県支部 (Web会議形式)	支部 6人

<新型コロナウイルス感染症により中止>

行事名	期日	主催(会場)
成田国際空港エマルゴトレーニング	①7月 ②12月	N A A
第42回九都県市合同防災訓練 (千葉県会場)	令和3年11月6日(土)	千葉県 (大網白里市)
日本赤十字社第2ブロック支部 先遣要員訓練(実技)	令和4年2月16日(水)~17日(木)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)
千葉海上保安部合同訓練	令和4年2月22日(火)	千葉県支部 千葉海上保安部 (千葉港)
日本赤十字社第2ブロック被災地支部 災害対策本部運営訓練	令和4年3月4日(金)	神奈川県支部

(3) 災害救護用資機材整備状況

(令和4年3月31日現在)

品名	配備先				数量	備考
	支部	病院	センター	地区・分區		
業務用無線	2	1	1		89 台	基地局
	25	2	10			陸上移動局車載型
	36	10				陸上移動局携帯型
	2	0				携帯局
アマチュア無線	1				5 台	中継機
	1					固定型
	1					車載型
	2					携帯型
業務用簡易無線		6			6 台	携帯型
デジタル簡易無線			15		15 台	携帯型
衛星電話	1	1			2 台	固定電話型
衛星携帯電話	4	2			6 台	
災害救援車両	1				25 台	指揮車
	1	3				救急車
	6	12	2			d E R U (国内型緊急対応ユニット)
				68		災害救援車
d E R U コンテナ	1				68 台	地区分區配備車両
					1 台	

(4) 災害救護物資備蓄倉庫整備状況

(令和4年3月31日現在)

品名	配備先		数量	備考
	支部・病院	地区・分區		
非常用炊飯器	21		122 基	
災害救援用リヤカー	7	101	7 台	
除染システム	1		3 セット	大型除染システム
	2			簡易除染システム
感染症患者移送用機器	4			車いす型アイソレーター
薬品用冷蔵ケース	1			
医療セット	4		4 セット	
携帯型医療セット	4		4 セット	
医療セット置き台	4		4 セット	
救護班初動用医療資機材セット	2		2 セット	
DMAT現場携行用医療資機材セット	1		1 セット	
DMAT医療機材セット	2		2 セット	
DMAT用超音波プローブ(腹部用)	3		3 式	
原子力災害対応デジタル個人線量計	2		2 セット	
原子力災害対応サーベイメーター	1		1 台	
トリアージシート	2		2 セット	
折りたたみ式簡易ベッド	23		274 台	簡易ベッド
	251			軽量簡易ベッド
担架	48		306 台	折りたたみ式担架
	183			四つ折りアルミ担架
	50			エアストレッチャー
	25			バックストラップ
担架架台	41		41 セット	
防災用マルチルーム	20		20 張	2m×2m
急速展開シェルター(DRASH)	2		2 張	
フレーム式救護所用テント(BASE-X)	1		1 張	10m×6m
リフトテントTM54	1		1 張	9m×6m
エアテント	1		2 張	6m×6m(大)
	1			5m×4m(小)
スチールテント	27	92	119 張	2間×3間
小型簡易テント	2	2	4 張	
浄水機	2		2 基	支部 1、病院 1
水中ポンプ	2		2 台	支部 1、病院 1
注水自立式水槽	2		2 式	支部 1、病院 1
高圧洗浄機	2		2 台	
災害用ストーブ(大型)	8		8 台	
災害用ストーブ(中型)	2		2 台	
災害用ストーブ(小型)	17		17 台	
組み立てトランク型トイレ	11		11 台	
遠赤外線ヒーター	5		5 台	
クーラー	10		10 台	
工業用扇風機	4		4 台	
船外機付ボート	1		1 艇	
先遣要員用ファーストレスポンスバッグ	10		10 個	
救護員用ワンショルダーバッグ	70		70 個	支部 30、病院 40
メガホン	13		13 個	支部 10、病院 3
発電機付バルーン照明器	9		9 台	
発電機	11		11 台	100w ~ 1kw(投光器付)
リチウムイオン蓄電システム	3		3 台	支部 1、病院 2
リチウムイオンバッテリー(小)	2		2 台	
ソーラーチャージャー	2		2 台	
ホワイトボード	17		17 枚	大) 5 中) 10 小) 2
可搬型ホワイトボード	4		4 台	
マグネット式警戒テープ	80		80 個	支部 40、病院 40
折りたたみ自転車	2		2 台	
非常用階段避難車	2		2 台	
空撮用ドローン	1		1 台	

(5) 災害救援物資支部拠点倉庫別内訳

(令和4年3月31日現在)

品名	配備先倉庫										数量
	支部	船橋	成田	市川	木更津	茂原	旭	南房総	柏		
非常用炊飯器	5	1	3	2	2	2	2	2	2	2	21基
災害救援用リヤカー	1	1	1		1	1	1			1	7台
除染システム(大型)			1								1セット
除染システム(簡易)			2								2セット
感染症患者移送用機器(車いす型アイソレーター)			4								4セット
薬品用冷蔵ケース			1								1セット
医療セット			4								4セット
携帯型医療セット			4								4セット
医療セット置き台	2		2								4セット
救護班初動用医療資機材セット			2								2セット
DMAT現場携行用医療資機材セット			1								1セット
DMAT医療機材セット			2								2セット
DMAT用超音波プローブ(腹部用)			3								3セット
原子力災害対応デジタル個人線量計	2										2セット
原子力災害対応サーベイメーター	1										1台
トリアージシート	2										2セット
簡易ベッド(旧)		5	6	3	5	4					23台
軽量簡易ベッド	34	96	102		5	5	5	2	2		251台
折りたたみ式担架		5	35	3	5						48台
四つ折りアルミ担架	29	5	71	63	5			5	5		183台
エアストレッチャー			50								50台
バックストラップ			25								25台
担架架台	24	2		2	4	4	4	1			41セット
防災用マルチルーム	20										20張
急速展張シェルター(DRASH)	2										2張
フレーム式救護所用テント(BASE-X)	1										1張
リフトテントTM54	1										1張
エアテント(大) 6m×6m	1										1張
エアテント(小) 5m×4m			1								1張
スチールテント 2間×3間	5	4	6	2	2	2	2	2	2		27張
小型簡易テント 3m×3m	2										2張
浄水機(淡水・海水)	1										1基
浄水機(淡水)			1								1基
水中ポンプ	1		1								2台
注水自立式水槽	1		1								2式
高圧洗浄機	2										2台
災害用ストロープ(大型)	1	1	1	2	1		1	1			8台
災害用ストロープ(中型)	2										2台
災害用ストロープ(小型)	6	1	2	3	2		1	2			17台
組み立てトランク型自動ラップ式トイレ	11										11台
遠赤外線ヒーター		1		1	1	1	1	1			5台
クーラー	1	1	4	1	1	1	1	1			10台
工業用扇風機	4										4台
船外機付ボート	1										1艇
先遣要員用ファーストレスポnderバッグ	10										10個
救護員用ワンショルダーバッグ	30		40								70個
メガホン	10		3								13個
発電機付バルーン照明	1	1	1	1	1	1	1	1	1		9台
発電機	4		5						2		11台
リチウムイオン蓄電システム	1		2								3台
リチウムイオンバッテリー(小)	2										2台
ソーラーチャージャー	2										2台
ホワイトボード	3		14								17台
可搬型ホワイトボード	4										4台
マグネット式警戒テープ	40		40								80個
折りたたみ自転車	2										2台
非常用階段避難車			2								2台
空撮用ドローン	1										1台

(6) 災害救援物資保管倉庫等地区区分区内訳

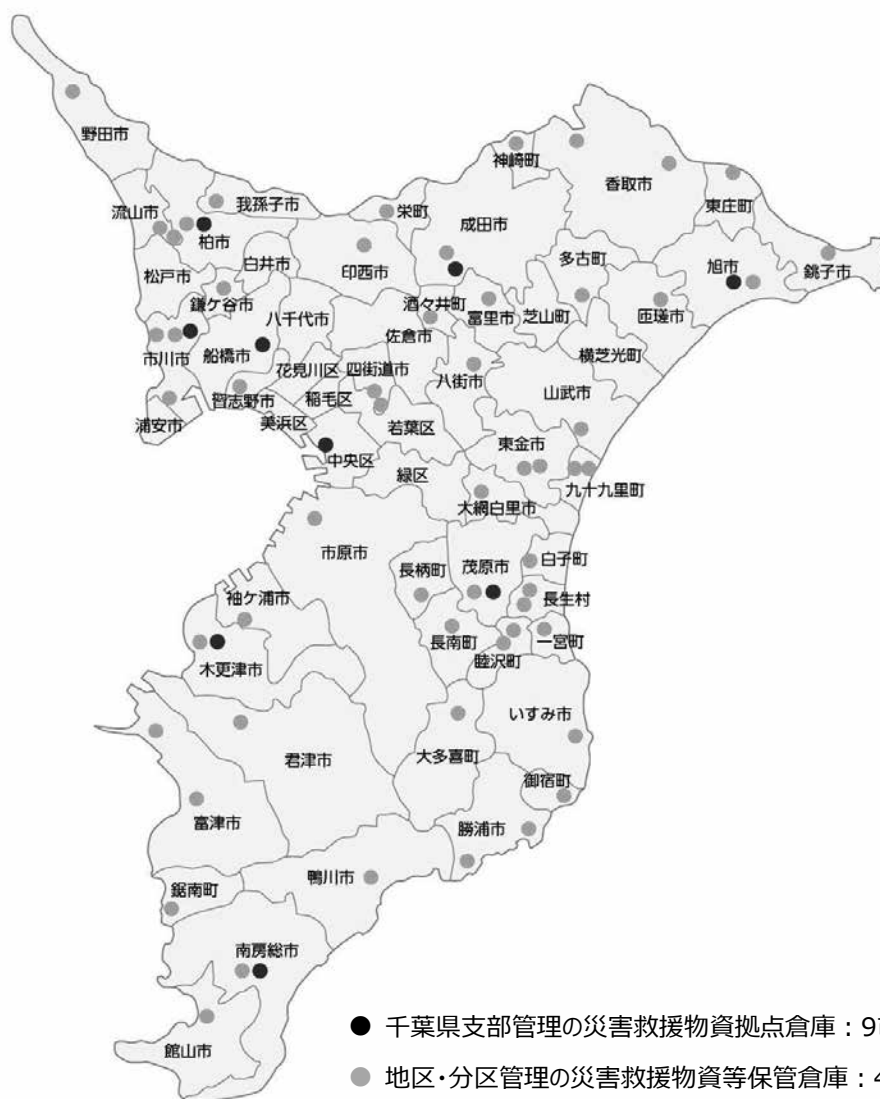
(令和4年3月31日現在)

No.	地区・区分名	倉庫	車両	非常用炊飯器
1	千葉市本部	0	1	1
2	中央区	0	1	0
3	花見川区	0	1	1
4	稲毛区	0	1	1
5	若葉区	0	1	0
6	緑区	0	1	0
7	美浜区	0	1	1
8	銚子市	1	1	3
9	市川市	3	1	4
10	船橋市	0	1	0
11	館山市	1	1	2
12	木更津市	1	1	1
13	松戸市	0	1	1
14	野田市	1	1	1
15	茂原市	1	1	1
16	成田市	1	1	1
17	佐倉市	0	1	2
18	東金市	2	1	3
19	旭市	1	3	1
20	習志野市	1	1	1
21	柏市	1	1	1
22	勝浦市	2	1	2
23	市原市	1	1	0
24	流山市	2	1	5
25	八千代市	0	1	1
26	我孫子市	1	1	2
27	鴨川市	1	1	1
28	鎌ヶ谷市	1	1	1
29	君津市	1	1	3
30	富津市	2	1	1
31	浦安市	0	1	0
32	四街道市	2	1	3
33	袖ヶ浦市	1	1	2
34	八街市	1	1	2
35	印西市	1	1	6
36	白井市	0	1	2
37	富里市	1	1	1
38	南房総市	1	4	2
39	匝瑳市	1	1	1
40	香取市	2	1	4
41	山武市	1	2	1
42	いすみ市	1	2	1
43	大網白里市	1	1	7
44	酒々井町	1	1	1
45	栄町	1	1	1
46	神崎町	1	1	2
47	多古町	1	1	1
48	東庄町	1	1	3
49	九十九里町	2	1	2
50	芝山町	0	1	1
51	横芝光町	0	2	1
52	一宮町	1	1	2
53	睦沢町	2	1	2
54	長生村	2	1	1
55	白子町	1	1	1
56	長柄町	1	1	3
57	長南町	1	1	2
58	大多喜町	1	1	1
59	御宿町	1	1	2
60	鋸南町	1	1	1
	合 計	56	68	101

(7) 災害救援物資備蓄状況（支部拠点倉庫内内訳）

（令和4年3月31日現在）

備蓄場所	毛布 (枚)	敷布 (枚)	ガーゼケット (枚)	バスタオル (枚)	収納袋 (枚)	布団 (セット)	安眠セット (セット)	緊急セット (セット)	タオルケット (枚)
支部（千葉）	190	80	120	80	120	8	25	30	40
船橋	4,500	0	0	0	0	24	300	0	0
成田	100	0	0	0	0	0	0	0	0
市川	4,770	600	0	0	0	0	490	0	0
木更津	4,580	290	0	0	0	0	150	0	0
茂原	1,360	0	0	0	0	0	0	660	0
旭	4,370	840	1,140	0	0	0	0	0	0
南房総	3,250	600	1,510	1,090	0	0	600	0	0
柏	4,330	0	0	0	0	0	0	390	950
合計	27,450	2,410	2,770	1,170	120	32	1,565	1,080	990



(8) 義援金取扱実績

義援金名	受付期間		件数 (件)	総額 (円)
	開始	終了		
平成30年7月豪雨災害義援金	平成30年7月10日	令和4年6月30日	36	272,525
令和3年2月福島県沖地震災害義援金	令和3年2月24日	令和3年5月31日	83	523,672
令和3年松江市大規模火災義援金	令和3年4月12日	令和3年5月31日	180	371,558
令和3年7月大雨災害義援金	令和3年7月9日	令和3年12月28日	256	1,951,899
令和3年台風第9号等大雨災害義援金	令和3年8月18日	令和3年12月28日	190	397,069
令和3年8月大雨災害義援金	令和3年8月23日	令和4年3月31日	49	331,175
令和3年長野県茅野市土石流災害義援金	令和3年9月14日	令和4年3月31日	14	311,132
令和2年7月豪雨災害義援金	令和2年7月7日	令和4年9月30日	68	1,535,796

(9) 防災ボランティア研修(訓練含む)

行事名	期日	主催(会場)	参加者数
防災ボランティアリーダー研修会	令和3年6月12日(土)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館) ※参集型・web会議形式の同時開催	13人
防災ボランティアリーダー・地区リーダー フォローアップ研修会	令和3年7月8日(木) 令和3年7月10日(土)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館) ※参集型・web会議形式の同時開催	86人 (延べ)
防災ボランティア地区リーダー養成研修会	令和3年12月4日(土) ～5日(日)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	8人
防災ボランティア研修会	令和4年1月30日(日)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館) ※参集型・web会議形式の同時開催	72人
防災ボランティアリーダー養成研修会	令和4年2月5日(土)	本社 ※web会議形式	1人

(10) 赤十字防災ボランティア登録状況

ブロック名	地区協議会	リーダー	地区リーダー	一般登録	合計
第1ブロック	0地区	12人	23人	19人	54人
第2ブロック	1地区	4人	16人	7人	27人
第3ブロック	0地区	0人	8人	7人	15人
第4ブロック	5地区	1人	48人	41人	90人
第5ブロック	1地区	1人	8人	18人	27人
第6ブロック	6地区	2人	68人	41人	111人
第7ブロック	2地区	2人	39人	27人	68人
合計	15地区	22人	210人	160人	392人

4 医療事業の実績

(1) 入院・外来患者取扱状況

ア 平均患者数

(単位：人)

区分	入院												外来		
	一般			精神			感染症（一般からの再掲）			計			延数	1日平均	診療実日数
種別	延数	1日平均	病床利用率	延数	1日平均	病床利用率	延数	1日平均	病床利用率	延数	1日平均	病床利用率			
患者数	192,174	526.5	80.8%	14,943	40.9	81.9%	3,990	10.9	156.2%	207,117	567.4	80.5%	266,605	1101.7	242日

イ 診療科別患者数

(単位：人)

診療科別	区分	入院		外来	
		延数	1日平均	延数	1日平均
内科	令和3年度	79,718	218.4	81,537	336.9
	令和2年度	77,646	212.7	77,677	321.0
外科	令和3年度	18,982	52.0	18,763	77.5
	令和2年度	17,055	46.7	19,354	80.0
緩和診療科	令和3年度	679	1.9	172	0.7
	令和2年度	975	2.7	227	0.9
整形外科	令和3年度	16,448	45.1	19,306	79.8
	令和2年度	17,252	47.3	18,499	76.4
脳神経外科	令和3年度	13,463	36.9	7,363	30.4
	令和2年度	13,059	35.8	7,464	30.8
小児科	令和3年度	8,916	24.4	14,489	59.9
	令和2年度	7,733	21.2	12,308	50.9
新生児科	令和3年度	4,708	12.9	-	-
	令和2年度	4,857	13.3	-	-
小児外科	令和3年度	110	0.3	413	1.7
	令和2年度	74	0.2	397	1.6
産婦人科	令和3年度	10,330	28.3	14,100	58.3
	令和2年度	10,367	28.4	13,392	55.3
皮膚科	令和3年度	710	1.9	6,313	26.1
	令和2年度	936	2.6	6,651	27.5
泌尿器科	令和3年度	7,271	19.9	12,067	49.9
	令和2年度	6,530	17.9	11,198	46.3
眼科	令和3年度	960	2.6	10,741	44.4
	令和2年度	924	2.5	10,892	45.0
耳鼻咽喉科	令和3年度	6,831	18.7	8,720	36.0
	令和2年度	6,982	19.1	8,028	33.2
脳神経内科	令和3年度	10,880	29.8	11,344	46.9
	令和2年度	11,309	31.0	11,046	45.6
麻酔科	令和3年度	0	0.0	203	0.8
	令和2年度	0	0.0	157	0.6
心臓血管外科	令和3年度	4,478	12.3	2,115	8.7
	令和2年度	5,441	14.9	2,045	8.5
放射線科	令和3年度	0	0.0	4,035	16.7
	令和2年度	0	0.0	5,507	22.8
形成外科	令和3年度	4,041	11.1	4,181	17.3
	令和2年度	3,714	10.2	4,274	17.7
口腔外科	令和3年度	562	1.5	11,690	48.3
	令和2年度	716	2.0	11,926	49.3
呼吸器外科	令和3年度	2,890	7.9	3,639	15.0
	令和2年度	3,146	8.6	4,211	17.4
精神神経科	令和3年度	15,140	41.5	35,414	146.3
	令和2年度	15,674	42.9	33,535	138.6
合計	令和3年度	207,117	567.4	266,605	1,101.7
	令和2年度	204,390	560.0	258,788	1,069.4

(2) 救急医療の状況

ア 救急医療体制

(単位：人)

区分	宿直	日直	拘束	備考
医師	11	11	7~10	拘束について、必ずいる医師は7人で他については該当診療の当直医師による
看護師長	1	1	0	
看護師	各病棟 準・深夜 3~4人 休日日勤 5~7人			
手術室看護師			3	うち平日2人、休日1人は院内拘束
薬剤師	1	5~6		日勤および夜勤体制
検査技師	2	2.5又は3.5		日勤および夜勤体制
放射線技師	1	2	1	
ME			2	
事務	1	1		

イ 救急患者数

(単位：人)

区分	人員	令和3年度	ドクターヘリ (再掲)	令和2年度	備考
患者総数		19,970	17	19,684	
主な診療科別内訳	内科	7,619	6	7,920	来院方法 救急車 7,736 人 ドクターヘリ 17 人 その他 12,217 人 1日当たり平均患者数 (令和2年度) 53.9 人
	小児科	3,221	0	2,100	
	外科	978	0	1,153	
	整形外科	1,929	3	1,987	
	脳神経外科	1,847	5	1,758	
	形成外科	844	0	887	
	産婦人科	764	0	780	
	その他	2,768	3	3,099	

ウ 診療科別救急患者数

(単位：人)

各科別	時間内(平日)		時間内(休日)		時間外(平日、休日)		深夜(平日、休日)		計		合計	令和2年度 合計	
	8:30~16:59	8:30~16:59	8:30~16:59	8:30~16:59	17:00~21:59 / 6:00~8:29	17:00~21:59 / 6:00~8:29	22:00~5:59	22:00~5:59	外来	入院			
内科	1,221	949	941	474	1,723	831	1,060	420	4,945	2,674	7,619	7,920	
外科	120	178	143	84	126	172	62	93	451	527	978	1,153	
緩和診療科	1	1	0	2	2	7	0	1	3	11	14	17	
脳神経外科	281	164	309	102	526	197	181	87	1,297	550	1,847	1,758	
整形外科	248	145	425	64	691	110	212	34	1,576	353	1,929	1,987	
小児科	448	224	475	140	962	241	618	113	2,503	718	3,221	2,100	
新生児科	0	48	0	18	1	20	0	12	1	98	99	81	
小児外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
耳鼻咽喉科	26	21	72	12	141	21	68	13	307	67	374	427	
泌尿器科	30	29	82	21	117	18	73	10	302	78	380	454	
産婦人科	37	60	90	67	141	168	61	140	329	435	764	780	
皮膚科	28	10	70	7	93	12	52	0	243	29	272	318	
眼科	3	0	30	0	50	1	22	0	105	1	106	125	
心臓血管外科	19	15	7	10	12	25	3	10	41	60	101	102	
脳神経内科	204	167	102	66	178	142	68	50	552	425	977	1,093	
精神神経科	77	46	46	17	66	20	22	13	211	96	307	306	
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
透析科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
形成外科	102	16	167	9	411	13	124	2	804	40	844	887	
口腔外科	3	0	6	0	28	1	14	0	51	1	52	74	
呼吸器外科	16	30	13	6	3	13	0	5	32	54	86	101	
令和3年度	合計	2,864	2,103	2,978	1,099	5,271	2,012	2,640	1,003	13,753	6,217	19,970	19,684
	1日平均	7.8	5.8	8.2	3.0	14.4	5.5	7.2	2.7	37.7	17.0	54.7	53.9
令和2年度	合計	2,637	2,177	3,036	1,142	5,053	1,954	2,637	1,048	13,363	6,321	19,684	
	1日平均	7.2	6.0	8.3	3.1	13.8	5.4	7.2	2.9	36.6	17.3	53.9	
	増減	227	-74	-58	-43	218	58	3	-45	390	-104	286	

工 市町村別救急患者数

(単位：人)

市町村別	時間内（平日）		時間内（休日）		時間外（平日、休日）		深夜（平日、休日）		計		合計	令和2年度 合計
	8:30~16:59		8:30~16:59		17:00~21:59 6:00~8:29		22:00~5:59					
	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院		
成田市	1,162	676	1,195	335	2,134	638	1,041	291	5,532	1,940	7,472	7,200
富里市	308	193	322	123	587	187	273	89	1,490	592	2,082	2,129
八街市	267	222	273	85	500	209	244	124	1,284	640	1,924	1,882
佐倉市	145	157	151	91	241	150	138	77	675	475	1,150	1,092
印西市	95	95	141	53	265	115	141	64	642	327	969	928
四街道市	35	51	38	18	63	55	44	22	180	146	326	261
白井市	21	8	4	6	18	10	11	4	54	28	82	73
酒々井町	134	78	122	55	205	58	91	35	552	226	778	845
栄町	123	64	94	34	190	68	93	32	500	198	698	812
東金市	8	16	22	6	50	24	43	15	123	61	184	187
山武市	50	28	45	17	119	42	68	26	282	113	395	375
芝山町	25	19	36	18	56	23	27	8	144	68	212	256
九十九里町	4	5	4	0	12	5	5	0	25	10	35	18
大網白里市	3	8	10	1	35	6	42	6	90	21	111	71
横芝光町	10	13	7	4	14	6	15	3	46	26	72	45
香取市	138	105	134	68	215	81	104	54	591	308	899	991
多古町	20	34	46	14	46	26	26	14	138	88	226	268
神崎町	40	43	37	19	93	32	34	9	204	103	307	297
東庄町	1	2	0	0	5	2	1	1	7	5	12	10
その他県内	113	147	129	59	155	134	63	58	460	398	858	757
県外市町村	162	139	168	93	268	141	136	71	734	444	1,178	1,187
令和3年度 合計	2,864	2,103	2,978	1,099	5,271	2,012	2,640	1,003	13,753	6,217	19,970	19,684
令和3年度 1日平均	7.8	5.8	8.2	3.0	14.4	5.5	7.2	2.7	37.7	17.0	54.7	53.9
令和2年度 合計	2,637	2,177	3,036	1,142	5,053	1,954	2,637	1,048	13,363	6,321	19,684	
令和2年度 1日平均	7.2	6.0	8.3	3.1	13.8	5.4	7.2	2.9	36.6	17.3	53.9	
増減	227	-74	-58	-43	218	58	3	-45	390	-104	286	

(3) 救命救急センター取扱患者数

(単位：人)

取扱患者	入院実人数	内訳			非入院	合計
		退院	死亡	入院中		
	2,025	1,677	337	11	74	2,099

(単位：人)

入院 疾患別	外傷									脳血管	心筋梗塞	そ の 環 他 器	代 謝 性	呼 吸 器 系	消 化 器 系	熱 傷	中 毒	慢 性 疾 患	泌 尿 器 系	生 殖 器 系	そ の 他	合 計
	頭部	腹部	胸部	四肢	多発	溺水	窒息	異物	その他													
	123	3	14	13	18	9	31	4	19	516	97	421	106	123	211	58	6	95	5	153	2,025	

(単位：人)

来院方法別	初期救急医療 施設からの転送			二次救急医療 施設からの転送			直接			合計			
	救急車	その他	計	救急車	その他	計	救急車	その他	計	救急車	その他	計	
		105	41	146	138	13	151	1,474	328	1,802	1,717		382

(単位：人)

地域別	印旛	香取海匝	東葛南部	東葛北部	山武長生夷隅	千葉	市原	君津・安房	県外	合計
	25	11	2	1,658	175	74	4	1	75	2,025

(単位：件)

手術実施件数	区分	頭部	腹部	血管	四肢	胸部	皮膚	その他	合計
	来院直後	51	55	140	2	23	4	49	件 324
	入院後	40	8	3	2	1	7	17	件 78
計	91	63	143	4	24	11	66	402	

(単位：件)

特定集中治療 管理使用状況	ICU使用	153	合計	368
	CCU使用	215		(令和2年度)

(4) 診療科別手術実施状況

(単位：件)

点数 科別	0～ 999点	1,000～ 2,999点	3,000～ 4,999点	5,000～ 6,999点	7,000～ 9,999点	10,000～ 14,999点	15,000～ 19,999点	20,000点 以上	合計	令和2年度
外科	26	25	65	362	48	159	85	518	1,288	1,303
整形外科	202	238	105	82	67	173	538	590	1,995	2,133
脳神経外科	266	35	8	5	0	74	18	169	575	604
眼科	18	34	11	75	5	681	40	39	903	1,021
産婦人科	20	425	102	3	5	18	54	552	1,179	1,138
耳鼻咽喉科	66	167	115	5	52	9	21	218	653	733
泌尿器科	4	160	192	0	34	170	33	212	805	795
皮膚科	10	39	1	0	0	17	0	0	67	64
内科	28	30	375	705	290	671	113	618	2,830	2,673
小児科	0	0	4	0	1	4	0	3	12	10
脳神経内科	3	1	3	0	0	1	0	2	10	2
精神神経科	2	0	0	0	0	0	0	0	2	3
心臓血管外科	22	17	70	9	16	90	12	259	495	480
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	444	236	202	16	57	54	21	63	1,093	1,246
麻酔科	0	1	0	0	0	0	0	2	3	0
口腔外科	981	706	11	1	1	7	0	2	1,709	2,044
呼吸器外科	5	2	0	4	0	3	2	109	125	104
小児外科	1	1	5	12	3	6	0	2	30	27
新生児科	0	86	0	0	0	0	0	1	87	70
緩和診療科	0	1	0	0	0	2	0	0	3	6
計	2,098	2,204	1,269	1,279	579	2,139	937	3,359	13,864	14,456
備考	分娩件数 513 件 (令和2年度 541 件)									

(5) 検査、放射線、薬剤、理学療法、給食数の状況

ア 臨床検査取扱件数

(単位：件)

項目	区分	令和3年度	令和2年度
一般検査	外来	86,320	84,778
	入院	20,195	21,457
	検診	11,097	10,681
	小計	117,612	116,916
血液検査	外来	273,003	260,080
	入院	168,159	155,665
	検診	11,667	11,274
	小計	452,829	427,019
生化学検査	外来	1,637,412	1,562,437
	入院	866,966	808,480
	検診	97,958	94,553
	小計	2,602,336	2,465,470
血清検査	外来	239,074	221,638
	入院	85,916	76,495
	検診	15,848	15,728
	小計	340,838	313,861
輸血検査	外来	12,841	12,867
	入院	9,052	13,704
	検診	1,857	331
	小計	23,750	26,902
微生物検査	外来	21,904	22,359
	入院	31,383	29,555
	受託	270	260
	検診	0	0
生理検査	外来	31,677	28,675
	入院	10,046	12,296
	検診	21,304	20,433
	小計	63,027	61,404
病理検査	外来	11,527	12,278
	入院	5,545	5,462
	検診	1,273	1,341
	小計	18,345	19,081
院内検査	外来合計	2,313,758	2,205,112
	入院合計	1,197,262	1,123,114
	検診合計	161,004	154,341
	受託合計	270	260
	合計	3,672,294	3,482,827
外注検査		95,772	95,645

イ 放射線取扱件数

(単位：件)

項目	区分	令和3年度	令和2年度
直接	一般撮影	66,415	64,207
	マンモグラフィ	1,240	1,220
	骨塩定量	1,098	968
	パントモ	2,380	2,121
	ポータブル	21,077	19,882
	I-P等	24	63
	ESWL	37	28
CT	X線透視	2,834	2,714
		37,935	37,787
		1,199	1,281
MRI		8,957	9,145
		326	310
血管		928	908
		4,896	6,750
治療	照射数	12,723	18,492
	シミュレーション	219	285
	新患者	258	321
総稼働件数		162,546	166,482
総稼働人数		139,629	137,638

検診センター放射線取扱件数

(単位：件)

項目	区分	令和3年度	令和2年度
検診業務	胸部	6,886	6,419
	乳腺	995	989
	胃部	3,180	3,209
	骨密度	137	109
	MRI脳ドック	537	542
CT肺がん検診	230	224	
総稼働件数		11,965	11,492

ウ 薬剤処方箋数

(単位：件)

区分	令和3年度				令和2年度			
	入院	外来		計	入院	外来		計
		院内	院外			院内	院外	
処方箋数	98,374	19,317	144,355	262,046	98,143	20,129	140,472	258,744
処方剤数	211,973	52,025	468,824	732,822	208,093	55,945	457,581	721,619
処方延剤数	1,406,491	841,922	16,503,235	18,751,648	1,383,162	938,386	16,002,590	18,324,138

Ⅰ 理学療法取扱件数

1) 理学療法取扱患者延数

(単位：人)

	令和3年度			令和2年度		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計
脳血管	13,993	77	14,070	13,295	88	13,383
廃用症候群	7,492	0	7,492	6,449	0	6,449
運動器	8,144	15	8,159	8,211	16	8,227
心大血管	3,110	0	3,110	3,107	0	3,107
呼吸器	4,923	34	4,957	4,327	17	4,344
がん	4,292	0	4,292	3,494	0	3,494
合計	41,954	126	42,080	38,883	121	39,004

2) 作業療法取扱患者延数

(単位：人)

	令和3年度			令和2年度		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計
脳血管	14,310	332	14,642	13,429	299	13,728
廃用症候群	1,080	0	1,080	1,164	0	1,164
運動器	935	178	1,113	787	424	1,211
心大血管	487	0	487	998	0	998
呼吸器	627	0	627	740	0	740
がん	392	0	392	237	0	237
合計	17,831	510	18,341	17,355	723	18,078

3) 言語療法取扱患者延数

(単位：人)

	令和3年度			令和2年度		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計
脳血管	0	0	0	0	0	0
廃用症候群	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0

才 給食件数

1) 特別食食数

(単位：件)

区 分	令和3年度			令和2年度		
	延給食数	一日平均	比率 (%)	延給食数	一日平均	比率 (%)
循 環 食	26,652	73.0	17.6	26,946	73.8	18.7
胃 潰 瘍 食	58	0.2	0.0	1,665	4.6	1.2
糖 尿 病 食	60,505	165.8	40.0	61,174	167.6	42.4
腎 臓 食	9,210	25.2	6.1	7,895	21.6	5.5
脂 肪 食	8,461	23.2	5.6	6,064	16.6	4.2
貧 血 食	48	0.1	0.0	0	0.0	0.0
痛 風 食	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
低 残 渣 食	488	1.3	0.3	653	1.8	0.5
経 管 栄 養 食	33,047	90.5	21.8	32,917	90.2	22.8
検 査 食	92	0.3	0.1	37	0.1	0.0
透 析 食	12,808	35.1	8.5	6,906	18.9	4.8
合 計	151,369	414.7	100.0	144,257	395.2	100.0

2) 個人栄養指導件数

<入院>

(単位：件)

No.	区 分	令和3年度	令和2年度
1	糖 尿 病	146	157
2	消 化 管 術 後	158	137
3	脂 質 異 常 症	2	7
4	腎 疾 患	83	71
5	心 疾 患	24	15
6	肝 疾 患	2	0
7	胆 石 症	0	0
8	潰 瘍 性 大 腸 炎	0	0
9	ク ロ - ン 病	0	0
10	イ レ ウ ス	0	0
11	高 血 圧 症	3	0
12	肥 満 症	4	2
13	妊 娠 高 血 圧 症 候 群・妊 娠 肥 満 症	0	0
14	臍 疾 患	1	2
15	痛 風・高 尿 酸 血 症	0	0
16	胃・十 二 指 腸 潰 瘍	1	3
17	食 物 ア レ ル ギ ー	0	0
18	貧 血 症	0	0
19	そ の 他	28	20
合 計		452	414

<外来>

(単位：件)

No.	区 分	令和3年度	令和2年度
1	糖 尿 病	522	267
2	消 化 管 術 後	7	2
3	脂 質 異 常 症	72	20
4	腎 疾 患	39	32
5	心 疾 患	18	4
6	肝 疾 患	2	3
7	胆 石 症	0	0
8	潰 瘍 性 大 腸 炎	0	0
9	ク ロ - ン 病	0	0
10	イ レ ウ ス	0	0
11	高 血 圧 症	2	2
12	肥 満 症	102	49
13	妊 娠 高 血 圧 症 候 群・妊 娠 肥 満 症	0	0
14	臍 疾 患	0	0
15	痛 風・高 尿 酸 血 症	2	2
16	胃・十 二 指 腸 潰 瘍	2	0
17	食 物 ア レ ル ギ ー	0	0
18	貧 血 症	2	0
19	そ の 他	401	156
合 計		1,171	537

糖尿病教室指導件数

(単位：件)

No.	区 分	令和3年度	令和2年度
1	入 院	85	104
2	調 理 実 習	0	0
3	外 来	4	0
合 計		89	104

その他指導件数

(単位：件)

区 分	令和3年度	令和2年度
母 親 学 級	0	0

N S T

指 導 者	令和3年度		令和2年度	
	実施回数 (回)	相談者数 (人)	実施回数 (回)	相談者数 (人)
医師・看護師・薬剤師・栄養士・臨床検査技師	166	401	196	420

(6) 職員数とその構成

(単位：人)

職種	常勤職員	常勤嘱託	非常勤嘱託	計	摘要
一般職 (一)	135 (132)	18 (15)	4.68 (4.68)	157.68 (151.68)	事務部123.91、医療社会事業部事務15.8、医療社会事業司9、精神保健福祉士5、その他事務3.97
一般職 (二)	87 (88)	5 (6)	4.75 (5.52)	96.75 (99.52)	看護助手62、業務員4.85、調理師16、技術員0.9、ポイラー技士4、電話交換手6、運転手2、電気技術者1
医療職 (一)	164 (154)	44.00 (38)	25.57 (23.32)	233.57 (215.72)	内科41.9、小児科17.9、外科14.92、整形外科12.25、脳神経外科7.3、泌尿器科8.15、眼科4、皮膚科2.75、耳鼻咽喉科5.75、脳神経内科4.45、産婦人科8.35、精神神経科10.9、麻酔科8.05、心血管外科4、リハビリテーション科2、歯科口腔外科2.25、形成外科3.35、救急集中治療科4.85、健診2.25、検査1、病理2.7、放射線科6.8、感染症科6.15、新生児科7.15、呼吸器外科3、地域周産期科1、国際診療科1、小児外科0.25、産業医0.15研修医39
医療職 (二)	161 (159)	3 (3)	2.82 (2.82)	166.82 (164.82)	薬剤師39.8、管理栄養士8、診療放射線技師29、検査技師47、理学療法士10、臨床工学士15、視能訓練士4、作業療法士6、公認心理師4.2、歯科衛生士2、言語聴覚士1、音楽療法士 0.05、治験コーディネーター0.77
医療職 (三)	686 (696)	39 (34)	13.35 (16.93)	738.35 (746.93)	助産師42、看護師689.35、准看護師7
計	1,233 (1,229)	109 (96)	51.17 (53.27)	1,393.17 (1,378.67)	

※非常勤職員は常勤職員に換算

() 内は前年度

(7) 医療機械・その他備品整備表

(令和3年度整備)

品名	数量	金額 (円)
超音波画像診断装置	10	123,431,000
人工呼吸器	13	65,966,500
超電導磁気共鳴画像診断装置	1	162,360,000
CT装置	1	112,032,361
多目的デジタルX線TVシステム	1	32,670,000
アーム型X線CT診断装置	1	21,340,000
体外式腹膜型人工肺システム	2	41,998,000
低温プラズマ滅菌機	1	15,950,000
心内電位測定装置	1	15,730,000
一般X線撮影装置	3	36,905,000
簡易陰圧装置	13	51,590,000
検体前処理分注装置	1	12,551,000
移動型X線撮影装置	1	12,100,000

(8) 医療社会事業の状況

ア 人間ドック及び事業所健康診断利用状況

(単位：人)

区 分	令和3年度	令和2年度	対前年度比
2日ドック(宿泊)	98	103	95.1%
2日ドック(通院)	493	540	91.3%
1日ドック	3,102	3,016	102.9%
特定健診	164	135	121.5%
成人病予防健診(政管)	1,983	1,766	112.3%
事業所健康診断	2,013	2,129	94.6%
合計	7,853	7,689	102.1%

* 当院の健康管理センターは、日本人間ドック学会および日本病院会の指定を受けております。

イ 人間ドック栄養相談・指導件数

(単位：人)

区 分	令和3年度	令和2年度	対前年度比
オプション	0	1	0.0%
集団指導	13	29	44.8%
合計	13	30	43.3%

ウ 公開健康講座実施状況

No.	テーマ	開催日	会 場	参加人数	講 演 者	備 考
第1回	糖尿病の基礎知識	令和3年4月24日(土)	赤坂ふれあいセンター	会場 25名	糖尿病・内分泌代謝内科部長 橋 香穂里	
	～血糖値が高めですと云われたら～			オンライン 13名		
第2回	膝の痛みにさようなら	令和3年5月22日(土)	成田市保健福祉館	会場 35名	整形外科副部長 府川 泰輔 第一リハビリテーション課第一係長 花澤 学	
	～あなたに合った治療方法は?～			オンライン 14名		
第3回	夏に負けない体を作る	令和3年6月26日(土)	成田市保健福祉館	会場 24名	栄養課栄養係長 川尻 美和	
	～その「良かれと思つて」を見直してみよう～			オンライン 4名		
第4回	もし乳がんと言われても困らないために	令和3年7月24日(土)	赤坂ふれあいセンター	会場 17名	乳腺外科副部長 尾内 康英	
	～乳がんの基礎知識～			オンライン 13名		
第5回	せぼねの骨折SOS	令和3年8月21日(土)	赤坂ふれあいセンター	—	第三整形外科部長兼 脊椎骨髄センター長 萬納寺 誓人	新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期
	～大げがでなくても起こる? 知っておきたい背中・腰の骨折のこと～					
第6回	最後まで在宅で自分らしく過ごすために	令和3年9月25日(土)	赤坂ふれあいセンター	—	患者支援センター副部長 諸岡 千賀子 退院支援師長 宮崎 久美子	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	～心がまえと地域の支援～					
第7回	見逃してはいけない貧血	令和3年10月23日(土)	赤坂ふれあいセンター	会場 22名	副院長 青塚 信之	
	～原因と治療、輸血療法、献血についてのお話し～			オンライン 19名		
第8回	慢性便秘症について	令和3年11月27日(土)	赤坂ふれあいセンター	会場 40名 オンライン 19名	第二消化器内科部長 鹿島 励	
第9回	医療と地域をつなぐ	令和3年12月25日(土)	赤坂ふれあいセンター	会場 14名	医療社会事業課長 関 理枝子	
	～急性期治療から日常へ～			オンライン 11名		
第10回	夜間頻尿	令和4年1月22日(土)	赤坂ふれあいセンター	会場 55名	泌尿器科医師 中西 雄亮	
	～寒くなつて増えていますか?～			オンライン 49名		
第11回	せぼねの骨折SOS	令和4年2月26日(土)	赤坂ふれあいセンター	会場 42名	第三整形外科部長兼 脊椎骨髄センター長 萬納寺 誓人	
	～大げがでなくても起こる? 知っておきたい背中・腰の骨折のこと～			オンライン 53名		
第12回	認知症	令和4年3月26日(土)	成田市保健福祉館	—	脳神経内科部長 吉川 由利子	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

エ 出前講座実施状況

No.	テーマ	開催日	会場	参加人数	講演者	依頼者
1	摂食嚥下障害がある重度知的障害者の食事支援について	令和3年7月31日(土)	しもふさ学園 防災拠点スペース3.11	18名	摂食嚥下障害看護認定看護師 看護係長 柴田 恒子	社会福祉法人 菜の花会 しもふさ学園
2	集中治療室での看護 ～集中治療室で看護師はこんなことをしています～	令和3年9月14日(火)	千葉県立成田北高等学校 視聴覚室 【オンライン講演】	34名	ICU看護師 中野 歩	千葉県立成田北高等学校
3	新型コロナウイルス感染症について	令和3年11月9日(火)	成田市生涯大学院	22名	感染管理認定看護師 看護係長 栗山 秀子	成田市生涯大学院学生
4	みんなで知ろうストレス緩和 ～ストレスって何だろう?～	令和3年12月3日(金)	【オンライン講演】	41名	精神科認定看護師 星野 達也	印旛地区教育研究会
8	家族を守るための禁煙	令和3年12月16日(木)	東庄町保健福祉総合センター	23名	第一新生児科部長 戸石 悟司	東庄町
9	たばこ病を考えるCOPDと肺がん	令和4年2月21日(月)	ハイテックケミ株式会社 食堂 【オンライン併用】	多数社員	呼吸器外科部長 澁谷 潔	ハイテックケミ株式会社
7	認知症に関して ～家族の関わり方～	令和4年3月16日(水)	ふれあいプラザさかえ 3階音楽室	25名	認知症看護認定看護師 看護係長 服部 信	栄町役場
8	高齢者のための筋力トレーニング	令和4年3月19日(土)	白井市保健福祉センター 2階検診室	11名	第一リハビリテーション課 第一係長 花澤 学	白井市役所

オ 講義・講師等の職員派遣状況

講義内容	主催(場所)	派遣職員	人数	実施日
外部講師招聘講演会	旭化成ファーマ株式会社	血液腫瘍科医師	1	令和3年4月2日
心疾患患者さんを救え！不整脈治療のUp to date	日本ペーリン・イングリハイム株式会社	第一血管内治療内科部長	1	令和3年4月6日
Hematology Web Seminar	大塚製薬株式会社	副院長、血液腫瘍科医師、血管内治療内科医師	3	令和3年4月14日
オンジェンティ錠WEBライブセミナー	小野薬品工業株式会社	脳神経内科部長	1	令和3年4月14日
Incretin Online Conference	日本イーライリリー株式会社	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和3年4月15日
成田地区医療連携WEBセミナー	第一三共株式会社(当院との共催)	医療社会事業部長、整形外科医師	2	令和3年4月16日
Cardiologists Conference	小野薬品工業株式会社	第一血管内治療内科部長	1	令和3年4月20日
印旛フットケアセミナー	スミス・アンド・ネフュー株式会社(当院との共催)	形成外科部長、血管内治療内科医師	2	令和3年5月11日
災害看護 講義	城西国際大学	看護副部長、看護師長	2	令和3年5月13日、5月20日、5月25日、5月27日
ハクスミ-オンライン講演会～糖尿病診療における低血糖管理を考える～	日本イーライリリー株式会社	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和3年5月14日
成田・旭リウマチセミナー2021	アツギ合同会社	アレルギー-膠原病センター長	1	令和3年5月17日
医療的ケア指導医	千葉県立印旛特別支援学校	新生児科医師	1	令和3年5月18日、6月29日、10月12日、11月16日、12月21日、令和4年2月15日
ロケルマ発売1周年記念講演会～高カリウム血症を考える～	アストラゼネカ株式会社	腎臓内科部長	1	令和3年5月19日
成田泌尿器科医療連携セミナー	アステラス製薬株式会社(当院との共催)	第一泌尿器科部長、第二泌尿器科部長	2	令和3年5月21日
病診業連携WEB講演会	大塚製薬株式会社	脳神経外科部長	1	令和3年5月21日
令和3年度もの忘れ相談	成田市	脳神経内科部長、脳神経内科医師、第一精神神経科部長	3	令和3年5月26日、令和3年10月5日、令和4年3月8日
医療的ケア指導医	千葉県教育庁(千葉県富里特別支援学校)	小児科医師	1	令和3年5月27日、6月24日
Vascular 連携 seminar in 成田	第一三共株式会社	第一血管内治療外科部長、血管内治療内科 医師	2	令和3年5月27日
新人助産師研修 妊娠糖尿病について	千葉県看護協会	看護師長、糖尿病看護認定看護師	2	令和3年5月28日
Next Generation MG WEB Seminar	アレクシオンファーマ合同会社	脳神経内科医師	1	令和3年6月3日
日本における心不全治療の新たな展開	バルテイスファーマ株式会社	血管内治療内科医師	1	令和3年6月3日
印旛地区パーキンソン病フォーラム	イーザイ株式会社	脳神経内科部長	1	令和3年6月10日
令和3年度医師によるこころの健康相談	印西市	精神神経科医師	1	令和3年6月10日、8月12日、10月14日、12月9日、令和4年2月10日
心不全の連携を考える会	大塚製薬株式会社	第一血管内治療内科部長、血管内治療内科医師	2	令和3年6月15日
令和3年度開かれた学校づくり委員会	千葉県立栄特別支援学校	検査部長	1	令和3年6月17日、10月21日
第10回 Clinical&Basic Research Forum	第一三共株式会社	副院長	1	令和3年7月3日
外部講師招聘講演会	旭化成ファーマ株式会社	整形外科医師	1	令和3年7月3日
千葉県若手乳腺腫瘍定期集會	アストラゼネカ株式会社	乳腺外科副部長	1	令和3年7月9日
千葉県骨粗鬆症座談会	旭化成ファーマ株式会社	第三整形外科部長	1	令和3年7月13日
増え続ける感染症の予防と対策	千葉県看護協会	感染管理認定看護師	1	令和3年7月14日
第5回千葉てんかんフォーラム	イーザイ株式会社	脳神経内科部長部長、脳神経内科医師	2	令和3年7月15日
認知症看護認定看護教育課程 認知症看護方法論 I 講義	山梨県立大学 看護実践開発研究センター	認知症看護認定看護師	1	令和3年7月16日
WEBセミナー	テルモ株式会社東関東支店	看護師長	1	令和3年7月16日
第22回千葉県整形外科病診連携セミナー 世話人会	アステラス製薬株式会社	副院長	1	令和3年7月17日
超高齢化社会のがん治療について考える会	バルテイスファーマ株式会社	副院長	1	令和3年7月19日
学術講演会：心不全治療の新たな選択肢-ARNIを实地診療で使いこなす-	バルテイスファーマ株式会社	第一血管内治療内科部長、血管内治療内科副部長、血管内治療内科医師	3	令和3年7月21日
Check the Answer ☆ Renal Anemia～INBA～	鳥居薬品株式会社	第一腎臓内科部長、第二腎臓内科部長	2	令和3年7月28日
エンレスト承認1周年記念全国講演会	バルテイスファーマ株式会社	血管内治療内科医師	1	令和3年7月30日
The possibility of iATP	日本メドトロニック株式会社	第一血管内治療内科部長	1	令和3年8月5日
Breast Cancer Expert Meeting	ファイザー株式会社	乳腺外科副部長	1	令和3年8月5日
職員研修会	千葉県立栄特別支援学校	検査部長	1	令和3年8月5日
これからの心不全治療を考えるin北総	小野薬品工業株式会社	第一血管内治療内科部長、血管内治療内科医師	2	令和3年8月25日
第9回北総PD研究会	大塚製薬株式会社	脳神経内科部長	1	令和3年8月26日
職員研修会	千葉県立富里特別支援学校	新生児科医師	1	令和3年8月26日
CKDセミナー in 成田 ～腎性貧血を考える～	協和キリン株式会社	第一腎臓内科部長	1	令和3年8月27日
CHIBA BONE CONFERENCE Special Seminar	旭化成ファーマ株式会社	整形外科副部長	1	令和3年8月27日
心不全医療連携WEBセミナー	大塚製薬株式会社	第一血管内治療内科部長、第二血管内治療内科部長、血管内治療内科医師	3	令和3年9月2日
パーキンソン病治療の新展開in印旛	小野薬品工業株式会社	脳神経内科部長、脳神経内科医師	2	令和3年9月2日
第20回認定看護管理者教育課程セカンドレベル 講義	千葉県看護協会	看護副部長	1	令和3年9月8日、9月30日、11月11日、11月19日、11月26日
第4回 腎疾患と代謝疾患を考える会	協和キリン株式会社	第一腎臓内科部長	1	令和3年9月10日
SARCLISA 1st Anniversary Seminar	サノイ株式会社	副院長	1	令和3年9月10日
千葉県腎疾患対策We b 講演会2021	協和キリン株式会社	第一腎臓内科部長	1	令和3年9月16日
片頭痛診療の未来を考える会	大塚製薬株式会社	脳神経内科部長	1	令和3年9月16日
医療的ケア指導医	千葉県教育庁(千葉県富里特別支援学校)	新生児科医師	1	令和3年9月16日、10月28日、11月25日、令和4年1月27日、2月17日
成田地域医療連携セミナー	中外製薬株式会社(当院との共催)	腫瘍内科医師	1	令和3年9月17日
不眠診療We b セミナー	イーザイ株式会社(当院との共催)	副院長、第一精神神経科部長	2	令和3年9月27日
令和3年度物忘れ相談	佐倉市(男女平等参画推進センター)	第二精神神経科部長	1	令和3年10月5日、令和3年12月21日
第3回成田CKDセミナー 世話人会	協和キリン株式会社	第一腎臓内科部長	1	令和3年10月7日

講義内容	主催(場所)	派遣職員	人数	実施日
認知症看護認定看護師教育課程 共通科目 講義	獨協医科大学SDセンター	認知症看護認定看護師	1	令和3年10月7日
New Frontier of Septal Pacing with SelectSecure	日本メトロニック株式会社	第一血管内治療内科部長	1	令和3年10月11日
成田エリア脂質異常症Webセミナー	バイエル薬品株式会社	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和3年10月13日
成田赤十字病院 医療連携セミナー	田辺三菱製薬株式会社(当院との共催)	リウマチ・アレルギー内科部長、第一腎臓内科部長	2	令和3年10月20日
第7回 肝硬変の合併症を考える会 IN HOKUSOH	大塚製薬株式会社	第一消化器内科部長	1	令和3年10月29日
Multiple Myeloma Seminar in Chiba	小野薬品工業株式会社	副院長	1	令和3年10月29日
心電図 講義	千葉・柏リハビリテーション学院	看護師	1	令和3年10月30日
高齢者看護学方法論	東京情報大学	皮膚・排泄ケア認定看護師	1	令和3年11月1日
第6回成田CKD地域連携懇話会	中外製薬株式会社	第一腎臓内科部長	1	令和3年11月4日
成田POPラン大会	成田POPラン大会実行委員会	救命救急センター長、救急集中治療科医師、研修医、看護師	6	令和3年11月7日
糖尿病と腎臓を考える会	アストラゼネカ株式会社	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和3年11月10日
Web Conference-New Strategy for ALL in Chiba-	アムジエン株式会社	看護係長	1	令和3年11月10日
Chiba IL-6 Expert Conference	旭化成ファーマ株式会社	リウマチ・アレルギー内科部長	1	令和3年11月10日
社内研修	大塚製薬工場	摂食嚥下障害看護認定看護師	1	令和3年11月10日
AML Meet the Experts in 千葉	アツヴィ合同会社	副院長	1	令和3年11月12日
千葉県災害時周産期ケア研修	医療法人鉄蕉会亀田総合病院	第一新生児科部長	1	令和3年11月14日、令和4年2月6日
東総PSA Web Conference	日本イーライリリ株式会社	リウマチ・アレルギー内科部長	1	令和3年11月17日
令和3年度赤十字医療施設東部ブロック赤十字看護班看護師長研修会	赤十字医療施設東部ブロック	看護部長	1	令和3年11月19日
CLL Expert Seminar in Chiba	アストラゼネカ株式会社	腫瘍内科医師	1	令和3年11月26日
千葉県肝疾患Webカンファレンス	あずか製薬株式会社	消化器内科副部長	1	令和3年11月29日
ARNI Hypertension Symposium	バルテスファーマ株式会社	第一腎臓内科部長、第一血管内治療内科部長	2	令和3年12月3日
摂食嚥下障害看護認定看護師教育課程	茨城県立医療大学	摂食嚥下障害看護認定看護師	1	令和3年12月7日
心房細動から心不全 increase the human health span	バイエル薬品株式会社	第一血管内治療内科部長	1	令和3年12月9日
成田市薬剤師会学術講演会	バルテスファーマ株式会社	血管内治療内科医師	1	令和3年12月9日
地域包括ケア方法論	城西国際大学	皮膚・排泄ケア認定看護師	1	令和3年12月10日
心不全医療連携WEBセミナー	バイエル薬品株式会社(当院との共催)	第一血管内治療内科部長	1	令和3年12月14日
第2回 血液疾患実践力向上Web Seminar	バルテスファーマ株式会社	副院長	1	令和3年12月15日
成田の心不全医療を考える会	大塚製薬株式会社	血管内治療内科医師	1	令和3年12月16日
成田・旭PSA適正使用推進セミナー	アツヴィ合同会社	リウマチ・アレルギー内科部長	1	令和3年12月17日
成田呼吸器勉強会2021	大塚製薬株式会社	呼吸器外科部長、血管内治療内科医師	2	令和3年12月20日
AMI(心筋梗塞)治療に関するコンサルティング	ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社	血管内治療内科副部長	1	令和3年12月23日
令和3年度千葉県赤十字地域奉仕団第3回市区町村委員長会議(新春のつどい) 新型コロナウイルスに関する講演	千葉県支部(オーク千葉ホテル)	感染症科部長	1	令和4年1月12日
エクシナ発売2周年記念セミナーin千葉	イーザイ株式会社	脳神経内科部長	1	令和4年1月18日
健康教室	成田市	糖尿病・内分泌代謝内科部長、第一精神神経科部長、栄養士 栄養係長	3	令和4年1月19日、2月8日
～実臨床の事例から学ぶ～乳がん診療医のためのirAE Webinar	中外製薬株式会社	乳腺外科副部長	1	令和4年1月25日
第36回下総イメージングフォーラム	イーザイ株式会社	第二放射線科部長	1	令和4年1月26日
Parkinson Disease Expert Meeting in 品川大田	イーザイ株式会社	脳神経内科部長	1	令和4年1月27日
糖尿病医療連携Web Seminar	キッセイ薬品工業株式会社(当院との共催)	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和4年1月28日
Gastric Cancer Web Seminar	第一三共株式会社	腫瘍内科医師	1	令和4年1月28日
心不全Web Seminar～The NEXT Stage:CHF治療の展望～	日本ヘーリンガー・イングルハイム株式会社	第二血管内治療内科部長	1	令和4年2月2日
第5回千葉免疫不全・自己炎症診療ネットワーク	バルテスファーマ株式会社	第三小児科部長	1	令和4年2月2日
ゲートキーパー養成研修	成田市	医療社会事業課 臨床心理係長	1	令和4年2月3日
Otorhinolaryngology Forum in NARITA	サノフィ株式会社	耳鼻咽喉科部長	1	令和4年2月4日
第10回千葉糖尿病性腎症フォーラム世話人会	協和キリン株式会社	第一腎臓内科部長	1	令和4年2月9日
聖隷佐倉市民病院 感染講演会	聖隷佐倉市民病院	感染症科部長	1	令和4年2月17日
SARCLISA適応追加記念講演会	サノフィ株式会社	副院長	1	令和4年2月17日
千葉県JAK阻害剤を考える会への座長派遣依頼について	イーザイ株式会社	リウマチ・アレルギー内科部長	1	令和4年2月28日
医療的ケア指導医	千葉県教育庁(千葉県立栄特別支援学校)	検査部長	1	令和4年3月1日
主流出路への治療介入を再考する	興和株式会社	眼科副部長	1	令和4年3月5日
第69回広島新生児研究会	ファイザー株式会社	第一新生児科部長	1	令和4年3月5日
Chiba Arrhythmia 2022-Spring- On-line	バイエル薬品株式会社	第一血管内治療内科部長	1	令和4年3月5日
佐倉市精神障害者家族会 3月定例会 講演	佐倉市精神障害者家族会 かぶらぎ会	精神科認定看護師	1	令和4年3月5日
成田CKDセミナー	協和キリン株式会社	第一腎臓内科部長	1	令和4年3月8日
オンライン講演会-低血糖管理について考える会-	日本イーライリリ株式会社	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和4年3月9日
Stroke医療連携カンファレンス	バイエル薬品株式会社	脳神経内科部長、脳血管内治療科部長	2	令和4年3月14日
基礎から学ぶ片頭痛診療勉強会	大塚製薬株式会社	脳神経内科医師	1	令和4年3月15日
Pancreatic cancer Web meeting in Chiba	株式会社ヤクト	消化器内科副部長	1	令和4年3月16日
EVT症例検討会	オーバースネイクメディカル株式会社	血管内治療内科医師	1	令和4年3月17日
Tokyo Infection Conference世話人会	アステラス製薬株式会社	感染症科医師	1	令和4年3月18日
IBD Session With the Expert	アツヴィ合同会社	消化器内科副部長	1	令和4年3月22日
成田地域医療連携セミナー	中外製薬株式会社(当院との共催)	呼吸器外科部長	1	令和4年3月23日
心不全急性期治療を考える会	大塚製薬株式会社	副院長、第一血管内治療内科部長、第二血管内治療内科部長	3	令和4年3月29日

カ 医療福祉相談活動

1) 相談担当者職種および人数

区分	人数
社会福祉士 (MSW)	8
精神保健福祉士 (PSW)	5
看護師	0
その他	1
合計	14

2) 取扱件数

区分	件数
実件数	3,730
延件数	24,486

3) 新規ケースの紹介経路

区分	実件数
医師	2,557
看護職	682
リハビリ職	0
その他院内職員	100
本人	114
家族・親戚縁者	138
院外関係機関	428
近隣者・知人	0
医療チーム	0
ソーシャルワーカー	3
合計	4,022

4) 社会的背景

区分	実件数
独居	445
経済困窮	262
家族疎遠・身寄りなし	80
ハイリスク妊産婦	65
精神疾患	717
認知症	178
家庭内暴力・虐待	42
自殺企図	26
無保険	16
身元不明	4
ホームレス	6
外国人	58
合計	1,899

5) 援助内容

区分	実件数	延件数
受診・受療	1,007	5,032
経済的問題	322	880
制度活用	849	3,128
入院療養生活	458	2,806
退院支援	2,229	14,143
在宅療養・介護	538	1,931
医療者との関係	61	280
家族関係	203	702
日常生活	220	1,785
就労・就学	95	574
身元保証・権利擁護	26	132
死後対応	31	74
その他	154	331
合計	6,193	31,798

6) チーム医療

区分	実件数
退院支援チーム	10,685
認知症ケアチーム	665
患者サポートチーム	0
リエゾンチーム	0
緩和ケアチーム	115
虐待対応チーム	48
倫理コンサルテーションチーム	7
その他	965
合計	12,485

(9) 訪問看護ステーション活動状況

		令和3年度	令和2年度	前年度比較
訪問回数合計	実人数（人）	114	88	77.2%
	回数（回）	2,648	2,444	92.3%
保険区分	医療保険	実人数（人）	37	63.8%
		回数（回）	835	71.7%
	介護保険	実人数（人）	53	94.6%
		回数（回）	1,609	108.5%
訪問時間帯回数 (単位：回)	標準（8：00～17：59）	2,626	2,426	92.4%
	早朝（6：00～7：59）	1	5	500.0%
	夜間（18：00～21：59）	14	7	50.0%
	深夜（22：00～5：59）	7	6	-
訪問地区別回数 (単位：回)	成田市	2,109	1,896	89.9%
	富里市	325	353	108.6%
	印西市	0	19	-
	酒々井町	211	161	76.3%
	栄町	3	15	500.0%

(単位：人)

		令和3年度	令和2年度	前年度比較
訪問開始人数		61	41	67.2%
(指示医)	病院（当院）	55	28	50.9%
	他病院	4	2	50.0%
	開業医	2	11	550.0%

(単位：人)

		令和3年度	令和2年度	前年度比較
訪問終了人数		55	33	60.0%
(理由)	軽快	10	5	50.0%
	施設	4	0	0.0%
	医療機関	6	2	33.3%
	死亡	35	24	68.6%
	その他	1	2	200.0%

5 血液事業の実績

(1) 血液製剤別供給状況（県内医療機関への供給数）

販売名		本数等	本数	供給単位数
赤血球製剤	赤血球液－L R「日赤」	1単位	0	0
		2単位	3,340	6,680
	照射赤血球液－L R「日赤」	1単位	4,765	4,765
		2単位	157,070	314,140
	照射洗浄赤血球液－L R「日赤」	1単位	3	3
		2単位	64	128
	照射解凍赤血球液－L R「日赤」	2単位	0	0
	照射合成血液－L R「日赤」	2単位	2	4
	単位別小計	1単位	4,768	4,768
2単位		160,476	320,952	
計			165,244	325,720
血漿製剤	新鮮凍結血漿－L R「日赤」120	1単位	688	688
	新鮮凍結血漿－L R「日赤」240	2単位	38,023	76,046
	新鮮凍結血漿－L R「日赤」480	4単位	10,544	42,176
	計			49,255
血小板製剤	濃厚血小板－L R「日赤」	10単位	82	820
		20単位	0	0
	濃厚血小板HLA－L R「日赤」	10単位	0	0
		20単位	0	0
	照射濃厚血小板－L R「日赤」	1単位	0	0
		5単位	117	585
		10単位	30,998	309,980
		15単位	63	945
		20単位	2,303	46,060
	照射濃厚血小板HLA－L R「日赤」	10単位	308	3,080
		15単位	11	165
		20単位	69	1,380
	照射洗浄血小板－L R「日赤」	10単位	336	3,360
	照射洗浄血小板HLA－L R「日赤」	10単位	1	10
	単位別小計	1単位	0	0
		5単位	117	585
		10単位	31,725	317,250
		15単位	74	1,110
		20単位	2,372	47,440
計			34,288	366,385
合計			248,787	811,015

※供給単位数：200mL 献血由来量を1単位として換算

※平成29年度から血漿製剤単位換算数を変更

(2) 献血者受入状況

(単位：人)

区分	献血受付者数		献血不適格者数				献血者数		
			血色素		その他				
	男	女	男	女	男	女	男	女	計
400mL 献血	115,667	52,204	2,173	7,046	5,443	4,183	109,011	41,852	150,863
200mL 献血	916	6,365	8	493	125	1,112	787	4,906	5,693
血漿成分献血	5,427	8,534	90	362	94	291	25,436	25,250	50,686
血小板成分献血	42,723	24,691	522	1,655	1,031	1,407	20,013	3,237	23,250
合計	164,733	91,794	2,793	9,556	6,693	6,993	155,247	75,245	230,492

(3) 施設別・性別献血者数

(単位：人)

施設 献血種別	母体		献血ルーム		移動採血		出張採血	
	男	女	男	女	男	女	男	女
400mL 献血	0	0	56,577	23,277	48,951	16,918	3,483	1,657
200mL 献血	0	0	374	2,118	367	2,572	46	216
血漿成分献血	0	0	25,436	25,250	0	0	0	0
血小板成分献血	0	0	20,013	3,237	0	0	0	0
合計	0	0	102,400	53,882	49,318	19,490	3,529	1,873

(4) 献血ルーム別・性別献血者数

(単位：人)

献血種別	献血ルーム		モルレルちば駅		フェイス		柏		運転免許センター		津田沼		松戸 Pure	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
400mL 献血	12,649	5,183	9,615	3,973	9,241	3,821	10,850	4,280	8,103	3,512	6,119	2,508		
200mL 献血	88	331	44	371	97	310	40	705	64	295	41	106		
血漿成分献血	6,582	6,162	5,054	4,718	4,983	5,183	0	0	5,622	5,785	3,195	3,402		
血小板成分献血	5,697	638	3,722	706	3,991	598	0	0	4,088	816	2,515	479		
合計	25,016	12,314	18,435	9,768	18,312	9,912	10,890	4,985	17,877	10,408	11,870	6,495		
	37,330		28,203		28,224		15,875		28,285		18,365			

(5) 年齢別・性別献血者数

(単位：人)

献血種別	年齢		16才～19才		20才～29才		30才～39才		40才～49才		50才～59才		60才～69才	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
400mL 献血	4,038	1,688	15,375	8,412	17,318	6,724	28,718	9,865	30,882	11,190	12,680	3,973		
200mL 献血	663	2,002	58	803	7	440	19	567	20	787	20	307		
血漿成分献血	245	446	2,039	3,715	2,985	4,010	6,573	6,278	9,199	7,915	4,395	2,886		
血小板成分献血	138	19	1,620	386	2,709	709	6,160	1,374	7,059	749	2,327	0		
合計	5,084	4,155	19,092	13,316	23,019	11,883	41,470	18,084	47,160	20,641	19,422	7,166		

(6) 職業別・性別献血者数

(単位：人)

献血種別	職業		会社員		公務員		学生				その他	
							高校生		その他			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
400mL 献血	69,080	17,835	21,101	3,573	1,348	458	5,895	3,236	11,587	16,750		
200mL 献血	61	1,221	15	382	606	1,664	89	601	16	1,038		
血漿成分献血	17,489	10,664	3,320	1,658	41	94	775	1,271	3,811	11,563		
血小板成分献血	14,180	1,553	2,606	175	15	1	496	90	2,716	1,418		
合計	100,810	31,273	27,042	5,788	2,010	2,217	7,255	5,198	18,130	30,769		

(7) 年度別血液製剤供給単位数の推移 (過去 10 年間)

(単位：単位換算数)

製剤名	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R 2 年度	R 3 年度
全血製剤	8	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0
赤血球製剤	290,220	291,963	290,113	298,763.0	303,483.0	312,609	302,612	308,617	319,030	325,720
血漿製剤	155,376	156,380	159,175	164,571.5	159,292.5	122,656	114,545	113,173	116,857	118,910
血小板製剤	350,571	337,886	340,900	371,794.0	376,121.0	389,820	357,725	358,045	363,950	366,385
合計	796,175	786,229	790,188	835,128.5	838,896.5	825,085	774,882	779,835	799,837	811,015

※平成 29 年度から、血漿製剤単位数換算数を変更。

【変更内容】FFP-LR120：1 単位(変更前 1.5 単位)/FFP-LR240：2 単位(変更前 3 単位)/FFP-LR480：4 単位(変更前 5 単位)

(8) 年度別献血者数の推移 (過去 10 年間)

(単位：人)

献血種別	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R 2 年度	R 3 年度
400mL 献血	146,624	143,335	142,661	144,662	149,780	154,427	152,687	149,175	150,771	150,863
200mL 献血	34,348	30,456	24,534	14,039	9,736	6,880	7,086	7,061	5,732	5,693
血漿成分献血	35,818	32,688	30,488	34,773	36,590	34,831	37,436	44,486	49,785	50,686
血小板成分献血	36,338	36,899	33,735	28,062	23,098	23,735	21,053	21,112	20,391	23,250
合計	253,128	243,378	231,418	221,536	219,204	219,873	218,262	221,834	226,679	230,492

(9) 献血啓発活動状況

ア 献血セミナー実施状況

実施日	学校・団体(場所)名	参加人数	内容
令和3年10月15日	千葉市立西小中台中学校	52名	職業講話における献血啓発
令和3年10月19日	千葉市立稲毛小学校	70名	職業講話における献血啓発
令和3年11月12日	千葉市立若松台小学校	18名	職業講話における献血啓発
令和3年11月15日	中央学院高等学校	280名	血液と献血について
令和3年11月29日	千葉市立土気南中学校	125名	職業講話における献血啓発
令和3年12月3日	千葉市立貝塚中学校	203名	職業講話における献血啓発
令和3年12月6日	千葉市立更科小学校	23名	職業講話における献血啓発
令和3年12月8日	八街少年院	30名	血液と献血について
令和4年1月18日	千葉市立土気南中学校	130名	職業講話における献血啓発

イ 職場体験・インターンシップ・ボランティア体験等実施状況

実施日	学校名	参加人数	実施会場	内容
令和3年4月15日	千葉大学医学部	5名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和3年4月22日	千葉大学医学部	5名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和3年5月20日	千葉大学医学部	5名	千葉港事業所	血液事業説明・施設見学
令和3年6月9日	千葉県立泉高等学校	5名	千葉港事業所・千葉出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和3年6月16日 ~17日	千葉市立大椎中学校	5名	千葉出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和3年6月17日	千葉大学医学部	4名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和3年7月19日 ~23日	ニューインターナショナル スクールオブジャパン	1名	船橋出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和3年9月8日	千葉大学医学部	2名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和3年9月10日	千葉大学医学部	3名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和3年10月14日	千葉大学医学部	5名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和3年10月27日	千葉県立泉高等学校	4名	千葉港事業所・千葉出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和3年11月11日	千葉大学医学部	5名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和3年12月1日 ~2日	千葉市立都賀中学校	4名	千葉出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和3年12月9日	千葉大学医学部	5名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和3年12月13日	敬愛学園高等学校	3名	津田沼献血ルーム	血液事業説明・施設見学
令和3年12月16日	千葉大学医学部	2名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和4年1月12日	千葉大学医学部	5名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和4年2月14日	千葉大学医学部	5名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和4年3月10日	千葉大学医学部	5名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和4年3月24日	千葉大学医学部	5名	千葉出張所	血液事業説明・施設見学

6 救急法等講習会の実績

(1) 救急法等講習会実施状況推移(過去3年間)

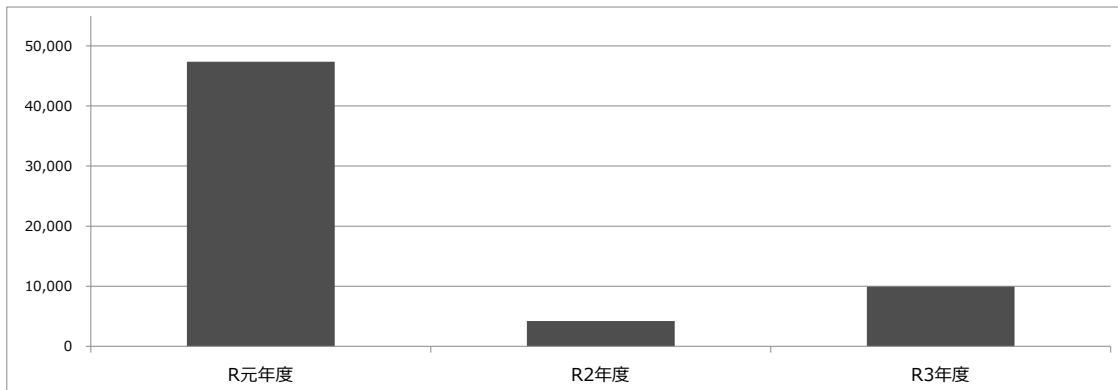
講習名称		実施回数(回)			受講者数(人)			認定者数(人)		
		R元年度	R2年度	R3年度	R元年度	R2年度	R3年度	R元年度	R2年度※	R3年度※
救急法	基礎講習	129	0	79	3,776	0	1,126	3,683	0	1,125
	救急員養成講習	53	0	1	1,646	0	10	1,622	0	10
	資格継続研修	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期講習	728	166	317	34,157	4,024	7,818	0	0	0
	小計	910	397	397	39,579	4,024	8,954	5,305	0	1,135
水上安全法	救助員養成講習Ⅰ	3	0	0	176	0	0	71	0	0
	救助員養成講習Ⅱ	1	0	0	17	0	0	15	0	0
	資格継続研修	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期講習	33	3	5	1,541	69	220	0	0	0
	小計	37	3	5	1,734	69	220	86	0	0
雪上安全法	救助員養成講習Ⅰ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	救助員養成講習Ⅱ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	資格継続研修	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期講習	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康生活支援講習	支援員(介助員)養成講習	16	0	0	529	0	0	367	0	0
	資格継続研修	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期講習	61	1	18	2,288	50	355	0	0	0
	災害時高齢者生活支援講習	(48)	(0)	(5)	(1,893)	(0)	(110)	0	0	0
	認知症短期講習	(2)	(1)	(6)	(149)	(50)	(100)	0	0	0
	小計	77	1	18	2,817	50	355	367	0	0
幼児安全法	支援員養成講習	9	0	0	174	0	0	171	0	0
	資格継続研修	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期講習	133	5	33	3,061	62	410	0	0	0
	小計	142	5	33	3,235	62	410	171	0	0
総合計		1,166	406	453	47,365	4,205	9,939	5,929	0	1,135

※R2年度についてはコロナウイルス感染拡大防止の観点から一般普及講習を中止し、短期講習のみ実施

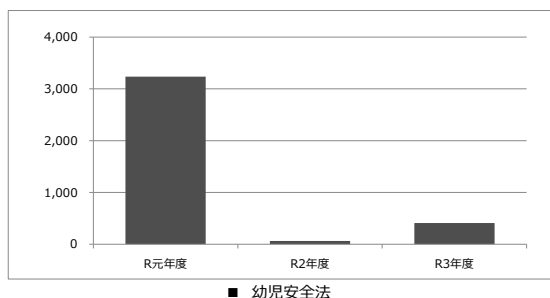
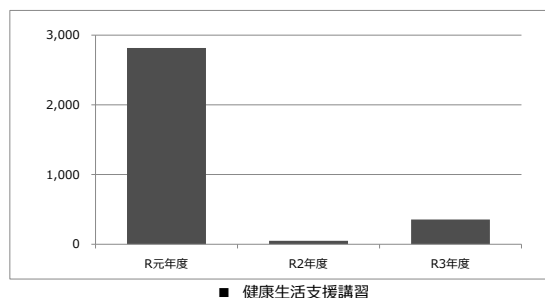
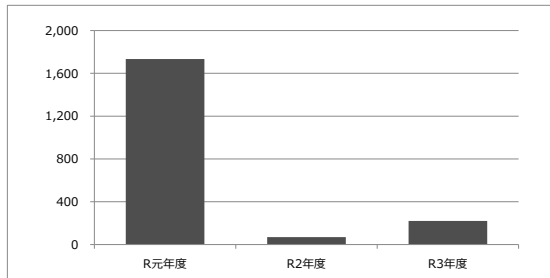
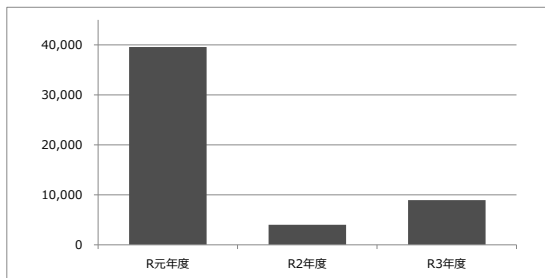
() 内、再掲

※R3年度についてコロナウイルス感染拡大防止の観点から養成講習は職員のみ実施

■ 総受講者数の推移



■ 講習別受講者数の推移



(2) 救急法等講習指導員の養成

指導員種別	期日	会場	養成者数
該当なし	—	—	—

(3) 講習指導員の指導力の強化

指導員種別	期日	会場	参加者数
救急法指導員	令和4年3月8日(火)	千葉県赤十字会館	314人
	令和4年3月13日(日)		
	令和4年3月15日(火)		
	令和4年3月19日(土)		
	令和4年3月8日(火)	成田赤十字病院	56人
水上安全法指導員	令和3年6月19日(土)	千葉県赤十字会館 新宿中学校	18人
	令和3年7月2日(金)	千葉県消防学校	16人
健康生活支援講習指導員	令和4年3月5日(土)	千葉県赤十字会館	49人
	令和4年3月16日(水)		
	令和4年3月4日(金)	成田赤十字病院	9人
幼児安全法指導員	令和4年3月8日(火)	千葉県赤十字会館	59人
	令和4年3月18日(金)		
	令和4年3月20日(日)		
	令和4年3月8日(火)	成田赤十字病院	14人

(4) 健康・安全思想の普及を目的としたイベントの開催及び協力

行事名	期日	会場	参加者数
救急法短期講習会	令和3年7月30日	イオンモール 幕張新都心	37人
	令和3年12月18日		19人
	令和4年1月22日【中止】		—

7 千葉県赤十字奉仕団活動実績

(1) 千葉県赤十字地域奉仕団活動報告

ア 年間活動状況

行事名	期 日	会 場	人数	内 容
1 会議関係				
(1)市区町村委員長会議				
ア 第1回	4月22日(木)	支部	42人	R2活動報告、R3活動計画
イ 第2回	中止	書面協議	-	R3上半期報告、下半期計画
ウ 第3回	1月12日(水)	オークラ千葉ホテル	34人	新春のあいさつ、R3年度活動報告等
エ 第4回	3月4日(金)	支部	47人	R4年度活動計画
(2)正副委員長・常任委員会				
ア 第1回	中止	支部	-	第1回市区町村委員長会議に包括して開催
イ 第2回	中止	支部	-	
ウ 第3回	中止	支部	-	
(3)運営委員会				
ア 第1回	5月13日(木)	支部	23人	R3系統研修会について
イ 第2回	7月15日(木)	支部	24人	リーダー研修会、RCVSの事前打合せ
ウ 第3回	3月11日(金)	支部	20人	R3系統研修会の反省、今後の研修運営
【全奉仕団関係】				
(1)支部委員会				
ア 第1回	6月11日(金)	支部	1人	R2活動報告、R3活動計画
イ 第2回	11月30日(火)	支部	2人	R3上半期活動報告、R3下半期活動計画
2 研修会関係				
(1)レッドクロス・ボランティアスクール				
	10月7日(木) ～8日(金)	支部	31人	中級研修
(2)リーダー研修会				
	12月6日(月) ～7日(火)	支部	31人	上級研修
(3)指導技術等研修会				
	6月22日(火)	支部	28人	福祉学習支援の指導技術等
(4)リーダーフォローアップ研修会				
	7月7日(水)	支部	19人	リーダーの質の維持・向上
【東京2020 オリンピック・パラリンピック】				
(1)ボランティア研修会 (県主催)				
	中止	千葉県支部	-	無観客開催のため、救護所の設置せず
(2)ボランティア研修会 (支部主催)				
	中止	千葉県支部	-	
3 行事・活動関係				
(1)赤十字運動月間キャンペーン				
	5月3日(日) ～5日(火)	幕張メッセ	中止	赤十字思想普及キャンペーン
(2)全国赤十字大会				
	中止	本社	-	式典
(3)赤十字のつどい				
	別紙のとおり	各ブロック	-	
(4)夏期特別献血				
	7～9月	県内	-	献血要請、呼びかけ
(5)献血感謝のつどい				
	中止		-	
(6)冬期特別献血				
	12～3月	県内	-	献血要請、呼びかけ
(7)東京2020 オリンピック・パラリンピック				
	オリンピック会場外臨時救護等 (幕張メッセ)	千葉県美浜区	-	無観客開催のため、救護所の設置せず
	オリンピック会場外臨時救護等 (一宮町)	釣ヶ崎	-	
	パラリンピック会場外臨時救護等 (幕張メッセ)	千葉県美浜区	-	
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	中止	大網白里アリーナ	-	実施はするも奉仕団への要請はなし
イ 千葉市会場	10月10日(日)	蘇我スポーツ公園	-	

行事名	期 日	会 場		内 容
【救急法フェスタ2021関係】				
(1)第1回実行委員会（役員会）	4月28日(水)	支部	1人	次年度計画の協議
(2)第2回実行委員会（役員②、主任①）	6月4日(金)	支部	2人	
(3)第3回実行委員会（役員③、主任②）	中止	支部	-	
(4)第4回実行委員会（役員④、主任③、担当者①）	中止	支部	-	
(5)前日準備	中止	千葉県スポーツセンター-武道館	-	
(6)救急法フェスタ2021	中止	千葉県スポーツセンター-武道館	-	
(7)次年度の打合せ	11月30日(火)	支部	2人	
4 地区分区活動関係				
(1)高齢者支援	通年	県内	-	
(2)防災・減災（地域防災）	通年	県内	-	
(3)ノリノママ安全教室	通年	県内	-	
(4)一日赤十字	通年	県内	-	
5 赤十字施設奉仕関係				
	通年	支部	-	広報支援作業、裁縫奉仕、折り紙の選別
	通年	病院	-	衛生材料づくり、病棟奉仕、裁縫奉仕
	通年	献血ルーム	-	献血者の接遇、勧誘
6 広報関係				
あけぼの第56号				2月15日 2,500部発行
(1) 広報委員会（第1回）	12月9日(木)	支部	3人	新型コロナウイルス感染症対策のため開催回数の縮小 新型コロナウイルス感染症対策のため開催回数の縮小
(2) 広報委員会（第2回）	1月17日(月)	支部	4人	
(3) 広報委員会（第3回）	書面	支部	-	
(4) 広報委員会（第4回）	中止	支部	-	
7 千葉県赤十字地域奉仕団ふれあいサポート事業				
	令和3年度は延期	浦安市 南房総市	-	新型コロナウイルス感染症を考慮し、R2年度及びR3年 度を期間延期し、R1年度・R4年度に実施
8 本社・2ブロック関係				
(1)赤十字奉仕団中央委員会	5月28日(金)	本社	1人	オンラインでの開催
(2)赤十字奉仕団中央委員会常任委員会	1月17日(月)	本社	1人	オンラインでの開催
(3)赤十字ボランティア・リーダー研修会	10月28日(木) ～29日(金)	本社	書面	オンラインでの開催
(4)赤十字奉仕団支部指導講師研修会	中止	本社	-	
(5)第2ブロック支部赤十字奉仕団 委員長・担当課長会議	11月26日(金)	本社	1人	オンラインでの開催

イ「夏期」特別献血実績

月・日・曜日	地区	献血会場	午前受付時間	午後受付時間	受付数	200mL 献血	400mL 献血	成分献血	不採血数
6月8日(火)	鎌ヶ谷市	鎌ヶ谷市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	50	0	41	0	9
6月19日(土)	木更津市	イオンタウン木更津朝日	10:00~11:45	13:00~16:00	50	0	40	0	10
6月21日(月)	流山市	流山市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	53	0	45	0	8
6月28日(月)	野田市	野田市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	73	1	59	0	13
7月2日(金)	睦沢町	睦沢町農村環境改善センター	10:00~12:00	13:15~16:00	66	2	60	0	4
7月5日(月)	多古町	多古町役場	10:00~11:45	13:00~16:00	85	4	70	0	11
7月9日(金)	我孫子市	我孫子市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	52	4	39	0	9
7月21日(水)	匝瑳市	匝瑳市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	86	4	71	0	11
7月25日(日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00~11:45	13:00~16:00	52	0	41	0	11
7月26日(月)	成田市	成田市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	61	3	54	0	4
7月26日(月)	佐倉市	佐倉市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	42	2	35	0	5
8月1日(日)	銚子市	イオンモール銚子	10:00~11:45	13:00~15:30	74	1	69	0	4
8月6日(金)	東金市	東金市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	143	5	124	0	14
8月16日(月)	君津市	ジョイフル本田君津	10:00~11:45	13:00~16:00	81	3	70	0	8
8月19日(木)	千葉市稲毛区	千葉市稲毛区役所	9:30~11:45		27	1	16	0	10
8月19日(木)	千葉市花見川区	千葉市花見川区役所		14:00~16:00	28	0	22	0	6
8月20日(金)	千葉市中央区	きぼーる(旧千葉市中央区役所)		13:30~16:00	29	0	27	0	2
8月24日(火)	四街道市	四街道市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	48	2	45	0	1
8月25日(水)	千葉市若葉区	千葉市若葉区役所		13:30~16:00	28	3	20	0	5
8月25日(水)	千葉市緑区	千葉市緑区役所	9:15~11:15		23	2	16	0	5
8月26日(木)	千葉市美浜区	千葉市美浜区役所		13:30~16:00	30	1	24	0	5
8月27日(金)	大網白里市	大網白里市保健センター	10:00~11:45	13:00~16:00	44	2	40	0	2
8月27日(金)	柏市	柏市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	110	6	92	0	12
9月1日(水)	勝浦市	勝浦市役所	10:00~11:45		46	2	38	0	6
9月7日(火)	鎌ヶ谷市	鎌ヶ谷市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	61	3	54	0	4
9月26日(日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00~11:45	13:00~16:00	62	0	58	0	4
9月30日(木)	野田市	野田市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	60	2	54	0	4
9月28日(火)	流山市	流山市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	64	2	56	0	6
10月1日(金)	我孫子市	我孫子市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	50	3	44	0	3
計					1,678	58	1,424	0	196

ウ「冬期」特別献血実績

月・日・曜日	地区	献血会場	午前受付時間	午後受付時間	受付数	200mL 献血	400mL 献血	成分献血	不採血数
12月13日(月)	君津市	君津市保健福祉センター	10:00~12:45	14:00~16:00	133	2	103	0	28
12月14日(火)	鎌ヶ谷市	鎌ヶ谷市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	57	0	48	0	9
12月18日(土)	八千代市	フルガーデン八千代	10:00~11:45	13:00~16:30	53	0	47	0	6
12月19日(日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00~11:45	13:00~16:00	63	0	57	0	6
12月21日(火)	流山市	流山市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	71	6	52	0	13
12月24日(金)	成田市	成田市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	62	3	59	0	0
12月27日(月)	野田市	野田市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	74	4	63	0	7
12月28日(火)	我孫子市	我孫子市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	67	5	57	0	5
1月7日(金)	柏市	柏市役所	10:00~11:45	13:00~16:15	114	6	101	0	7
1月8日(土)	銚子市	イオンモール銚子	10:00~11:45	13:00~15:30	66	1	58	0	7
1月9日(日)	銚子市	イオンモール銚子	10:00~11:45	13:00~15:30	53	1	58	0	-6
1月11日(火)	四街道市	四街道市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	47	2	41	0	4
1月11日(火)	東金市	東金市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	85	5	71	0	9
1月14日(金)	袖ヶ浦市	袖ヶ浦市保健センター	10:00~11:45	13:00~16:00	72	3	60	0	9
1月17日(月)	君津市	ジョイフル本田 君津店	10:00~11:45	13:00~16:00	69	3	57	0	9
1月18日(火)	千葉市中央区	きぼーる		13:30~16:00	27	1	23	0	3
1月19日(水)	成田市	成田市保健福祉館		9:30~16:15	248	15	199	0	34
1月19日(水)	千葉市稲毛区	稲毛区役所	9:30~11:45		22	1	17	0	4
1月19日(水)	千葉市花見川区	花見川区役所		14:00~16:00	23	2	18	0	3
1月20日(木)	匝瑳市	匝瑳市ふれあいセンター	10:00~11:45	13:00~16:00	85	4	69	0	12
1月20日(木)	千葉市緑区	緑区役所	9:15~11:15		12	1	11	0	0
1月20日(木)	千葉市若葉区	若葉区役所		13:30~16:00	32	2	26	0	4
1月21日(金)	千葉市美浜区	美浜区役所		13:30~16:00	27	2	19	0	6
1月21日(金)	栄町	栄町役場	10:00~11:45	13:00~16:00	61	1	57	0	3
1月21日(金)	佐倉市	佐倉市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	70	3	63	0	4
1月9日(日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00~11:45	13:00~16:00	48	0	45	0	3
2月13日(日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00~11:45	13:00~16:00	58	0	54	0	4
3月1日(火)	柏市	柏市沼南庁舎		14:00~16:00	43	3	39	0	1
3月21日(月)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00~11:45	13:00~16:00	48	0	48	0	0
3月25日(金)	野田市	野田市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	51	4	38	0	9
計					1,941	80	1,658	0	203

工 「一日赤十字」実施状況

No.	地区区分名	実施日	会 場	対 象				内 容								
				団員	一般	JRC	合計	赤十字	防災	炊き出し	FA	HL	CS	シニア	ほか	
1	千葉市 地区本部	2月10日(木)	千葉県赤十字会館	15名			15名	○		○	○					○
2	千葉市 中央区	2月10日(木)	千葉県赤十字会館	5名			5名	○		○	○					○
3	千葉市 花見川区	2月10日(木)	千葉県赤十字会館	2名			2名	○		○	○					○
4	千葉市 稲毛区	2月10日(木)	千葉県赤十字会館	6名			6名	○		○	○					○
5	千葉市 若葉区	2月10日(木)	千葉県赤十字会館	2名			2名	○		○	○					○
6	千葉市 美浜区	2月10日(木)	千葉県赤十字会館	1名			1名	○		○	○					○
7	旭市	1月21日(金)	いいおかユートピアセンター	33名			33名		○							
8	流山市	11月26日(土)	流山市文化会館	22名			22名	○			○					
9	君津市	5月31日(火)	小糸公民館	44名			44名	○	○							○
10	大網白里市	11月30日(水)	大網白里市中央公民館・講堂	20名	10名		30名	○								

オ 「子育て支援活動」実施状況

No.	奉仕団名	実施日	会 場	受講者	参加 団員数	種 類	詳 細
1	千葉市 花見川区	11月6日(土)	花見川保健福祉センター 3階大会議室 (託児なし)	6名	4名	パパママ安全教室	乳幼児を持つ保護者を対象に、幼児期に起こりやすい事故の予防や手当の方法、かかりやすい病気と看病の仕方などを学ぶ。
2	千葉市 若葉区	11月13日(土)	若葉保健福祉センター 3階大会議室	3名	2名	パパママ安全教室	乳幼児に起こりやすい事故・けがの予防方法とその対処方法。AEDの使い方や三角巾による応急法の説明。
3	千葉市 美浜区	11月18日(金)	美浜保健福祉センター 4階大会議室	3名	4名	パパママ安全教室	乳幼児に起こりやすい事故・けがの予防方法とその対処方法。AEDの使い方や三角巾による応急法の説明。
4	勝浦市	土日除く毎日	通学路 (勝浦地区二か所)	約80名	2名	その他	毎朝登校する子供たちに声かけをする。
		月1回	勝浦市芸術文化交流センター	2~10名	2名	その他	産後ケアのお母さんが気がつかうことなく参加できるよう赤ちゃんなどの面倒をみる「ひだまり」に協力
5	流山市	6/7, 6/16, 6/29	6/7赤城児童センター、 6/16駒木台児童館、 6/29江戸川台児童センター		各3名	その他(幼児救急 法講習会)	乳幼児の家庭で起こるけがや病気に対する身近な物を使った応急手当法
6	我孫子市	年12回	市内地区、我孫子市周辺	住民	1回2名	防犯パトロール	徒歩によるパトロール
7	君津市	10月17日(日)	君津市保健福祉センター	14名	3名	パパママ安全 教室	・幼児安全法 ・心肺蘇生法 ・応急手当
8	四街道市	5月22日(土)	中央保育所	未集計	未集計	その他 (幼児安全法)	参加者(パパママ)の子ども託児
9	睦沢町	11月16日(火)	むつざわ福祉交流センター、 農村環境改善センター	10名	8名	その他	町内の各種事業にて、講習会受講者の子ども一時預かりを実施。
		11月22日(月)		10名	8名		
		12月7日(火)		10名	8名		
		12月21日(火)		10名	8名		

カ 「学校への支援活動」実施状況

No.	奉仕団名	実施日	学校名	JRC 加盟校	JRC未 加盟校	対象 人数	参加 団員	詳 細
1	野田市	令和4年3月17日(木)	野田市立関宿中学校			47名	7名	ハイゼックスづくりの指導と試食（白米、塩昆布、梅干し、オレンジ、コーヒー）+カレー 防災士による防災の講義
2	勝浦市	令和3年6月2日(水)	市内小学校（5校）		○		20名	赤十字奉仕団員等が、教育委員会からの依頼により、市内小学校児童（新入生等）のために、巾着袋を製作し、教育委員会から市内小学校に配布（6/2）した
3	浦安市	12/16～1/20 年5回	入船中学校、美浜中学校、 明海中学校、堀江中学校、 日の出中学校、浦安中学校		○	約450 名	延べ22名	市内各中学校の2年生を対象に、人工呼吸及び胸部圧迫による心肺蘇生術、並びにAEDの使用方法に関する体験学習を行ったものである。
4	いすみ市	令和3年11月26日(金)	大原小学校		○	62名	20名	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす体験：車いすの広げ方、たたみ方、点検（ブレーキ、タイヤ、破損等）、坂の押し方、バックでの折り方、声掛けの仕方、段差の昇降 ・高齢者疑似体験：平坦な道の歩き方、階段の昇降 ・風呂敷を用いた防災リュックサックの作り方 ・ハンダナ等を使った包帯法

キ 「新型コロナウイルス感染症に対する奉仕団活動」実施状況

No.	奉仕団名	期 日	支援先 対象人数 (作成数等)	参加 団員数	内 容
1	東金市	令和3年12月	320名	26名	一人暮らしの方への年末訪問（友愛訪問）を行う。訪問時、従来は奉仕団員が手作りした絞り染めをお渡ししていたが、コロナ禍で奉仕団員同士が集まるのが難しかったことから、今年度は感染症帽子のための箱入りマスクをお渡した。
2	佐倉市	令和3年11月26日	34名	3名	マスク、タオル、励ましのお便りを配布

ク「地域防災活動」実施状況

No.	奉仕団名	実施日時	会場	活動内容の詳細	対象者数	参加回員数
1	千葉市 中央区	12月5日		町内会主催の防災訓練に参加		3名
		6月5日	西登戸公園	放水訓練、救護技術他 訓練に参加	39名	
		11月7日	登戸5丁目緑地公園	消火訓練、救急救助訓練、AED体験 訓練に参加	42名	
2	千葉市 若葉区	1月26日	若葉保健福祉センター2階 栄養指導実習室	区健康課からの災害食等の講和とレシピ紹介及び奉仕団からハイゼックスの講和。		14名
		10月17日		自治会防災訓練に参加	全体で340名	20名
		11月15日	若葉区保健福祉センター 3階 大会議室	避難所（H）運営（U）ゲーム（G）一般住民向けシミュレーション型訓練		14名
		12月18日	旧千城台南小学校模擬避難所	模擬避難所の訓練、見学体験		12名
3	千葉市 美浜区	9月1日		稲毛海岸1丁目自治会防災訓練に参加。倉庫点検等協力。		3名
4	木更津市	12月5日	イオンモール木更津	目的：市民の防災意識の啓発及び木更津市と関係機関との連携体制の強化 内容：広報活動（パネル展示）、防災に関する展示（段ボールトイレなど）、炊き出しの支援		16名
5	成田市	11月27日	成田市保健福祉館	市社会福祉協議会による、災害ボランティアセンターの立ち上げ・運営訓練に参加		10名
6	勝浦市	4月28日、 11月18日	新戸防災避難所、 勝浦市役所301会議室	「勝浦市防災士会議」を開催。自助、共助、協働の防災士の原則のもと、防災意識の啓発、防災活動の支援等を行うことで、市全体の防災力工場及び自主防災活動の促進に寄与することを目的としている。	8名	6名
7	流山市	10月31日	松ヶ丘ふるさと公園	松ヶ丘郵政自治会防災訓練に参加。パンダナヤストッキング等、身近なものを使った応急手当や傷病者の搬送の仕方の訓練を実施		3名
8	鴨川市	5月25日	小湊コミュニティセンター	防災ボランティア説明会		19名
		7月12日	天津小湊保健センター	林和子指導員・山岸俊一指導員による防災ボランティア研修会、炊き出し		12名
		11月8日	福祉センター	防災ボランティア説明会		10名
9	浦安市	11月21日	浦安市富岡中学校、 富岡小学校	浦安市では、震災後の平成24年から、従来の市民参加型の訓練に加えてブースでの展示形式を併せて取り入れた防災訓練を実施しているところである。浦安市赤十字奉仕団も、これまで炊き出し訓練や応急処置としての三角巾の使い方等を説明するブースでの参加を行っている。 令和3年度は新型コロナウイルスの影響を受け、従来よりも活動規模を縮小し実施することになったが、奉仕団の活動としては、従来通り、来場された市民や自治会の方々に包帯法の説明を行い、救急法の意識と技術の向上を図るとともに、地元における浦安市赤十字奉仕団の活動PRした。	525名	5名

No.	奉仕団名	実施日時	会場	活動内容の詳細	対象者数	参加団員数
10	君津市	5～6月、 12月初め	君津市全域の独居老人へ 友愛訪問と年賀状書き	<ul style="list-style-type: none"> 奉仕団員が、お茶葉を持って訪問し、困っていることや悩んでいることなど高齢者に聞く。 話相手をする。 暮れに、年賀状を書いて発送し、すこやかなお正月を迎えていただく。 	201名	50名
		<ul style="list-style-type: none"> 小糸地区15回（月2回第2・第4火曜日） 小櫃地区15回（月2回第1・3火曜日） 	<ul style="list-style-type: none"> 君津市いきいきセンター（小糸地区） 君津市小櫃公民館（小櫃地区） 	<ul style="list-style-type: none"> 奉仕団員が話し相手をしたり、老人同士のコミュニケーションの手助けをする。 交通安全教室（君津警察署） 公民館の池で、アメンボの観察をして、公民館職員のお話を楽しく聞きました。 歌・生け花・折り紙・ゲーム・体験等をして、体調に配慮しながら一日を過ごします。 年1回施設外で、お楽しみ会を企画していましたが、今年はコロナのため中止 クリスマス会を行い楽しみました。 	<ul style="list-style-type: none"> 小糸地区老人6名 小櫃地区老人5名 	各回5名 年間151名
11	袖ヶ浦市	12月22日	袖ヶ浦市役所 旧館3階大会議室	<p>出前講座「災害に備えて」 講師：袖ヶ浦市防災安全課 藤本福主 査</p> <p>袖ヶ浦市の地勢、過去の災害について、避難、自助・共助・公助について、災害時の情報収集等</p>	33名	17名
12	八街市	5月5日、5月6日	五区コミュニティセンター	火災が起きたため、被災した人たちに毛布、枕、生活用品を配った。	6名	3名
		11月10日	二区青年館	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの住む町の災害リスクと備え 災害に対する基本的な考え 自助・共助・公助 改めて考える 地震、停電等に各自備えること 実効性のある組織づくり、地域防災の必要等 	20名	20名
		11月14日	四区コミュニティセンター	市防災ボランティアの今井和代様よりお話をきいてその後消火器取り扱い方法を実地でやった	区長、組長 26名	3名
		12月4日	五区コミュニティセンター	<ul style="list-style-type: none"> 防災活動の説明と通信訓練 防災備品等の確認 	14名	2名
		12月12日	六区集落センター	防災セミナー「自助」「共助」で地域のコミュニティの取り組み、個人や地域で防災対策	12名	3名
		毎月第2、第4木曜日	坂江公民館	夕日丘区安全見回り、防犯パトロール旗取替え、交進小学校下校時見守り	15～20名	15～20名
13	白井市	6月27日	ソニック設備工業株式会社 (市内)	地震等の大規模災害発生時に社会福祉協議会として「災害ボランティアセンター」を設置し、内外からのボランティアの受け入れ等を行い、被災者支援の円滑な実施を目的とし立ち上げ、運営訓練を実施した。市赤十字奉仕団もボランティア活動団体として依頼を受け、アルファ米の炊き出しを実施する運営訓練に参加。	70名	5名
14	神崎町	9月2日	神崎ふれあいプラザ 視聴覚室	神崎町主催の防災訓練に参加。各3団体にハイゼックス包装食、新聞スリッパ作り、風呂敷作りについて説明。また令和元年台風15号、19号の被害の様子をパネル展示しました。	50名	5名
15	大網白里市	11月14日	大網白里市 仏島熊野神社境内	<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練の一環として、地区防災部会所有の備品機材の説明及び使い方について学ぶ。（備品の例：発電機・チェーンソー等の使い方） 参加された一般の方に対し、ハイゼックスによる炊飯の体験の場を提供する 	数十名	16名

ケ 市町村赤十字地域奉仕団活動一覧表

No.	地区区分名	地区主催活動・行事・研修会等																										
		団員増強活動		社資募集運動		一日赤十字	赤十字のつどい	高齢者支援活動				子育て支援活動			地域防災活動			団員研修		講習会								
		配布・掲示	広報紙への掲載	個人	法人			施設訪問	在宅訪問	集い	その他	安全教室	パパママ	防犯パトロール	その他	非常食炊き出し	(九都県市含む) 防災訓練	研修/会議の実施	その他	基礎研修	その他	救急法	健康生活支援講習 (災害時含む)	(パパママ除く) 幼児安全法	その他			
1	千葉市	○	○			○												○										
2	千葉市中央区	○		○	○												○											
3	千葉市花見川区	○		○	○							○								○								
4	千葉市稲毛区	○		○	○	○														○		○						
5	千葉市若葉区	○		○	○	○						○	○		○	○	○											
6	千葉市緑区	○		○	○																							
7	千葉市美浜区	○		○	○	○						○				○												
8	銚子市			○	○																							
9	市川市	○	○	○	○																							
10	船橋市																											
11	館山市	○	○																									
12	木更津市	○		○	○			○								○							○	○				
13	松戸市	○	○	○	○																							
14	野田市				○																							
15	茂原市	○			○																							
16	成田市			○	○			○				○				○												
17	佐倉市			○	○		○																					
18	東金市			○	○				○														○					
19	旭市				○	○	○	○		○																		
20	習志野市	○	○	○	○																							
21	柏市			○	○																							
22	勝浦市		○	○	○					○							○					○						
23	市原市																											
24	流山市		○	○	○						○					○												
25	八千代市																											
26	我孫子市			○						○	○		○															
27	鴨川市				○															○								
28	鎌ヶ谷市			○	○																							
29	君津市			○	○	○		○		○	○												○		○		○	
30	富津市			○	○																							
31	浦安市	○		○	○											○												
32	四街道市	○	○		○	○						○															○	
33	袖ヶ浦市	○		○	○																							
34	八街市	○	○	○	○		○	○				○		○	○	○		○					○					
35	印西市				○	○																						
36	白井市	○		○	○	○																						

No.	地区分区名	地区主催活動・行事・研修会等																																																		
		会員増強活動		社資募集運動		一日赤十字	赤十字のつどい	高齢者支援活動					子育て支援活動				地域防災活動			会員研修		講習会																														
		会員募集チラシの配布・掲示	広報紙への掲載	個人	法人			施設訪問	在宅訪問	集い	その他	安全教室	パパママ	防犯パトロール	その他	非常食炊き出し	(九都県市含む) 防災訓練	研修/会議の実施	その他	基礎研修	その他	救急法	健康生活支援講習 (災害時含む)	(パパママ除く) 幼児安全法	その他																											
37	富里市		○																																																	
38	南房総市			○	○																																○				○											
39	匝瑳市				○																																															
40	香取市																																																			
41	山武市	○			○			○	○	○																																										
42	いすみ市			○	○																																															
43	大網白里市					○																																														
44	酒々井町			○	○		○																																													
45	栄町	○	○	○	○	○																																														
46	神崎町				○																																															
47	多古町		○		○		○																																													
48	東庄町																																																			
49	九十九里町		○	○	○			○																																												
50	芝山町																																																			
51	横芝光町				○																																															
52	一宮町				○																																															
53	睦沢町		○	○	○					○					○																																					
54	長生村		○	○																																																
55	白子町			○	○																																															
56	長柄町		○							○																																										
57	長南町		○												○																																					
58	大多喜町		○																																																	
59	御宿町	○	○	○	○																																															
60	鋸南町				○																																															
	合計	21	19	34	45	7	10	5	5	5	6	5	2	3	4	8	6	0	2	5	6	2	2	2	2																											

No.	地区区分名	地区主催活動・行事・研修会等										支部主催行事・研修会等								その他								
		市町村主催行事		他地区への講師派遣	広報・機関紙等回報の発行	献血への協力			学校への協力			募金活動		赤十字関係施設奉仕活動	その他	支部主催行事への協力			支部主催研修会への参加									
		イベント参加協力	その他			夏期特別献血	冬期特別献血	その他	行事への協力	講師（団員）派遣	その他	義援金・救済金への協力	他団体募金活動			救急法フェスタ	キャンベーン等イベント	その他	ホランテイヤスウィール		リーダー研修会	リーダーフォローアップ研修会	情報交換会	技術指導者研修会	その他			
1	千葉市			○							○	○	○				○	○	○			○						
2	千葉市中央区					○	○							○	○													
3	千葉市花見川区					○	○							○	○	○											○	
4	千葉市稲毛区					○	○												○								○	
5	千葉市若葉区					○	○																					
6	千葉市緑区					○	○							○													○	
7	千葉市美浜区					○	○							○														○
8	銚子市					○	○	○																				
9	市川市	○				○								○	○	○												○
10	船橋市							○																				
11	館山市																										○	
12	木更津市					○	○	○						○	○												○	
13	松戸市					○									○													
14	野田市					○	○																					
15	茂原市																											
16	成田市					○	○	○												○	○							
17	佐倉市							○																			○	
18	東金市					○	○	○	○																		○	
19	旭市														○													
20	習志野市					○	○																				○	
21	柏市					○	○	○																			○	
22	勝浦市					○	○	○				○	○	○													○	
23	市原市														○													
24	流山市					○		○																			○	
25	八千代市							○																			○	
26	我孫子市					○	○	○																			○	
27	鴨川市							○																			○	
28	鎌ヶ谷市							○																			○	
29	君津市		○					○																				
30	富津市							○																				
31	浦安市					○				○	○	○															○	
32	四街道市					○	○	○	○																			
33	袖ヶ浦市							○																			○	
34	八街市									○																	○	
35	印西市																											
36	白井市					○									○	○	○										○	

No.	地区分区名	地区主催活動・行事・研修会等													支部主催行事・研修会等								その他							
		市町村主催行事		他地区への講師派遣	広報・機関紙等回報の発行	献血への協力			学校への協力			募金活動		赤十字関係施設奉仕活動	その他	支部主催行事への協力			支部主催研修会への参加											
		イベント参加協力	その他			夏期特別献血	冬期特別献血	その他	行事への協力	講師（団員）派遣	その他	義援金・救済金	他団体募金活動への協力			救急法フェスタ	キャンペーン等イベント	その他	リーダー研修会	ホランドクロススクール	リーダーフォローアップ研修会	情報交換会		技術指導者研修会	その他					
37	富里市																○											○		
38	南房総市																													
39	匝瑳市					○	○																							
40	香取市																													
41	山武市																													
42	いすみ市									○																				
43	大網白里市					○	○	○			○							○	○									○		
44	酒々井町																											○		
45	栄町	○			○	○	○				○							○												
46	神崎町																													
47	多古町							○					○																	
48	東庄町																													
49	九十九里町						○											○												
50	芝山町																													
51	横芝光町					○	○	○																						
52	一宮町																													
53	睦沢町					○	○				○																			
54	長生村										○																			
55	白子町																													
56	長柄町																													
57	長南町																													
58	大多喜町																													
59	御宿町																													
60	鋸南町																													
	合計	2	1	1	9	22	25	17	1	3	3	11	9	14	6	0	0	1	18	18	13	0	17	1	2					

(2) 千葉県青年赤十字奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係 (1)第1回委員会 (2)総会 (3)第2回委員会 (4)第3回委員会 (5)第4回委員会 【奉仕団共通関係】 (1)第1回支部委員会 (2)第2回支部委員会 【第2ブロック・本社関係】 (1)青年奉仕団全国協議会 (2)第2 B 青年赤十字奉仕団連絡協議会 (第2回)	5月23日(日) 5月23日(日) 7月4日(日) 12月12日(日) 2月27日(日) 6月11日(金) 11月30日(火) 4月24日(土)~25日(日) 2日間 11月6日(土)	支部・WEB 支部・WEB 支部・WEB 支部・文書 支部・WEB 支部 支部 WEB WEB	5名 7名 5名 8名 8名 2名	R2活動報告、R3活動計画 R2活動報告、R3活動計画 R3活動進捗報告、R3下半期活動計画 R3活動報告、R4活動計画 引継ぎ R2活動報告、R3活動計画 R3活動報告、R4活動計画 赤十字奉仕団の連携強化について 2 B 内の交流、合同活動について
2 研修会関係 (1)第1回研修会 (2)第2回研修会 (3)第3回研修会 【系統研修関係】 (1)特別奉仕団基礎研修会 (2)レッドクロス・ボランティアスクール (3)リーダー研修会 (4)リーダーフォローアップ研修会 【第2ブロック・本社関係】 (1)赤十字ボランティア・リーダー研修会 (2)YABC研修 (3)HIV/AIDSピアエデュケーションオンラインセミナー (京都府支部主催) 【オリンピック・パラリンピック関係】 (1)ボランティア研修会(県主催) (2)ボランティア研修会(支部主催)	5月23日(日) 7月4日(日) 12月12日(日) 【中止】 6月13日(日) 10月7日(木)~8日(金) 2日間 9月9日(木)~10日(金) 2日間 7月7日(水) 10月30日(土)~31日(日) 2日間 9月10日(金)~14日(火) 4泊5日 8月15日(日) 8月28日(土) 未定 【中止】 未定 【中止】	支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 WEB 本社 WEB WEB 支部 支部	7名 8名 9名 1名 1名 2名	赤十字について オリバラ・花火大会 救護関連研修 基礎研修 中級研修 (宿泊は無し) 上級研修 (宿泊は無し) リーダーの質の維持・向上 各赤十字奉仕団のリーダー ベーシックコース (HIVピアエデュケーションとは) アドバンスコース (オンラインピア事例報告) 無観客開催のため救護所の設置無し 無観客開催のため救護所の設置無し
3 行事・活動関係 【献血関係】 (1)街頭での呼びかけ (2)献血ルームでの呼びかけ (3)大学構内献血での呼びかけ 【赤十字思想の普及】 (1)全国赤十字大会 (2)防災イベント (3)NHK海外たすけあいキャンペーン 【救急法フェスタ2021関係】 (1)第1回実行委員会(役員会) (2)第2回実行委員会(役員②、主任①) (3)第3回実行委員会(役員③、主任②) (4)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①) (5)前日準備 (6)救急法フェスタ2021 (7)反省会 (次年度打ち合わせ) 【オリンピック・パラリンピック関係】 (1)オリンピック会場外臨時救護等 (幕張メッセ) (2)オリンピック会場外臨時救護等 (釣ヶ崎海岸) (3)パラリンピック会場外臨時救護等 (幕張メッセ) 【救護関係】 (1)千葉市民花火大会 【訓練関係】 (1)九都県市合同防災訓練 ア 千葉県会場 イ 千葉市会場	通年 通年 通年 5月20日(木) 【中止】 3月5日(土) 12月1日(水)~25日(土) 4月28日(水) 6月4日(金) 7月11日(日) 【中止】 9月18日(土) 【中止】 10月13日(水) 【中止】 10月14日(木) 【中止】 11月30日(火) 7月24日(土)~8月7日(土) 【中止】 7月25日(日)~8月1日(日) 【中止】 8月25日(水)~9月5日(日) 【中止】 【中止】 11月6日(土) 【中止】 10月10日(日)	県内 県内ルーム 県内各大学 イオンモール幕張新都心 支部 支部 支部 支部 千葉県総合スポーツセンター 千葉県総合スポーツセンター 支部 千葉市美浜区 一宮町 千葉市美浜区 幕張海浜公園 大網白里アリーナ 千葉市中央区	2名 2名 2名 2名 2名 2名 2名	献血への協力 献血への呼びかけ、ルームへの案内誘導 学内献血への協力 新型コロナウイルス感染症対策のため中止 新型コロナウイルス感染症対策のため中止 新型コロナウイルス感染症対策のため中止 新型コロナウイルス感染症対策のため中止 新型コロナウイルス感染症対策のため中止 無観客開催のため救護所の設置無し 無観客開催のため救護所の設置無し 無観客開催のため救護所の設置無し 無観客開催のため救護所の設置無し 実施はするも奉仕団への要請はなし

(3) 千葉県赤十字安全奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1)第1回委員会	4月18日(日)	支部	18人	R2活動報告、R3活動計画
(2)総会	4月18日(日)	書面協議	-	R2活動報告、R3活動計画
(3)第2回委員会	9月11日(土)	オンライン	16人	R3活動進捗報告、R3下半期活動計画
(4)第3回委員会	2月27日(日)	支部	17人	R3活動報告、R4活動計画
【奉仕団共通関係】				
ア 第1回支部委員会	6月11日(金)	支部	0人	R2活動報告、R3活動計画
イ 第2回支部委員会	11月30日(火)	支部	1人	R3上半期活動報告、R3下半期活動計画
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月22日(木)	支部	-	特別奉仕団委員長の出席なし
2 研修会関係				
(1)第1回研修会	10月10日(日)	オンライン	62人	「コロナ禍における講習普及について」 演者：支部事業部参事兼救護福祉課健康安全係長 高橋一彦 「ガイドライン2020改定のポイントと救命教育の意義」 講師：千葉市立海浜病院救急科医長 本間洋輔医師
(2)第2回研修会	1月29日(土)	オンライン	64人	「赤十字の理念等を受講者と共有するための取り組み」 演者：支部事業部参事兼救護福祉課健康安全係長 高橋一彦 「多様な受講生に寄り添う指導実例」 演者：日野達弥 指導員
(3)県外研修会	-	-	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月13日(日)	支部	7人	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	10月7日(木)~8日(金)	支部	1人	中級研修
(3)リーダー研修会	12月6日(月)~7日(火)	支部	-	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月7日(水)	支部	1人	リーダーの質の維持・向上
【東京2020 オリンピック・パラリンピック】				
(1)ボランティア研修会 (県主催)	なし	支部	-	無観客開催のため臨時救護所の設置なし
(2)ボランティア研修会 (支部主催)	なし	支部	-	無観客開催のため臨時救護所の設置なし
3 各部会活動関係				
(1)総務部会				
ア 第1回総務部会	9月11日(土)	支部	5人	総務・広報
イ 第2回総務部会	2月27日(日)	支部	7人	振返り及び次年度の活動について
(2)研修部会				
ア 第1回研修部会	9月11日(土)	支部	2人	研修会の企画
イ 第2回研修部会	2月27日(日)	支部	3人	振返り及び次年度の活動について
(3)事業部会				
ア 第1回事業部会	9月11日(土)	支部	7人	活動内容の検討
イ 第2回事業部会	2月27日(日)	支部	6人	振返り及び次年度の活動について

行事名	期日	会場	人数	内容
4 行事・活動関係				
【ブロック活動関係】				
(1)ブロック活動	通年	各ブロック	-	県内6ブロックにおける救急法等普及活動
【救急法フェスタ2021関係】				
(1)第1回実行委員会(役員会)	4月28日(水)	支部	9人	
(2)第2回実行委員会(役員②、主任①)	6月4日(金)	支部	9人	
(3)第3回実行委員会(役員③、主任②)	中止	支部	-	
(4)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者④)	中止	支部	-	
(5)前日準備	中止	千葉県総合スポーツセンター武道館	-	
(6)救急法フェスタ2021	中止	千葉県総合スポーツセンター武道館	-	
(7)臨時打合せ会	11月30日(火)	支部	10人	次年度計画の協議
【救護関係】				
(1)ジュニア・ライフセービング教室	中止	いなげの浜海浜公園	-	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
(2)JRC地区トレーニングセンター				
ア 東南/南部地区	中止	-	-	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
イ 長生地区	中止	-	-	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
ウ 千葉市地区	7月28日(水)	千葉市立蘇我中学校	-	
エ 東葛飾地区	中止	-	-	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
オ 山武地区	中止	-	-	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
カ 夷隅地区	中止	-	-	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(3)千葉市民花火大会	中止	幕張海浜公園	-	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(4)手賀沼エコマラソン	中止	柏ふるさと公園周辺	-	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(5)我孫子新春マラソン	中止	我孫子市湖北台中周辺	-	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(6)三舟山&郡ダムお花見ウォーク	中止	三舟山 郡ダム	-	臨時救護
(7)東京2020 オリンピック・パラリンピック				
オリンピック会場外臨時救護等(幕張メッセ)	7月24日(土)~8月7日(土)	千葉市美浜区	-	無観客開催に伴い救護所設置せず
オリンピック会場外臨時救護等(釣ヶ崎海岸)	7月25日(日)~8月1日(日)	一宮町	-	無観客開催に伴い救護所設置せず
パラリンピック会場外臨時救護等(幕張メッセ)	8月25日(水)~9月5日(日)	千葉市美浜区	-	無観客開催に伴い救護所設置せず
(8)松戸市音楽フェスティバル	11月6日(土)	松戸市文化会館	2人	特殊救護奉仕団から臨時救護の協力要請
(9)松戸市成人式	1月10日(月)	松戸市文化会館	1人	特殊救護奉仕団から臨時救護の協力要請
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	中止	大網白里アリーナ	-	
イ 千葉市会場	10月10日(日)	千葉市蘇我スポーツ公園	-	一般来場なし・実動訓練のみ
【赤十字思想の普及】				
(1)全国赤十字大会	中止	本社	-	式典
(2)NHK海外助け合いキャンペーン	12月1日(水)~25日(土)		-	
【広報関係】				
(1)会報第47号の発行	3月末		発行	3月31日 350部発行(総会時に発送)
(2)「安奉ず」の発行	発行なし		中止	

(4) 千葉県赤十字看護奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1)第1回委員会	5月11日(火)	支部	6人	R2活動報告、R3活動計画
(2)総会	5月11日(火)	支部	9人	R2活動報告、R3活動計画
(3)第2回委員会	中止	支部	-	緊急事態宣言期間中につき中止
(4)臨時委員会	12月1日(水)	支部	6人	R3活動進捗報告、R3下半期活動計画
(5)第3回委員会	3月10日(木)	支部	6人	R3活動報告、R4活動計画
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	6月11日(金)	支部	1人	R2活動報告、R3活動計画
(2)第2回支部委員会	11月30日(火)	支部	1人	R3活動進捗報告、R3下半期活動計画
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月22日(木)	支部	-	特別奉仕団委員長の出席なし
2 研修会関係				
(1)第1回研修会	5月11日(火)	支部	9人	救護バック使用にあたっての課題と対策について
(2)第2回研修会	中止	支部	-	緊急事態宣言期間中につき中止
(3)第3回研修会	中止	支部	-	感染者数急増につき中止
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月13日(日)	支部	2人	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	10月7日(木)~8日(金)	支部	-	中級研修
(3)リーダー研修会	12月6日(月)~7日(火)	支部	-	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月7日(水)	支部	-	リーダーの質の維持・向上
【東京2020 オリンピック・パラリンピック】				
(1)ボランティア研修会(県主催)	中止	支部	中止	無観客開催のため臨時救護所の設置なし
(2)ボランティア研修会(支部主催)	中止	支部	中止	無観客開催のため臨時救護所の設置なし
3 臨時救護・活動関係				
【臨時救護関係】				
(1)赤十字ジュニア・ライフセービング教室	中止	いなげの浜海浜公園	-	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(2)千葉市民花火大会	中止	幕張海浜公園	-	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(3)東京2020 オリンピック・パラリンピック オリンピック会場外臨時救護等(幕張メッセ)	中止	千葉市美浜区	-	無観客開催のため救護所設置せず
オリンピック会場外臨時救護等(一宮町)	中止	一宮駅・釣ヶ崎	-	無観客開催のため救護所設置せず
パラリンピック会場外臨時救護等(幕張メッセ)	中止	千葉市美浜区	-	無観客開催のため救護所設置せず
(4)その他臨時救護	通年	県内各所等	-	
ア 千葉県忠霊塔拝礼	8月15日(日)	千葉市中央区	-	依頼はあったが参加者縮小により救護所設置せず
イ ツール・ド・ちば2021	中止	木更津市	-	依頼はあったが開催中止となる
ウ 千葉県戦没者追悼式	11月18日(木)	千葉県文化会館大ホール	2人	臨時救護参加

行事名	期日	会場		内容
【健康相談関係】 (1)市川市地区赤十字運動月間キャンペーン	中止	ニッケコルトンプラザ	-	健康相談
4 行事・活動関係 【赤十字思想の普及】 (1)赤十字運動月間キャンペーン (2)全国赤十字大会 (3)NHK海外たすけあいキャンペーン	- 中止 12月1日(水)~25日(土)	- 本社 -	- - -	式典
【救急法フェスタ2021関係】 (1)第1回実行委員会(役員会) (2)第2回実行委員会(役員②、主任①) (3)第3回実行委員会(役員③、主任②) (4)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①) (5)前日準備 (6)救急法フェスタ2021 (7)反省会(打合せ)	4月28日(水) 6月4日(金) 中止 中止 中止 中止 11月30日(火)	支部 支部 支部 支部 千葉県総合スポーツセンター-武道館 千葉県総合スポーツセンター-武道館 支部	1人 1人 - - - - 1人	次年度計画の協議
【青少年赤十字関係】 (1)JRC地区トレーニングセンター ア 千葉市地区 イ 東葛飾地区 ウ 香取/海浜地区・東部地区 エ 山武地区 オ 西部地区 カ 東南/南部地区 (2)JRCスタディー・センター ア 小学校 イ 中学校 ウ 高等学校	中止 中止 中止 中止 中止 中止 中止 中止 12月25日(土)~26日(日) 12月27日(月) 12月27日(月)~28日(日)	- - - - - - 支部 支部 支部	- - - - - - - - - -	新型コロナウイルス感染症の影響により中止 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 看護奉仕団への臨時救護協力依頼なし 看護奉仕団への臨時救護協力依頼なし 看護奉仕団への臨時救護協力依頼なし
【訓練関係】 (1)九都県市合同防災訓練 ア 千葉県会場 イ 千葉市会場	中止 10月10日(日)	大網白里アリーナ 千葉市蘇我スポーツ公園	- -	看護奉仕団への協力依頼なし
【広報関係】 (1)「こだま」第35号発行	3月下旬	発行		3月31日 50部発行(総会時に発送)

ア 臨時救護実施状況

行事名(主催団体)	期日	開催地	傷病者数	救護員名
千葉県戦没者追悼式	11月18日(木)	千葉県文化会館	0人	大塚 とし子、陣内 計枝

(5) 千葉県赤十字語学奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1)第1回委員会	5月8日(土)	支部	7人	R2活動報告、R3活動計画
(2)総会	5月8日(土)	支部	17人	R2活動報告、R3活動計画
(3)第2回委員会	10月31日(木)	支部	7人	R3活動進捗報告、R3下半期活動計画
(4)第3回委員会	3月18日(金)	支部		R3活動報告、R4活動計画
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	6月11日(金)	支部	1人	R2活動報告、R3活動計画
(2)第2回支部委員会	11月30日(火)	支部	1人	R3活動進捗報告、R3下半期活動計画
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月22日(木)	支部	-	特別奉仕団委員長の出席なし
2 研修会関係				
(1)第1回研修会	5月8日(土)	支部	17人	
(2)第2回研修会	10月31日(日)	支部	7人	
(3)第3回研修会	中止	成田赤十字病院	-	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(4)語学勉強会	通年 1回/月	支部・オンライン	別紙	英語・スペイン語教室
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月13日(日)	支部	-	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	10月7日(木)~8日(金)	支部	-	中級研修
(3)リーダー研修会	12月6日(月)~7日(火)	支部	-	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月7日(水)	支部	-	リーダーの質の維持・向上
【東京2020 オリンピック・パラリンピック】				
(1)ボランティア研修会 (県主催)	中止	支部	中止	無観客開催のため臨時救護所の設置なし
(2)ボランティア研修会 (支部主催)	中止	支部	中止	無観客開催のため臨時救護所の設置なし
3 行事・活動関係				
【通訳・翻訳関係】				
(1)県内病院語学通訳	通年	県内病院	別紙	対面通訳は当面中止
(2)翻訳	通年		-	
(3)その他通訳	通年	支部ほか	-	他奉仕団行事の通訳サポート
(4)JRC国際交流事業				
ア モンゴルと八街南中学校との国際交流	6月27日(日)	JRC国際交流	2人	オンラインによる国際交流
	2月19日(土)	JRC国際交流	2人	オンラインによる国際交流
イ ベトナムと県内高校生との国際交流	11月13日(日)	JRC国際交流	-	事前研修①
	1月15日(土)	JRC国際交流	3人	事前研修②
	11月27日(土)	JRC国際交流	-	延期後開催できず、撮影したビデオレターを発送
【赤十字思想の普及】				
(1)全国赤十字大会	中止	本社	-	式典
(2)NHK海外たすけあいキャンペーン	12月1日(水)~25日(土)	-	-	

行事名	期日	会場		内容
【救急法フェスタ2021関係】				
(1)第1回実行委員会(役員会)	4月28日(水)	支部	1人	
(2)第2回実行委員会(役員②、主任①)	6月4日(金)	支部	1人	
(3)第3回実行委員会(役員③、主任②)	中止	支部	-	
(4)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①)	中止	支部	-	
(5)前日準備	中止	千葉県総合スポーツセンター武道館	-	
(6)救急法フェスタ2021	中止	千葉県総合スポーツセンター武道館	-	
(7)反省会(打合せ)	11月30日(火)	支部	1人	次年度計画の協議
【救護関係】				
(1)千葉市民花火大会	中止	幕張海浜公園	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(2)東京2020 オリンピック・パラリンピック オリンピック会場外臨時救護等(幕張メッセ)	中止	千葉市美浜区	-	無観客開催のため救護所設置せず
オリンピック会場外臨時救護等(一宮町)	中止	一宮駅・釣ヶ崎	-	無観客開催のため救護所設置せず
パラリンピック会場外臨時救護等(幕張メッセ)	中止	千葉市美浜区	-	無観客開催のため救護所設置せず
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練 ア 千葉県会場 イ 千葉市会場	中止 10月10日(日)	大網白里アリーナ 千葉市蘇我スポーツ公園	- -	奉仕団への協力依頼なし
【広報関係】				
(1)Newsletterかわら版	通年	-	随時	広報誌発行
(2)Facebookによる広報	通年	-	随時	H28年度開設

ア 病院通訳・翻訳活動実績

No.	期日	依頼元	種別	対象者 国籍	対象者 性別	年齢	言語	対応団員	備考
1	4月1日(木)	千葉大学医学部附属病院	通訳	-	-	-	中国語	-	対応不可 電話による問合せ
2	6月11日(金)	千葉県こども病院	通訳	ネパール	不明	不明	ネパール語	-	対応不可 電話による問合せ
3	6月21日(月)	船橋市国際交流課	通訳	フィリピン	不明	不明	タガログ語	-	対応不可 電話による問合せ
4	1月6日(木)	「保健と福祉の総合相談窓口」さーくる ※船橋医療センターからの依頼	通訳	ネパール	女性 及び 家族	20代	ネパール語	-	対応不可 電話による問合せ
5	1月27日(木)	千葉県国際交流センター	通訳	中国	女性	不明	中国語	-	対応不可 電話による問合せ
6	2月1日(火)	千葉県国際交流センター ※国府台病院からの依頼	通訳	米国	女性	44	英語	寺島 →高橋参事	オンラインにて実施。 医師からの臨床説明を通訳。
7	2月3日(木)	船橋市医療センター	通訳	ドイツ	不明	不明	ドイツ語	-	対応不可 電話による問合せ
8	3月3日(木)	国府台病院	通訳	米国	女性	44	英語	寺島	オンラインにて実施。 2/1と同じ患者家族へ医師からの臨床説明を通訳。
8	3月30日(水)	千葉県精神医療センター	通訳	ウクライナ					千葉県としてウクライナ難民受入れのプロジェクトが始まり、心のケアを実施すること。ウクライナ語の対応が不可であることからお断り

イ 令和3年度千葉県赤十字語学奉仕団勉強会

No.	日時	語学	対応団員	会場	参加人数	備考
1	4月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	－	新型コロナウイルスのため中止
	4月14日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	5人	Zoomにて実施
2	5月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	－	新型コロナウイルスのため中止
	5月19日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	5人	Zoomにて実施
3	6月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	－	新型コロナウイルスのため中止
	6月16日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	7人	Zoomにて実施
4	7月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	－	新型コロナウイルスのため中止
	7月21日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	6人	Zoomにて実施
5	8月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	－	新型コロナウイルスのため中止
	8月18日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	6人	Zoomにて実施
6	9月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	－	新型コロナウイルスのため中止
	9月15日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	6人	Zoomにて実施
7	10月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	－	新型コロナウイルスのため中止
	10月20日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	7人	Zoomにて実施
8	11月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	－	新型コロナウイルスのため中止
	11月17日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	5人	Zoomにて実施
9	12月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	－	新型コロナウイルスのため中止
	12月22日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	5人	Zoomにて実施
10	1月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	－	新型コロナウイルスのため中止
	1月19日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	4人	Zoomにて実施
11	2月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	－	新型コロナウイルスのため中止
	2月16日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	4人	Zoomにて実施
12	3月	英語	寺島	千葉県赤十字会館	－	新型コロナウイルスのため中止
	3月23日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	4人	Zoomにて実施予定
合計					64人	

(6) 成田赤十字病院ボランティア会活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1)定期総会	書面審議	成田赤十字病院		R2活動報告、R3活動計画
(2)役員会				
ア 第1回	書面審議	成田赤十字病院		R2活動報告、R3活動計画
イ 第2回	5月19日(水)	成田赤十字病院	中止	活動報告、活動計画
ウ 第3回	6月17日(木)	成田赤十字病院	中止	活動報告、活動計画
エ 第4回	7月22日(木)	成田赤十字病院	中止	活動報告、活動計画
オ 第5回	8月5日(木)	成田赤十字病院	8人	活動報告、活動計画
カ 第6回	9月23日(木)	成田赤十字病院	中止	活動報告、活動計画
キ 第7回	10月21日(木)	成田赤十字病院	中止	活動報告、活動計画
ク 第8回	11月8日(月)	成田赤十字病院	6人	活動報告、活動計画
ケ 第9回	12月23日(木)	成田赤十字病院	中止	活動報告、活動計画
コ 第10回	1月24日(月)	成田赤十字病院	6人	活動報告、活動計画
サ 第11回	2月14日(月)	成田赤十字病院	7人	活動報告、活動計画
シ 第12回	3月7日(月)	成田赤十字病院	8人	活動報告、活動計画
ス 第13回	3月28日(月)	成田赤十字病院	8人	活動報告、活動計画
【成田市ボランティア連絡協議会関係】				
(1)定期総会	書面審議	成田市保健福祉館		R2活動報告、R3活動計画
(2)運営委員会 第1回 定例運営委員会	通年	成田市保健福祉館 成田市保健福祉館		行事調整 行事調整
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	6月11日(金)	支部	1人	R2活動報告、R3活動計画
(2)第2回支部委員会	11月30日(火)	支部	-	R3活動進捗報告、R3下半期活動計画
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月22日(木)	支部	-	特別奉仕団委員長の出席なし
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月13日(日)	支部	1人	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	10月7日(木)~8日(金)	支部	1人	中級研修
(3)リーダー研修会	12月6日(月)~7日(火)	支部	1人	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月7日(水)	支部	-	上級フォローアップ研修
【行事・活動関係】				
(1)ふれあい広場	中止	成田赤十字病院	-	
(2)外来患者様満足度調査	11月15日(月)~19日(金)	成田赤十字病院	延べ10人	調査表配布・回収
(3)生涯大学院教養講座	中止	生涯大学院	-	指導員の補助
(4)七夕祭り	7月	成田赤十字病院	延べ52人	七夕飾り
(5)ババマスクール	中止	成田赤十字病院	-	子供さんの託児
(6)救急の日キャンペーン	中止	成田赤十字病院	-	指導員の手伝い
(7)四季のおたより	通年	成田赤十字病院	延べ17人	作成・配布
(8)チャリティーコイン整理	3月9日(水)	支部	3人	コイン整理

行事名	期日	会場	人数	内容
(9)病棟活動	通年	成田赤十字病院		
ア 小児科夏祭り	中止	成田赤十字病院	-	
イ 小児科クリスマス会	中止	成田赤十字病院	-	
ウ 小児科お誕生会	中止	成田赤十字病院	-	
エ 産婦人科壁面飾り	中止	成田赤十字病院	-	
オ ホスピタル・クラウン	中止	成田赤十字病院	-	
カ 国際医療福祉大学医学生	中止	成田赤十字病院	-	
キ 病棟コンサート	中止	成田赤十字病院	-	
(10)外来活動	月曜日～金曜日	成田赤十字病院	延べ580人	
(11)公開健康講座	通年	成田赤十字病院	-	
(12)アイシールド・アームカバー・エプロン製作	月1・2回	成田赤十字病院 会員の自宅	延べ14人 延べ67人	不織布カット作業 製作
(13)ファイル消毒	週2回	成田赤十字病院	延べ400人	外来用の手持ちファイルの消毒
【東京2020オリンピック・パラリンピック】				
(1)ボランティア研修会（県主催）	なし	支部	-	無観客開催のため臨時救護所の設置なし
(2)ボランティア研修会（支部主催）	なし	支部	-	無観客開催のため臨時救護所の設置なし
【赤十字思想の普及】				
(1)全国赤十字大会	中止	-	-	式典
(2)NHK海外たすけあいキャンペーン	12月1日(水)～25日(土)	-	-	イベントの実施なし
【救急法フェスタ2021関係】				
(1)第1回実行委員会(役員会)	4月28日(水)	支部	1人	
(2)第2回実行委員会(役員②、主任①)	6月4日(金)	支部	1人	
(3)第3回実行委員会(役員③、主任②)	中止	支部	-	
(4)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①)	中止	支部	-	
(5)前日準備	中止	千葉県総合スポーツセンター-武道館	-	
(6)救急法フェスタ2021	中止	千葉県総合スポーツセンター-武道館	-	
(7)反省会（打合わせ）	11月30日(火)	支部	1人	次年度計画の協議
【救護関係】				
(1)東京2020 オリンピック・パラリンピック オリンピック会場外臨時救護等（幕張メッセ）	中止	千葉市美浜区	-	無観客開催のため救護所設置せず
オリンピック会場外臨時救護等（一宮町）	中止	一宮駅・釣ヶ崎	-	無観客開催のため救護所設置せず
パラリンピック会場外臨時救護等（幕張メッセ）	中止	千葉市美浜区	-	無観客開催のため救護所設置せず
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練 ア 千葉県会場	中止	大網白里アリーナ	-	
イ 千葉市会場	10月10日(日)	千葉市蘇我スポーツ公園	-	新型コロナの影響により対応なし
【広報関係】				
(1)ボランティアたより	毎月	成田赤十字病院	3人	作成・発送
(2)ボランティアのつどい参加	中止	成田市保健福祉館	-	

(7) 千葉県赤十字特殊救護奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係 (1)第1回委員会 (2)総会 (4)第2回委員会 (5)第3回委員会 【奉仕団共通関係】 (1)第1回支部委員会 (2)第2回支部委員会 【委員長出席行事】 (1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月10日(土) 4月10日(土) 書面協議 書面協議 6月11日(金) 11月30日(火) 4月22日(木)	支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部	9人 14人 - - 1人 1人 -	R2活動報告、R3活動計画 R2活動報告、R3活動計画 R3活動進捗報告、R3下半期活動計画 R3活動報告、R4活動計画 R2活動報告、R3活動計画 R3活動進捗報告、R3下半期活動計画 特別奉仕団委員長の出席なし
2 研修会関係 (1)研修会 (2)第1回救護訓練前日準備 (3)第1回救護訓練 (4)第2回救護訓練 【系統研修関係】 (1)特別奉仕団基礎研修会 (2)レッドクロス・ボランティアスクール (3)リーダー研修会 (4)リーダーフォローアップ研修会 【東京2020 オリンピック・パラリンピック】 (1)ボランティア研修会 (県主催) (2)ボランティア研修会 (支部主催)	中止 中止 中止 中止 6月13日(日) 10月7日(木)～8日(金) 12月6日(月)～7日(火) 7月7日(水) なし 6月27日(日)	- - - 支部 支部 支部 支部 支部 支部	- - - - - - - - - 19人	感染対策のため中止 感染対策のため中止 感染対策のため中止 緊急事態宣言期間中のため中止 基礎研修 中級研修 上級研修 リーダーの質の維持・向上 無観客開催のため臨時救護所の設置なし 無観客開催のため臨時救護所の設置なし
3 行事・活動関係 【無線通信訓練関係】 (1)機動通信訓練 (2)他県支部全国無線通信訓練 【赤十字思想の普及】 (1)全国赤十字大会 (2)NHK海外たすけあいキャンペーン 【青少年赤十字関係】 (1)JRC地区トレーニングセンター 山武地区 (小・中) (2)JRCスタディーセンター 小学校の部 【救急法フェスタ2021関係】 (1)第1回実行委員会(役員会) (2)第2回実行委員会(役員②、主任①) (3)第3回実行委員会(役員③、主任②) (4)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①) (5)前日準備 (6)救急法フェスタ2021 (7)反省会 (打合わせ) 【救護関係】 (1)三舟山&郡ダムお花見ウォーク (2)松戸市こどもまつり (3)千葉市民花火大会	6月27日(日) 通年 中止 12月1日(水)～25日(土) 8月4日(水) 12月25日(土)～26日(日) 4月28日(水) 6月4日(金) 中止 中止 中止 中止 11月30日(火) 中止 中止 中止	支部 - - 東金青少年自然の家 支部 支部 支部 支部 支部 三舟山・郡ダム 松戸市21世紀の森 幕張海浜公園	19人 38人 - - - - 1人 1人 - - - - 1人 - - -	別記 式典 イベントの実施なし 新型コロナの影響により対応なし 新型コロナの影響により対応なし 次年度計画の協議

行事名	期日	会場	人数	内容
(4)NARITA花火大会	中止	成田ニュータウンスポーツ広場	—	
(5)手賀沼エコマラソン スタッフ対象講習会	中止	柏市中央体育館柔道場	—	
(6)手賀沼エコマラソン	中止	柏ふるさと公園周辺	—	
(7)松戸市七草マラソン大会	中止	松戸運動公園周辺	—	
(8)我孫子市新春マラソン	中止	我孫子市立湖北台中学校周辺	—	
(9)東京2020 オリンピック・パラリンピック	中止		—	
オリンピック会場外臨時救護等（幕張メッセ）	中止	千葉市美浜区	—	無観客開催のため救護所設置せず
オリンピック会場外臨時救護等（一宮町）	中止	一宮駅・釣ヶ崎	—	無観客開催のため救護所設置せず
パラリンピック会場外臨時救護等（幕張メッセ）	中止	千葉市美浜区	—	無観客開催のため救護所設置せず
(10)松戸市音楽フェスティバル	11月6日(土)	松戸市文化会館	3人	臨時救護
(11)松戸市成人式	1月10日(月・祝)	森のホール 21	4人	臨時救護
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	中止	大網白里アリーナ	—	
イ 千葉市会場	10月10日(日)	千葉市蘇我スポーツ公園	—	新型コロナの影響により対応なし

ア 全国無線通信訓練実績

依頼元	実施日	対応隊員	対応隊員数	備考
鹿児島県	5月12日	—		新型コロナウイルス感染症の影響により中止
島根県	6月13日	向後 光男	1名	
岐阜県	6月27日	—		訓練と予定重複のため不参加
北海道	7月11日	永藤 久視 高木 秀平 向後 光男	3名	7.140MHz交信不可 21.350MHz交信確認
鳥取県	10月17日	永藤 久視 高木 秀平	2名	
兵庫県	10月24日	永藤 久視 高木 秀平	2名	交信確認
山口県	11月30日	永藤 久視 高木 秀平	2名	交信確認
和歌山県	11月7日	永藤 久視 向後 光男 池田 一男 高木 秀平	4名	交信確認
鹿児島県	11月14日	向後 光男 池田 一男 高木 秀平	3名	交信不可
北海道	11月28日	永藤 久視 向後 光男 池田 一男 高木 秀平	4名	7.130MHz交信確認 21.350MHz交信不可
栃木県	12月4日	永藤 久視 池田 一男 高木 秀平	3名	交信確認
愛知県	12月19日	永藤 久視 向後 光男 池田 一男 高木 秀平	4名	交信確認
鹿児島県	1月8日	永藤 久視 向後 光男 池田 一男 高木 秀平	4名	WIRES-X交信確認
神奈川県	2月20日	永藤 久視 向後 光男 池田 一男 高木 秀平 小野 慎治	5名	交信確認
福岡県	3月20日	永藤 久視 向後 光男 池田 一男 高木 秀平 小野 慎治	5名	WIRES-X交信確認 7.11.3MHz交信不可

(8) 千葉県赤十字安全水泳奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1)第1回委員会	4月11日(日)	支部	6人	R2活動報告、R3活動計画
(2)総会	4月11日(日)	支部	10人	R2活動報告、R3活動計画
(3)第2回委員会	10月17日(日)	支部	8人	R3活動進捗報告、R3下半期活動計画
(4)第3回委員会	2月6日(日)	支部	8人	R3活動報告、R4活動計画
(5)定例会	4月11日(日)	支部	10人	着衣泳講習、系統研修参加者募集について他
	5月9日(日)	C A C	7人	着衣泳講習(日程、詳細等打合せ)他
	6月13日(日)	C A C	7人	着衣泳講習打合せ他
	9月12日(日)	C A C	8人	着衣泳講習反省会、広報誌について他
	1月9日(日)	C A C	7人	R4年度活動計画他
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	6月11日(金)	支部	1人	R2活動報告、R3活動計画
(2)第2回支部委員会	11月30日(火)	支部	1人	R3活動進捗報告、R3下半期活動計画
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月22日(木)	支部	-	特別奉仕団委員長の出席なし
2 研修会関係				
(1)研修会(第1回定例会)	4月11日(日)	支部	10人	R3着衣泳について
(2)定例研修会	第2日曜日	C A Cほか	中止	
(3)救急法・水上安全法等練習会	通年	C A Cほか	中止	
(4)救急法等講習会	通年	支部	中止	
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月13日(日)	支部	-	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	10月7日(木)~8日(金)	支部	-	中級研修
(3)リーダー研修会	12月6日(月)~7日(火)	支部	-	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月7日(水)	支部	-	リーダーの質の維持・向上
【東京2020 オリンピック・パラリンピック】				
(1)ボランティア研修会(県主催)	なし	支部	-	無観客開催のため臨時救護所の設置なし
(2)ボランティア研修会(支部主催)	なし	支部	-	無観客開催のため臨時救護所の設置なし
3 講習会関係				
(1)赤十字ジュニア・ライフセービング教室	中止	いなげの浜海浜公園	-	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
(2)着衣泳講習会	中止	千葉国際総合水泳場	-	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
(3)学校での着衣泳指導	夏季	県内小学校		10校からの依頼(参加生徒合計1,139名)
	5月26日(水)	みどりが丘小	6人	参加生徒数:163名(3年生)
	6月14日(月)	高津小	5人	参加生徒数:122名(6年生)
	6月23日(水)	萱田南小	4人	参加生徒数:137名(5・6年生)
	6月23日(水)	村上東小	4人	参加生徒数:238名(5・6年生)
	7月7日(水)	西高津小	6人	参加生徒数:97名(6年生)
	7月7日(水)	南高津小	4人	参加生徒数:87名(5・6年生)
	7月9日(金)	勝田台小	4人	参加生徒数:96名(6年生)
	7月9日(金)	勝田台南小	4人	参加生徒数:125名(5・6年生)
	7月12日(月)	米本南小	4人	参加生徒数:43名(5・6年生)
	7月12日(月)	睦小	4人	参加生徒数:31名(6年生)
4 行事・活動関係				
【赤十字思想の普及】				
(1)全国赤十字大会	中止	本社	-	式典
(2)NHK海外たすけあいキャンペーン	12月1日(水)~25日(土)	-	-	イベントの実施なし

行事名	期日	会場	人数	内容
【救急法フェスタ2021関係】				
(1)第1回実行委員会(役員会)	4月28日(水)	支部	1人	
(2)第2回実行委員会(役員②、主任①)	6月4日(金)	支部	1人	
(3)第3回実行委員会(役員③、主任②)	中止	支部	-	
(4)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①)	中止	支部	-	
(5)前日準備	中止	千葉県総合スポーツセンター-武道館	-	
(6)救急法フェスタ2021	中止	千葉県総合スポーツセンター-武道館	-	
(7)反省会(打合わせ)	11月30日(火)	支部	1人	次年度計画の協議
【救護関係】				
(1)東京2020 オリンピック・パラリンピック				
オリンピック会場外臨時救護等(幕張メッセ)	中止	千葉市美浜区	-	無観客開催のため救護所設置せず
オリンピック会場外臨時救護等(一宮町)	中止	一宮駅・釣ヶ崎	-	無観客開催のため救護所設置せず
パラリンピック会場外臨時救護等(幕張メッセ)	中止	千葉市美浜区	-	無観客開催のため救護所設置せず
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	中止	大網白里アリーナ	-	
イ 千葉市会場	10月10日(日)	千葉市蘇我スポーツ公園	-	新型コロナの影響により対応なし
【広報関係】				
(1)会報「道」第22号	3月末		発行	3月31日 50部発行(総会時に発送)

(9) 千葉県青少年赤十字賛助奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
【正副委員長会議】				
(1)第1回正副委員長会議	6月18日(金)	支部	4名	第2回委員会事前打合せ
(2)第2回正副委員長会議	1月7日(金)	支部	3名	第3回委員会事前打合せ、広報活動について
【総会・委員会】				
(1)第1回委員会	5月14日(金)	支部	11名	R2活動報告、R3活動計画、総会の運営について
(2)総会	5月14日(金)	支部	書面	R2活動報告、R3活動計画、講演会等
(3)第2回委員会	9月3日(金)	支部	13名	上半期活動報告、下半期行事計画
(4)第3回委員会	2月4日(金)	支部	11名	R3活動報告、R4活動計画、総会の運営
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	6月11日(金)	支部	1名	R2活動報告、R3活動計画
(2)第2回支部委員会	11月30日(火)	支部	1名	R3活動進捗報告、R4活動計画
【委員長出席行事】				
(1)青少年赤十字採用校長会	4月20日(火)	支部	書面	(JRC) R2活動報告、R3活動計画
(2)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月22日(木)	支部	-	
【全国・2ブロック関係】				
(1)全国青少年赤十字賛助奉仕団協議会 総会	7月17日(土)	支部WEB	11名	R2活動報告、R3活動計画、情報交換
(2)第2ブロック青少年赤十字賛助奉仕団協議会	10月29日(金)	東京都支部	書面	第2ブロック各都県活動紹介、情報交換
2 研修会関係				
(1)第1回研修会	中止		-	令和3年度は活動を見合わせる
(2)第2回研修会	中止		-	令和3年度は活動を見合わせる
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月13日(日)	支部	1名	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	10月7日(木)~8日(金)	支部	-	中級研修(宿泊は無し)
(3)リーダー研修会	9月9日(木)~10日(金)	支部	-	上級研修(宿泊は無し)
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月7日(水)	支部	-	リーダーの質の維持・向上
(5)赤十字ボランティアリーダー研修会	10月(2泊3日)	本社	-	本社研修
(6)赤十字奉仕団支部指導講師研修会	2月(2泊3日)	本社	-	養成及びフォローアップ研修
(7)赤十字奉仕団指導技術等研修会	6月22日(火)	支部	-	福祉体験学習のための指導技術研修
3 各部会活動関係				
(1)活動推進部会				
ア 第1回活動推進部会	5月14日(金)	支部	5名	奉仕団活動の企画・運営
イ 第2回活動推進部会	9月3日(金)	支部	6名	奉仕団活動の企画・運営
ウ 第3回活動推進部会	2月4日(金)	支部	3名	次年度活動計画について
(2)研修部会				
ア 第1回研修部会	5月14日(金)	支部	3名	奉仕団研修の企画・運営
イ 第2回研修部会	9月3日(金)	支部	2名	奉仕団研修の企画・運営

行事名	期日	会場	人数	内容
(3)広報部会				
ア 第1回広報部会	5月14日(金)	支部	2名	奉仕団広報の企画・運営
イ 第2回広報部会	9月3日(金)	支部	4名	会報及び活動だよりの編集等
ウ 第3回広報部会	2月4日(金)	支部	3名	会報及び活動だよりの編集等 次年度活動計画について
エ 広報部会(編集作業)①	3月4日(金)	支部	4名	会報の編集作業
オ 広報部会(編集作業)②	3月25日(金)	支部	4名	会報の編集作業
4 行事・活動関係				
【青少年赤十字(JRC)関係】				
(1)青少年赤十字採用校校長会	4月20日(火)	支部	書面	
(2)青少年赤十字活動用資材発送作業	5月上旬	支部	中止	採用校への資材発送作業
(3)加盟登録式	4月～6月	採用校		講演、挨拶等
(4)トレーニング・センターへの協力	7月～8月	各地区	-	開講式・閉講式挨拶等
(5)千葉県青少年赤十字のつどい	10月30日(土)	支部	中止	
(6)青少年赤十字 公開研究会	未定	千葉県安房西高等学校	中止	
(7)スタディー・センターへの協力	12月25日(土)～28日(火) 3泊4日	支部	2名	応援訪問等
(8)学校訪問活動	通年	各地区内		未採用校の採用促進、採用校への支援 等
(9)指導者協議会との連携				教師のための指導力アップセミナー 等
(10)加盟推進委員としての活動				
ア 第1回加盟推進委員会議	5月28日(金)	支部	7名	加盟推進委員の委嘱、年間計画 等
イ 第2回加盟推進委員会議	10月15日(金)	支部	8名	活動進捗報告・情報交換 等
ウ 第3回加盟推進委員会議	2月25日(金)	支部	9名	活動総括、助成金の精算 等
【赤十字思想の普及】				
(1)全国赤十字大会	5月20日(木)	明治神宮会館	中止	式典
(2)千葉県赤十字会館案内ボランティア	通年			
【救急法フェスタ2021関係】				
(1)役員会	4月28日(水)	支部	1名	
(2)第1回主任者会(第2回役員会)	6月4日(金)	支部	2名	
(3)第2回主任者会(第3回役員会)	7月11日(日)	支部	中止	
(4)担当者会(第4回役員会、第3回主任者会)	9月18日(土)	支部	中止	
(5)練習会	-	支部	中止	
(6)前日準備	10月13日(水)	県総合スポーツセンター	中止	
(7)救急法フェスタ2021	10月14日(木)	県総合スポーツセンター	中止	
(8)反省会	11月30日(火)	支部	中止	
【オリンピック・パラリンピック関係】				
(1)オリンピック会場外臨時救護等(幕張メッセ)	7月24日～8月7日	千葉市美浜区	中止	
(2)オリンピック会場外臨時救護等(釣ヶ崎海岸)	7月25日～8月1日	一宮町	中止	
(3)パラリンピック会場外臨時救護等(幕張メッセ)	8月25日～9月5日	千葉市美浜区	中止	
【広報関係】				
(1)会報第34号の発行(令和4年3月31日発行)	通年	-	-	団員向け情報発信
(2)活動だよりの発行	中止	-	-	令和3年度は発行を見合わせる
【講習会関係】				
(1)救急法講習	通年	支部、成田赤十字病院		

8 青少年赤十字活動

(1) 教材・資料の提供

期日	会場	対象	参加人数	内容
9月16日(木)	千葉県立船橋二和高等学校	高校生	20名	災害写真パネル、ハイゼックス袋 (JRC部 文化祭展示用)
11月26日(金)	いすみ市大原小学校	小学生	40名	高齢者疑似体験セット
2月7日(月)	茂原市立東郷小学校	小学生	80名	点字盤セット

(2) 防災・福祉体験学習、防災講話等

期日	会場	対象	参加人数	内容
4月2日(金)	銚子市立豊里小学校	教員	13名	救急法短期講習
4月2日(金)	銚子市立清水小学校	教員	15名	救急法短期講習
4月6日(火)	旭市立第一中学校	教員	18名	救急法短期講習
4月6日(火)	旭市立干潟中学校	教員	13名	救急法短期講習
4月8日(木)	旭市立干潟小学校	小学生	20名	救急法短期講習
4月13日(火)	銚子市立第二中学校	中学生	73名	救急法短期講習
4月15日(木)	銚子市立本城小学校	教員	17名	救急法短期講習
5月13日(木)	東金市立東小学校	教員	27名	救急法短期講習
6月3日(木)	山武教育会館	教員	12名	山武教育研究会 防災講話
6月8日(火)	千葉市立白井小学校	小学生	33名	救急法短期講習
6月10日(木)	東金市立東金東小学校	教員	28名	救急法短期講習
6月14日(月)	銚子市立海上小学校	教員	15名	救急法短期講習
6月17日(木)	銚子市立高神小学校	教員	13名	救急法短期講習
6月24日(木)	千葉市立あやめ台小学校	教員	19名	救急法短期講習
7月8日(木)	千葉市立更科中学校	教員	12名	救急法短期講習
7月8日(木)	匝瑳市立豊和小学校	教員	11名	救急法短期講習
7月16日(金)	千葉県赤十字会館	高校生	15名	西部地区高校メンバー協議会 ボランティア講話
7月29日(木)	千葉市立蘇我中学校	小中学生	11名	千葉市地区リーダーシップ・ トレーニング・センター学習支援
10月6日(水)	千葉県立銚子特別支援学校	教員	30名	救急法短期講習
11月10日(水)	千葉県立小見川高等学校	高校生	149名	救急法短期講習
11月11日(木)	千葉市立更科中学校	中学生	14名	救急法短期講習
11月11日(木)	山武教育会館	教員	12名	山武教育研究会 献血セミナー
11月19日(金)	千葉県立茂原高等学校	高校生	17名	防災講話
11月26日(金)	いすみ市大原小学校	小学生	40名	高齢者疑似体験、車いす体験 他
12月2日(木)	千葉県立多古高等学校	高校生	70名	救急法短期講習
12月15日(水)	銚子市立銚子高等学校	教員	11名	救急法短期講習
12月20日(月)	千葉市立みつわ台南小学校	小学生	74名	救急法短期講習
1月11日(火)	千葉市立西の谷小学校	小学生	40名	防災授業
1月14日(金)	銚子市立清水小学校	小学生	27名	救急法短期講習
1月21日(金)	銚子市立銚子西中学校	中学生	68名	救急法短期講習
1月25日(火)	銚子市立銚子中学校	中学生	147名	救急法短期講習
1月28日(金)	銚子市立銚子西中学校	中学生	67名	救急法短期講習
2月10日(木)	船橋市立坪井中学校	中学生	100名	防災講話
2月15日(火)	東葛飾高等学校 定時制	高校生	40名	救急法短期講習
2月21日(月)	銚子市立本城小学校	小学生	23名	救急法短期講習
3月22日(火)	千葉県立検見川高等学校	高校生	640名	人権講話

9 義肢製作所の事業実績

(1) 出張・訪問相談の推移 (過去5年間)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
実施回数 (回)	342	311	279	250	311
延べ人数 (人)	1,376	1,242	1,216	901	1,061

(2) 補装具等の製作・修理状況の推移 (過去5年間)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
延べ取扱者数 (人)	697	677	641	509	557
新規製作件数 (件)	427 (52)	428 (40)	421 (46)	326 (41)	362 (28)
修理件数 (件)	270 (18)	249 (16)	220 (14)	183 (13)	195 (10)

※新規製作件数・修理件数総数のうち、()内の件数が杖ほかの件数となります。

(3) 補装具別取扱件数の推移 (過去5年間)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
大腿義足 (件)	49	48	31	36	41
下腿義足 (件)	105	115	106	89	98
義手 (件)	30	23	27	22	24
装具 (件)	434	435	417	308	356
その他 (件)	79	56	60	54	38
合計 (件)	697	677	641	509	557

※上記には無料で行った修理・メンテナンス等は人数、件数に含まれません。

(2) 赤十字会員・協力会員募集実績

(令和4年3月31日現在)

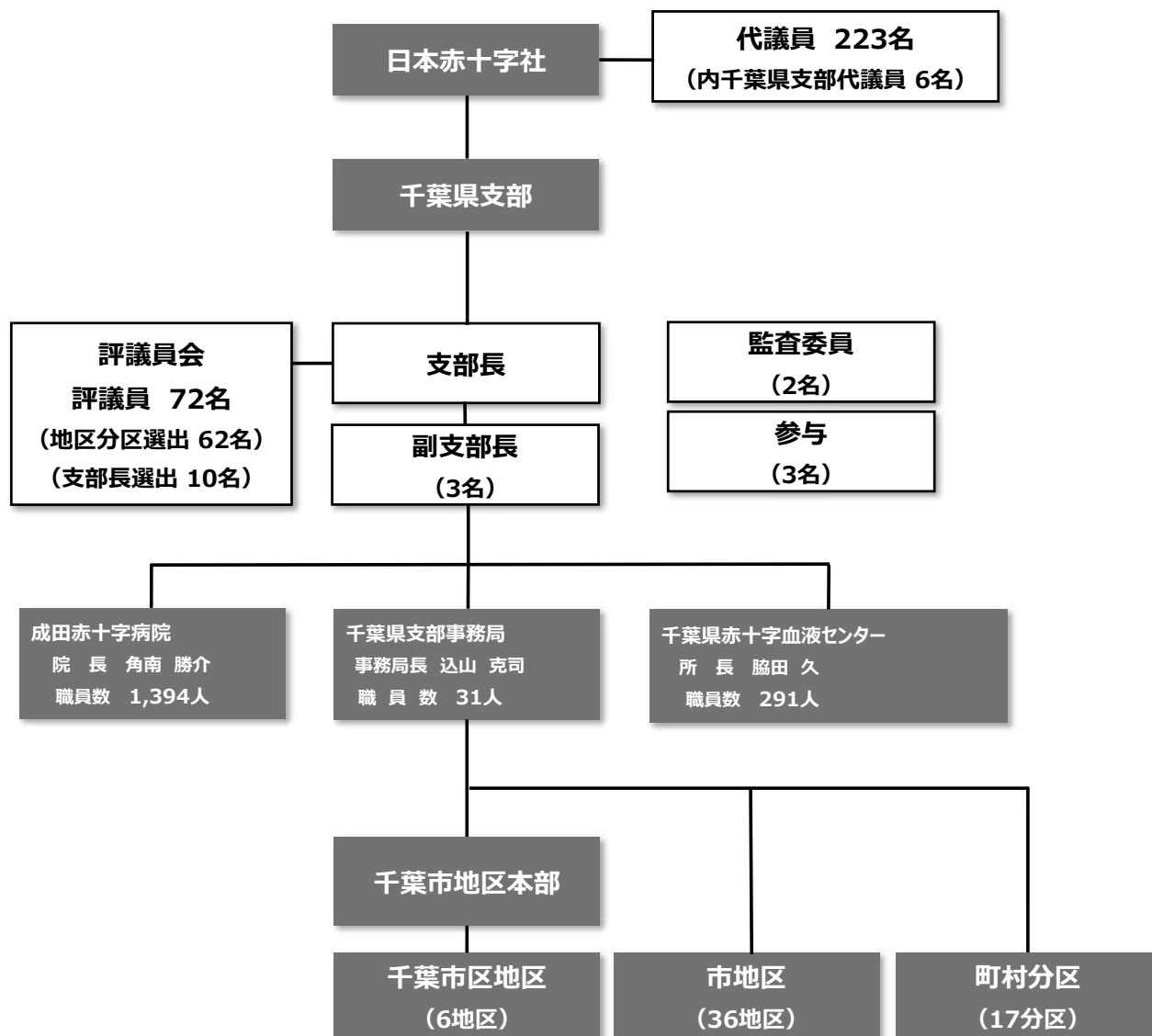
地区区分名	会員			協力会員		
	一般社資	法人社資	合計	一般社資	法人社資	合計
中央区地区	208	73	281	48,528	66	48,594
花見川区地区	82	12	94	37,905	8	37,913
稲毛区地区	88	8	96	34,500	13	34,513
若葉区地区	83	39	122	32,214	23	32,237
緑区地区	89	26	115	17,852	1	17,853
美浜区地区	56	11	67	28,230	3	28,233
千葉市地区本部計	616	169	785	199,229	114	199,343
銚子市地区	18	133	151	20,313	4	20,317
市川市地区	154	40	194	14,499	3	14,502
船橋市地区	187	96	283	153,957	15	153,972
館山市地区	57	11	68	3,278	0	3,278
木更津市地区	41	245	286	28,359	44	28,403
松戸市地区	174	48	222	160,757	2	160,759
野田市地区	35	148	183	31,989	1	31,990
茂原市地区	24	77	101	11,436	4	11,440
成田市地区	249	87	336	2,683	3	2,686
佐倉市地区	152	70	222	25,460	26	25,486
東金市地区	57	413	470	9,092	7	9,099
旭市地区	24	401	425	14,754	53	14,807
習志野市地区	66	15	81	19,559	1	19,560
柏市地区	207	102	309	60,785	11	60,796
勝浦市地区	24	143	167	4,607	27	4,634
市原市地区	49	15	64	63,104	20	63,124
流山市地区	85	40	125	39,829	1	39,830
八千代市地区	73	26	99	33,476	1	33,477
我孫子市地区	46	39	85	44,086	2	44,088
鴨川市地区	11	238	249	6,261	17	6,278
鎌ヶ谷市地区	93	91	184	10,077	9	10,086
君津市地区	18	421	439	18,000	234	18,234
富津市地区	22	89	111	16,173	0	16,173
浦安市地区	109	177	286	12,043	38	12,081
四街道市地区	25	150	175	9,927	13	9,940
袖ヶ浦市地区	18	248	266	11,788	13	11,801
八街市地区	128	196	324	11,616	97	11,713
印西市地区	45	54	99	6,736	0	6,736
白井市地区	19	85	104	9,899	27	9,926
富里市地区	17	0	17	6,895	0	6,895
南房総市地区	16	306	322	10,961	61	11,022
匝瑳市地区	133	187	320	8,759	6	8,765
香取市地区	19	2	21	15,473	0	15,473
山武市地区	6	170	176	10,147	19	10,166
いすみ市地区	18	436	454	8,762	127	8,889
大網白里市地区	17	2	19	12,063	0	12,063
酒々井町分区	40	36	76	2,721	22	2,743
栄町分区	10	50	60	2,108	5	2,113
神崎町分区	3	7	10	1,234	0	1,234
多古町分区	5	156	161	3,853	1	3,854
東庄町分区	7	1	8	3,262	0	3,262
九十九里町分区	17	20	37	3,766	0	3,766
芝山町分区	32	39	71	2,120	0	2,120
横芝光町分区	4	32	36	5,123	0	5,123
一宮町分区	5	54	59	3,156	9	3,165
睦沢町分区	5	50	55	1,681	2	1,683
長生村分区	3	0	3	85	0	85
白子町分区	8	23	31	2,580	0	2,580
長柄町分区	13	0	13	1,915	0	1,915
長南町分区	4	48	52	2,606	0	2,606
大多喜町分区	6	145	151	2,640	4	2,644
御宿町分区	19	54	73	1,611	6	1,617
鋸南町分区	7	76	83	2,606	7	2,613
地区・分区計	2,624	5,792	8,416	970,670	942	971,612
支部直扱社資	7,070	2,136	9,206	461	0	461
合計	10,310	8,097	18,407	1,170,360	1,056	1,171,416

(3) 地域奉仕団扱い社資募集実績 (再掲)

(令和4年3月31日現在)

地区区分名	奉仕団扱い法人社資				奉仕団扱い一般社資				奉仕団扱い 実績額合計 :円(B+D)
	募集目標額	件数	実績額	達成率	募集目標額	件数	実績額	達成率	
	:円(A)	:件	:円(D)	:%(B/A)	:円(C)	:件	:円(D)	:%(D/C)	
中央区地区	1,138,100	135	438,352	38.5%	8,694,960	723	1,052,014	12.1%	1,490,366
花見川区地区	419,300	19	77,799	18.6%	6,521,220	89	257,465	3.9%	335,264
稲毛区地区	419,300	20	41,000	9.8%	6,158,930	154	294,000	4.8%	335,000
若葉区地区	389,350	60	194,000	49.8%	5,434,350	233	389,500	7.2%	583,500
緑区地区	269,550	27	102,122	37.9%	3,985,190	69	178,000	4.5%	280,122
美浜区地区	359,400	13	58,500	16.3%	5,434,350	108	183,500	3.4%	242,000
千葉市地区本部計	2,995,000	274	911,773	30.4%	36,229,000	1,376	2,354,479	6.5%	3,266,252
銚子市地区	539,000	135	494,000	91.7%	5,574,000	0	0	0.0%	494,000
市川市地区	1,903,000	33	169,000	8.9%	21,322,000	0	0	0.0%	169,000
船橋市地区	2,611,000	109	760,856	29.1%	29,337,000	0	0	0.0%	760,856
館山市地区	190,000	0	0	0.0%	6,391,000	0	0	0.0%	0
木更津市地区	1,141,000	197	487,500	42.7%	8,455,000	3,336	578,000	6.8%	1,065,500
松戸市地区	1,004,000	44	195,000	19.4%	25,789,000	44	110,000	0.4%	305,000
野田市地区	983,000	148	779,792	79.3%	14,659,000	0	0	0.0%	779,792
茂原市地区	824,000	0	0	0.0%	7,057,000	0	0	0.0%	0
成田市地区	1,089,000	33	139,500	12.8%	9,244,000	40	25,500	0.3%	165,000
佐倉市地区	729,000	93	401,200	55.0%	16,376,000	67	187,000	1.1%	588,200
東金市地区	1,913,000	414	1,549,500	81.0%	4,730,000	57	100,000	2.1%	1,649,500
旭市地区	1,585,000	454	1,367,500	86.3%	7,564,000	0	0	0.0%	1,367,500
習志野市地区	285,000	15	130,500	45.8%	11,205,000	19,558	9,777,657	87.3%	9,908,157
柏市地区	1,459,000	94	610,000	41.8%	25,292,000	113	235,074	0.9%	845,074
勝浦市地区	666,000	170	533,509	80.1%	2,740,000	148	98,603	3.6%	632,112
市原市地区	666,000	0	0	0.0%	16,433,000	0	0	0.0%	0
流山市地区	1,067,000	40	285,000	26.7%	10,107,000	12	63,000	0.6%	348,000
八千代市地区	877,000	26	157,000	17.9%	7,864,000	30	100,500	1.3%	257,500
我孫子市地区	444,000	0	0	0.0%	7,676,000	22	60,000	0.8%	60,000
鴨川市地区	1,247,000	255	984,000	78.9%	3,716,000	0	0	0.0%	984,000
鎌ヶ谷市地区	613,000	97	469,500	76.6%	7,254,000	55	170,000	2.3%	639,500
君津市地区	2,442,000	655	2,117,372	86.7%	7,404,000	0	0	0.0%	2,117,372
富津市地区	306,000	0	0	0.0%	5,687,000	0	0	0.0%	0
浦安市地区	1,215,000	128	460,391	37.9%	5,715,000	0	0	0.0%	460,391
四街道市地区	729,000	163	621,000	85.2%	8,174,000	0	0	0.0%	621,000
袖ヶ浦市地区	1,015,000	244	761,000	75.0%	5,584,000	0	0	0.0%	761,000
八街市地区	845,000	293	656,500	77.7%	7,263,000	387	526,500	7.2%	1,183,000
印西市地区	655,000	0	0	0.0%	5,846,000	0	0	0.0%	0
白井市地区	433,000	97	327,500	75.6%	3,528,000	0	0	0.0%	327,500
富里市地区	348,000	0	0	0.0%	3,350,000	0	0	0.0%	0
南房総市地区	1,215,000	363	1,038,000	85.4%	5,987,000	0	0	0.0%	1,038,000
匝瑳市地区	708,000	0	0	0.0%	4,589,000	0	0	0.0%	0
香取市地区	761,000	0	0	0.0%	8,709,000	0	0	0.0%	0
山武市地区	951,000	189	677,500	71.2%	5,631,000	0	0	0.0%	677,500
いすみ市地区	2,125,000	0	0	0.0%	4,927,000	8,762	4,761,700	96.6%	4,761,700
大網白里市地区	306,000	0	0	0.0%	4,814,000	5	46,393	1.0%	46,393
酒々井町分区	190,000	58	170,000	89.5%	1,689,000	157	404,000	23.9%	574,000
栄町分区	211,000	55	192,000	91.0%	1,492,000	0	0	0.0%	192,000
神崎町分区	42,000	7	48,000	114.3%	656,000	0	0	0.0%	48,000
多古町分区	422,000	157	533,000	126.3%	1,839,000	0	0	0.0%	533,000
東庄町分区	74,000	0	0	0.0%	1,726,000	0	0	0.0%	0
九十九里町分区	528,000	0	0	0.0%	1,933,000	0	0	0.0%	0
芝山町分区	137,000	0	0	0.0%	1,079,000	0	0	0.0%	0
横芝光町分区	211,000	0	0	0.0%	2,693,000	0	0	0.0%	0
一宮町分区	222,000	63	197,000	88.7%	1,567,000	0	0	0.0%	197,000
睦沢町分区	253,000	52	272,000	107.5%	854,000	0	0	0.0%	272,000
長生村分区	95,000	0	0	0.0%	2,083,000	0	0	0.0%	0
白子町分区	95,000	7	33,000	34.7%	1,370,000	6	11,000	0.8%	44,000
長柄町分区	52,000	0	0	0.0%	947,000	0	0	0.0%	0
長南町分区	179,000	0	0	0.0%	1,257,000	0	0	0.0%	0
大多喜町分区	814,000	149	676,000	83.0%	1,266,000	0	0	0.0%	676,000
御宿町分区	306,000	60	290,000	94.8%	976,000	0	0	0.0%	290,000
鋸南町分区	285,000	83	267,000	93.7%	1,351,000	0	0	0.0%	267,000
地区区分計	40,005,000	5,180	18,850,620	47.1%	360,771,000	32,799	17,254,927	4.8%	36,105,547
合計	43,000,000	5,454	19,762,393	46.0%	397,000,000	34,175	19,609,406	4.9%	39,371,799

1 1 日本赤十字社千葉県支部機構図



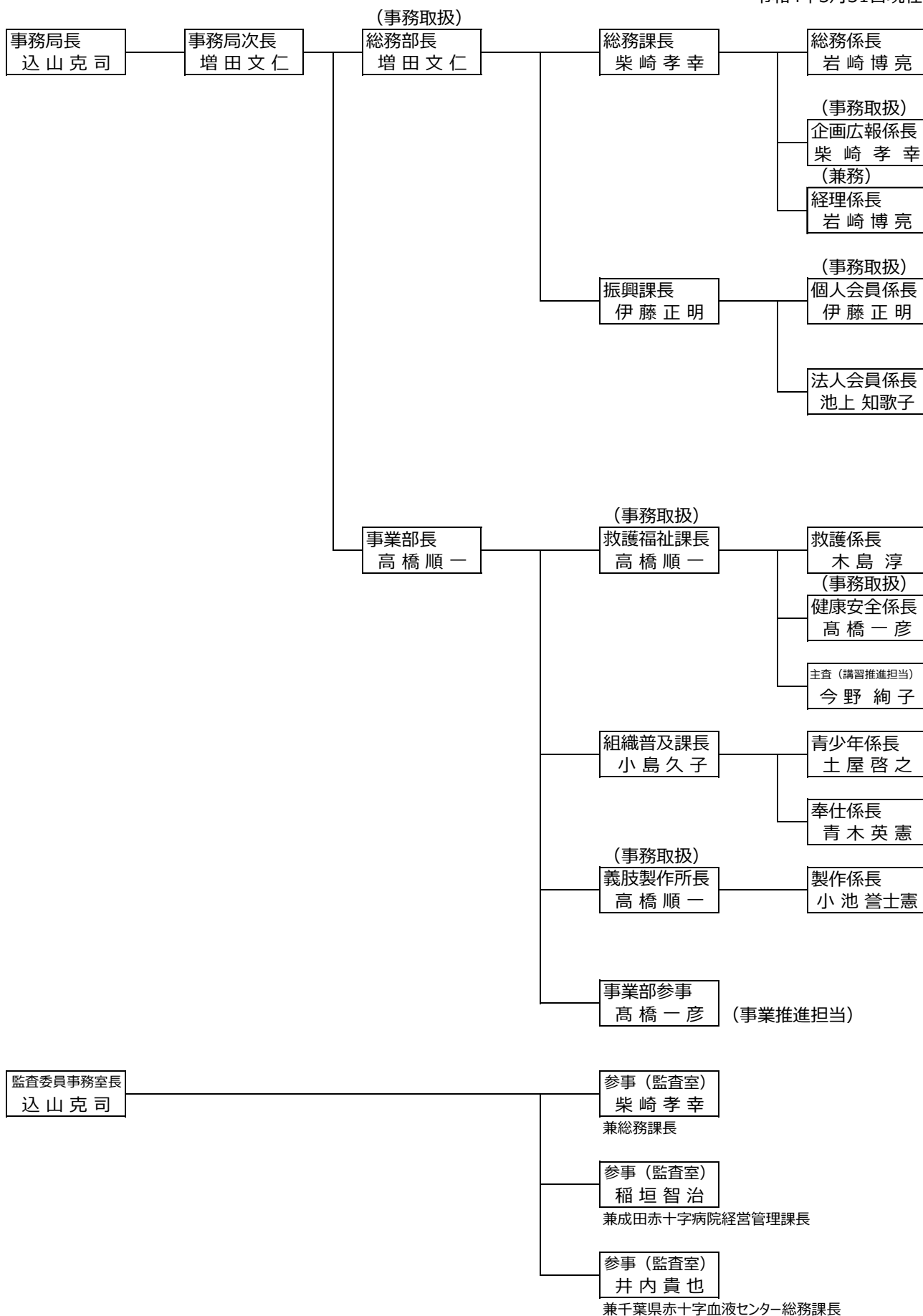
(人)

施設名	常勤職員	嘱託及び臨時		計
		常勤	非常勤	
支部事務局（義肢製作所含む）	29	1	1	31
成田赤十字病院	1,233	109	52	1,394
千葉県赤十字血液センター	203	54	34	291
合計	1,465	164	87	1,716

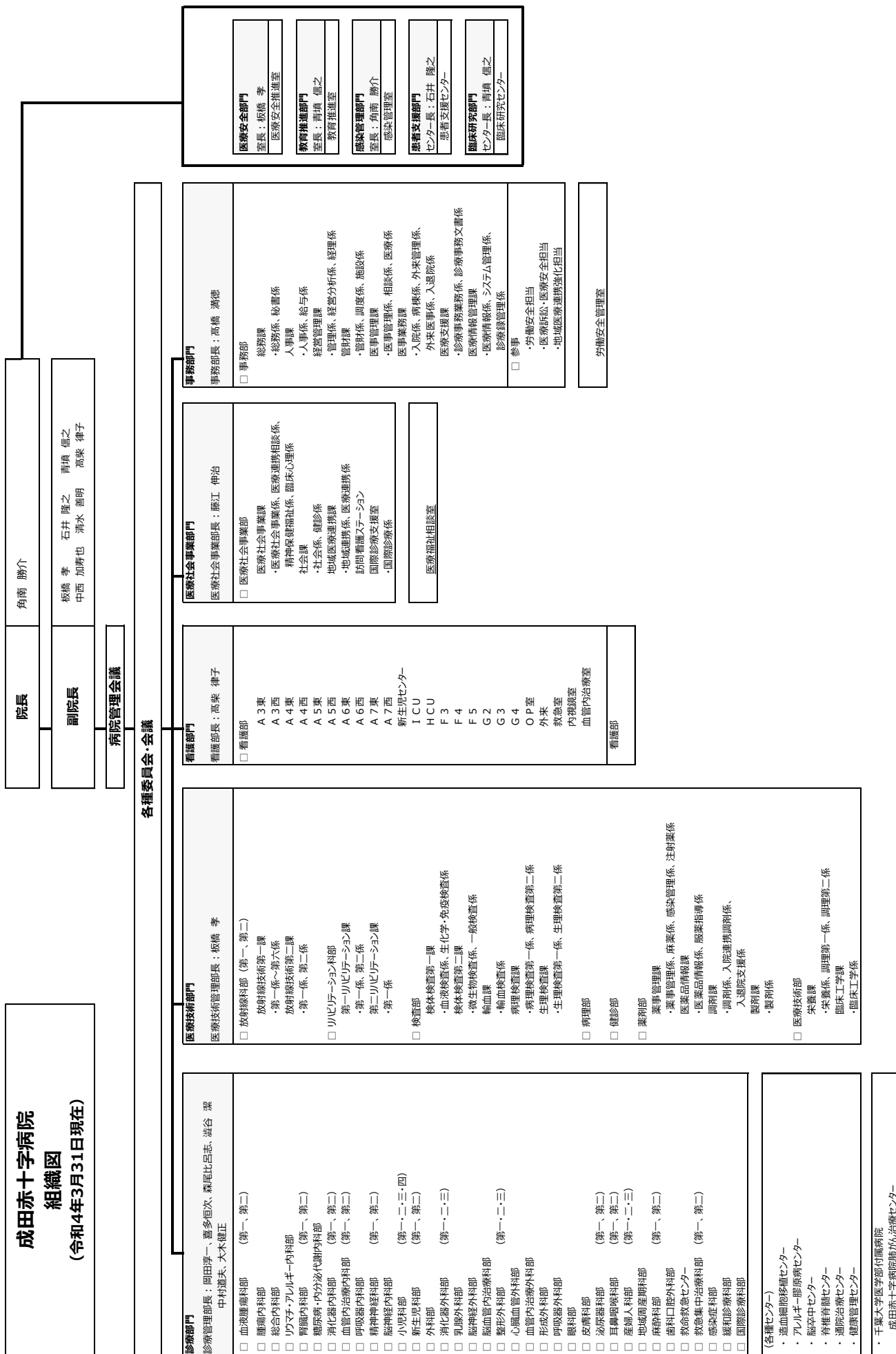
(令和4年3月31日現在)

12 日本赤十字社千葉県支部事務局組織図

令和4年3月31日現在



13 成田赤十字病院組織図



(令和4年3月31日現在)

院長	副院長	診療管理部長
角南 勝介	板橋 孝	岡田 淳一
	石井 隆之	喜多 恒次
	青墳 信之	森尾 比呂志
	中西 加寿也	澁谷 潔
	清水 善明	中村 道夫
	高柴 律子	大木 健正

診療部門

診療科部	部長	副部長	診療科部	部長	副部長
血液腫瘍科部	増田 真一		心臓血管外科部	渡邊 裕之	
	宇津 欣和 兼		血管内治療外科部	大津 正義	
腫瘍内科部	宇津 欣和		形成外科部	加地 竜士	
総合内科部	森尾 比呂志		呼吸器外科部	澁谷 潔	石橋 史博
リウマチ・アレルギー-内科部	平栗 雅樹	栗田 崇史	眼科部	渡部 美博	熊谷 健
腎臓内科部	倉本 充彦		皮膚科部	東山 礼一	
	田中 俊久		泌尿器科部	大木 健正	吉田 一樹
糖尿病・内分泌代謝内科部	橋 香穂里	横山 三尚		細木 茂	
消化器内科部	福田 和司	万代 恭史	耳鼻咽喉科部	根本 俊光	大木 雄示
	鹿島 励	安井 伸			松島 可奈
			若松 徹		
血管内治療内科部	橋口 直貴	山田 興	産婦人科部	小幡 新太郎	山ノ内 美紀
	青木 康大			塙 真輔	真田 道夫
呼吸器内科部	-		地域周産期科部	清水 久美子	
精神神経科部	齋賀 孝久	小池 香	麻酔科部	江澤 里花子	佐野 誠
	赤田 弘一	佐藤 茂樹 顧問		木島 正人	
脳神経内科部	吉川 由利子		歯科口腔外科部	林 幸雄	
小児科部	五十嵐 俊次	櫻井 彩子	救命救急センター	中西 加寿也 兼	立石 順久 兼
	野口 靖	高橋 聡子	救急集中治療科部	中西 加寿也 兼	
	植木 英亮	木川 崇		立石 順久	
	池田 弘之	土持 太郎	感染症科部	馳 亮太	
		寺田 和樹	緩和診療科部	石井 隆之 兼	
		国際診療科部	浅香 朋美		
新生児科部	戸石 悟司		各種センター		
	川戸 仁		センター長		副センター長
外科部	清水 善明 兼		造血細胞移植センター	宇津 欣和 兼	植木 英亮 兼
			アレルギー-膠原病センター	平栗 雅樹 兼	
消化器外科部	近藤 英介	横山 航也	脳卒中センター	中村 道夫 兼	
	西谷 慶	清水 公雄	脊椎脊髄センター	萬納寺 誓人 兼	
	伊藤 勝彦	中田 泰幸	通院治療センター	青墳 信之 兼	
乳腺外科部	清水 善明 兼	尾内 康英	健康管理センター	青墳 信之 兼	
脳神経外科部	中村 道夫	米山サ-ネキ-智子			
		足立 明彦			
脳血管内治療科部	宮崎 格				
整形外科部	喜多 恒次	府川 泰輔			
	川口 佳邦				
	萬納寺 誓人				

医療技術部門

医療技術管理部長 板橋 孝

部長	副部長 技師長	課長		係長	
放射線科部長 岡田 淳一 島 英樹	副部長 東辻 由雅 町田 南海男 眞山 靖史 東出 高至 技師長 鈴木 立彦	放射線技術第一課長	室井 康	第一係長	川城 修
				第二係長	福崎 剛
				第三係長	太田 雅之
				第四係長	大竹 寛
				第五係長	櫻井 靖之
				第六係長	稲垣 秀徳
		放射線技術第二課長	仁平 康弘	第一係長	山本 洋史
				第二係長	横関 真波
リハビリテーション 科部長 板寺 英一	副部長 岡本 聖司	第一リハビリテーション課長	秋葉 佳浩	第一係長	花澤 学
				第二係長	石神 章
		第二リハビリテーション課長	北原 俊幸	第一係長	大なぎ舞有
検査部長 野口 博史	副部長 — 技師長 長谷川 雄一	検体検査第一課長	伊藤 真澄	血液検査係長	齋藤 忠
				生化学・免疫検査係長	高橋 直樹
		検体検査第二課長	遠藤 康伸	微生物検査係長	坪 隆之
				一般検査係長	岩崎 克己
		輸血課長	細井 美栄	輸血検査係長	御園生 和裕
		病理検査課長	長谷川 雄一 (兼)	病理検査第一係長	加瀬 大輔
				病理検査第二係長	藤河 潤
		生理検査課長	柴田 義則	生理検査第一係長	伊藤 昭久
生理検査第二係長	吉田 有紀				
病理部長 河上 牧夫	梶 幸子				
健診部長 青墳 信之(兼)					
薬剤部長 君和田 貢	薬剤副部長 藤崎 良一	薬事管理課長	藤崎 良一 (兼)	薬事管理係長	滑川 加織
				麻薬係長	木村 知明
				感染管理係長	藤澤 宗央
				注射薬係長	三村 治
		医薬品情報課長	須鎌 建	医薬品情報係長	井上 直子
				服薬指導係長	井上 陽平
		調剤課長	飯田 綾	調剤係長	内田 純子
				入院連携調剤係長	高田 勝利
入退院支援係長	野々宮 修				
製剤課長	岩館 純子	製剤係長	加藤 雄也		
医療技術部	医療技術部長 板橋 孝(兼)	栄養課長	高師 さち子	栄養係長	川尻 美和
				調理第一係長	川尻 通昭
				調理第二係長	櫻井 城規夫
		臨床工学課長	平岡 裕之	臨床工学係長	岡田 一

(令和4年3月31日現在)

看護部門

部長	副部長	部署	師長	看護係長
高柴 律子	内田 菊江 立石 睦子 諸岡 千賀子 鈴木 佳代子	A 3東	村田 智子	大見謝 真澄 平山 美加
		A 3西	齋藤 安則	小野 靖子 中川 仁知子
		A 4東	黒川 真弓	鈴木 美枝 安田 可穂子
		A 4西	柴田 知見	岡崎 広子 板倉 絵美子
		A 5東	阿比留 美也子	野田 祥子 若松 智裕
		A 5西	武田 千代子	佐藤 涼子 根本 栄子
		A 6東	荻野 里実	加藤 雅子 菊地 早苗
		A 6西	根本 里美	重川 朋美 瀧本 小百合
		A 7東	佐藤 重子	明妻 実穂 服部 信
		A 7西	杉山 早苗	高橋 幸枝 児玉 由香
		新生児センター	赤間 由美子	花澤 映子 竹内 修子
		I C U	飯田 紀代子	深瀬 梢 榊原 理恵
		H C U	由比 寿子	大久保 明菜 長橋 友香理
		F 3	富樫 寛子	猪野 亜希子 服部 那美子
		F 4	八木 美佐江	深作 はるな 増古 加奈
		F 5	西山 晴奈	土居 則子 榊原 麗子
		G 2	古庄 陽子 (兼)	浅野 尚子
		G 3	佐藤 尚子	圖司 行克 吉田 敦子
		G 4	荻野 里実 (兼)	高花 久美子
		O P室	小竹 英子	湯浅 真愛美 澤田 花香里
		外来	古庄 陽子 (兼)	小倉 君枝 田中 深雪 徳川 絵美 宮田 幸子 菅澤 美和
		救急室	稲葉 麻美	島津 優子
		内視鏡室	稲葉 麻美 (兼)	森 千秋
		血管内治療室	稲葉 麻美 (兼)	湯浅 直樹
		業務・教育担当	上野 真知子	

(再掲・看護師のみ掲載。詳細は各部門に掲載)

医療社会事業部		訪問看護 ステーション	清水 美奈	吉田 師子
医療安全部門 医療安全推進室	立石 睦子		菱木 美和子	柴田 恒子 (NST) 佐々木 香 (認知症)
教育推進部門	内田 菊江			
感染管理部門		感染管理室	小川 綾子	栗山 秀子
患者支援部門 患者支援センター	諸岡 千賀子	入院支援	平中 さつき	加納 由佳 伊藤 和美 藤方 昌子
		退院支援	宮崎 久美子	高橋 敏枝

事務部門・医療社会事業部門

部長	副部長・技師長	課長		係長	
事務部長 高橋 満徳	事務副部長 藤江 伸治	総務課長	(兼) 野村 佳央	総務係	齊郷 裕行
				秘書係	齋藤 美雪
	事務副部長 野村 佳央	人事課長	岡田 牧子	人事係	中川原 明
				給与係	及川 純江
	経営管理課長	稲垣 智治	管理係	上野 佑樹	
			経営分析係	(兼) 上野 佑樹	
			経理係	黄野 尚美	
	管財課長	大野 昌幸	管財係	大友 順平	
			調度係	椎名 佐都美	
			施設係	佐藤 恭史	
	医事管理課長	多田 博和	医事管理係	富山 浩太	
			相談係	(兼) 長谷川 久	
			医療係	(兼) 長谷川 久	
	医事業務課長	福田 操	入院係	平岩 晴実	
			病棟係	甲斐 祐美子	
			外来管理係	大木 照子	
			外来医事係	佐藤 栄華	
			入退院係	久保木 智子	
	医療支援課長	宮川 文枝	診療事務業務係	西宮 千恵子	
			診療事務文書係	角田 義勝	
医療情報管理課長	三田 雅嘉	医療情報係	岡崎 博和		
		システム管理係	(兼) 岡崎 博和		
		診療録管理係	原 大介		
参事	長谷川 久 杉森 啓一 西宮 昌弘	(医療事故訴訟・医療安全) (労働安全) (地域連携強化)			
医療社会事業部長 藤江 伸治 (兼)	医療社会事業課長	関 理枝子	医療社会事業係	(兼) 関 理枝子	
			医療連携相談係	星野 宰賢	
			精神保健福祉係	浅野 慎治	
			臨床心理係	橘 稚佳子	
	社会課長	豊根浮文子	社会係	小田 隆司	
			健診係	(兼) 豊根 浮文子	
	地域医療連携課長	(兼) 藤江 伸治	地域連携係	(兼) 西宮 昌弘	
			医療連携係	原 明美	
訪問看護ステーション	清水 美奈	訪問看護係長	吉田 師子		
国際診療支援室	(兼) 浅香 朋美	国際救援係長	(兼) 小田 隆司		

14 千葉県赤十字血液センター組織図

令和4年3月31日現在



15 赤十字奉仕団役員名簿

(1) 地域奉仕団

ア 正副委員長・常任委員

(敬称略)

役職名	氏名	役職名	氏名
委員長	大坪 紘子	常任委員	田所 喜美子
副委員長	秋山 咲智子		皆川 洋子
	関野 敬子		藤崎 美津江
	江野澤 眞利子		山口 栄子
			林 和子

イ 地区委員長

(敬称略)

地区名	委員長名	地区名	委員長名
千葉市中央区	佐々木 美智子	四街道市	相澤 佳子
千葉市花見川区	加納 昇	袖ヶ浦市	出口 文子
千葉市稲毛区	森元 秧	八街市	鈴木 美佐子
千葉市若葉区	豊田 清子	印西市	大野 栄美子
千葉市緑区	内山 芳江	白井市	伊藤 千恵子
千葉市美浜区	山本文子	富里市	秋元 和子
銚子市	白土 勝子	南房総市	田中 入江子
市川市	秋元 幸子	匝瑳市	加瀬 全代
船橋市	稲葉 澄子	香取市	永作 成子
館山市	飯田 みち子	山武市	矢光 素子
木更津市	早川 律子	いすみ市	坂間 範子
松戸市	松葉 壽子	大網白里市	鈴木 由枝
野田市	秋山 咲智子	酒々井町	藤崎 美津江
茂原市	船木 易子	栄町	石川 幸枝
成田市	高木 瓊子	神崎町	佐藤 キン
佐倉市	佐野 智佳子	多古町	林 秀子
東金市	大坪 紘子	東庄町	-
旭市	海上 敏子	九十九里町	小宮山 洋子
習志野市	田所 喜美子	芝山町	山口 栄子
柏市	望田 八重子	横芝光町	鈴木 幸子
勝浦市	関野 敬子	一宮町	渡邊 年子
市原市	鳥海 敬子	睦沢町	服部 恵子
流山市	山梨 美代子	長生村	駒井 喜美子
八千代市	江野澤 眞利子	白子町	竹澤 敏子
我孫子市	山崎 操子	長柄町	吹野 美才
鴨川市	小滝 久子	長南町	田中 公子
鎌ヶ谷市	皆川 洋子	大多喜町	鈴木 美智子
君津市	林 和子	御宿町	山崎 桃子
富津市	大野 泰代	鋸南町	福原 恵子
浦安市	大塚 三枝子		

(2) 青年奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名	所属分団
委 員 長	千葉 愛海	帝京平成大学学生分団
副 委 員 長	西 翔	千葉分団
	鈴木 はづき	淑徳大学学生分団
委 員	田村 優奈	千葉分団
	柳田 恵輔	
	飯塚 なぎさ	帝京平成大学学生分団
	伊澤 千宙	江戸川学園おおたかの森専門学校分団
	森脇 未帆	
	張 栩凡	淑徳大学学生分団
	村上 波留香	城西国際大学学生分団
	佐藤 花菜	
保坂 隆裕	千葉県青少年赤十字OB分団	
顧 問	菅野 雄太	千葉分団

(3) 安全奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	荒木英彦
副 委 員 長	加瀬秀樹・林 泰子・下辻正孝
委 員	伊藤弥生子・櫻井裕樹・加藤幸子・高橋秀輝・花島京子・岩内元男・島 晴代
	三橋孝一・小林保弘・齋正美恵子・出島武文・齋藤哲夫・能星聡子・林 和子
	永藤久視
会 計	阿部美紀
会 計 監 査	小林美恵子・高柳善江
顧 問	清水重彦

(4) 看護奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	長島文子
副 委 員 長	澁谷さよ子・植木理知子
委 員	陣内計枝・井上美枝・大塚とし子・登坂静子

(5) 語学奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	中田美紀子
副 委 員 長	高野和生・寺島昭夫
委 員	松本憲造・木村知子・田中雪子
会 計	高野和生 (兼)
会 計 監 査	宮川和子・三吉逸子

(6) 病院ボランティア会 役員会

(敬称略)

役 職	氏 名
会 長	中山昭子
副 会 長	佐藤 満・阿部純子
役 員	秋葉道子・佐藤 満・但野順子
会 計	池田文子・米良純子
会 計 監 査	西川愛子・中山昭子
成田市ボランティア 連絡協議会担当	中山昭子(兼)

(7) 特殊救護奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	関 俊之
副 委 員 長	永藤久視・竹村幸作・向後光男・二村富義
委 員	関川和宏・近藤久男・山本勝伸・山鳥敏夫・戸津弘明・池田一男・菅野雄太
総 務 担 当	関川和宏(兼)
通 信 担 当	向後光男(兼)
顧 問	関 義則

(8) 安全水泳奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	伊藤和江
副 委 員 長	磯濱 岬・小松千賀子
委 員	須藤由利子・中松洋三・嶋崎美恵子
会 計 監 査	長沼良子・高川和子
参 与	斉藤恭子

(9) 青少年赤十字賛助奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	飯塚徳政
副 委 員 長	奥田 誠 ・ 松崎孝一 ・ 水野 博
委 員	鈴木吉久 ・ 新井和人 ・ 小川美由紀 ・ 越川文晴 吹野恭一 ・ 高山佳久 ・ 押塚 尚 ・ 市原伊佐雄 ・ 齊藤二三夫
会 計	今井博康
会 計 監 査	諏訪原俊一 ・ 宮島誠一
参 与	鈴木祥枝 ・ 石井惟四 ・ 石田英一

2 各種奉仕団及び団員数

(令和4年3月31日現在)

奉 仕 団 名	団 の 構 成	登 録 団 員 数	創 設 年 月 日
地 域 奉 仕 団	59団	5,451人	昭和23年 4月 1日
青 年 奉 仕 団	1団	195人	昭和38年12月25日
安 全 奉 仕 団	1団	299人	昭和48年 4月 1日
看 護 奉 仕 団	1団	36人	昭和63年 6月27日
語 学 奉 仕 団	1団	47人	平成 元年10月18日
成田赤十字病院ボランティア会	1団	33人	平成 6年 9月21日
特 殊 救 護 奉 仕 団	1団	26人	平成12年 2月 1日
安 全 水 泳 奉 仕 団	1団	19人	平成12年 3月26日
青 少 年 赤 十 字 賛 助 奉 仕 団	1団	185人	平成12年 5月26日
合 計	67団	6,291人	

16 千葉県赤十字有功会役員名簿

(敬称略)

役 職	氏 名
会長	金 綱 一 男
副会長	諸 岡 靖 彦
	竹 山 正
	風 間 新太郎
会計	内 田 きみゑ
	秋 草 米 子
監事	土 屋 津以子
	大 坪 紘 子
常任委員	柳 内 光 子
	綿 貫 弘 一
	池 澤 秀 夫
	吉 田 とく

17 赤十字奉仕団支部指導講師名簿

(敬称略)

氏 名	所 属
石 出 啓 子	君津市赤十字奉仕団
小 林 保 弘	赤十字安全奉仕団
高 柳 善 江	青少年赤十字賛助奉仕団
清 水 重 彦	赤十字安全奉仕団
林 三和子	香取市赤十字奉仕団
稻 積 修	松戸市赤十字奉仕団
石 井 惟 四	青少年赤十字賛助奉仕団
平 澤 つぎ子	旭市赤十字奉仕団
石 川 安 子	日本赤十字社千葉県支部
林 和子	君津市赤十字奉仕団
齋 正 美恵子	九十九里町赤十字奉仕団

18 千葉県赤十字防災ボランティア役員名簿

(1) 推進協議会

(敬称略)

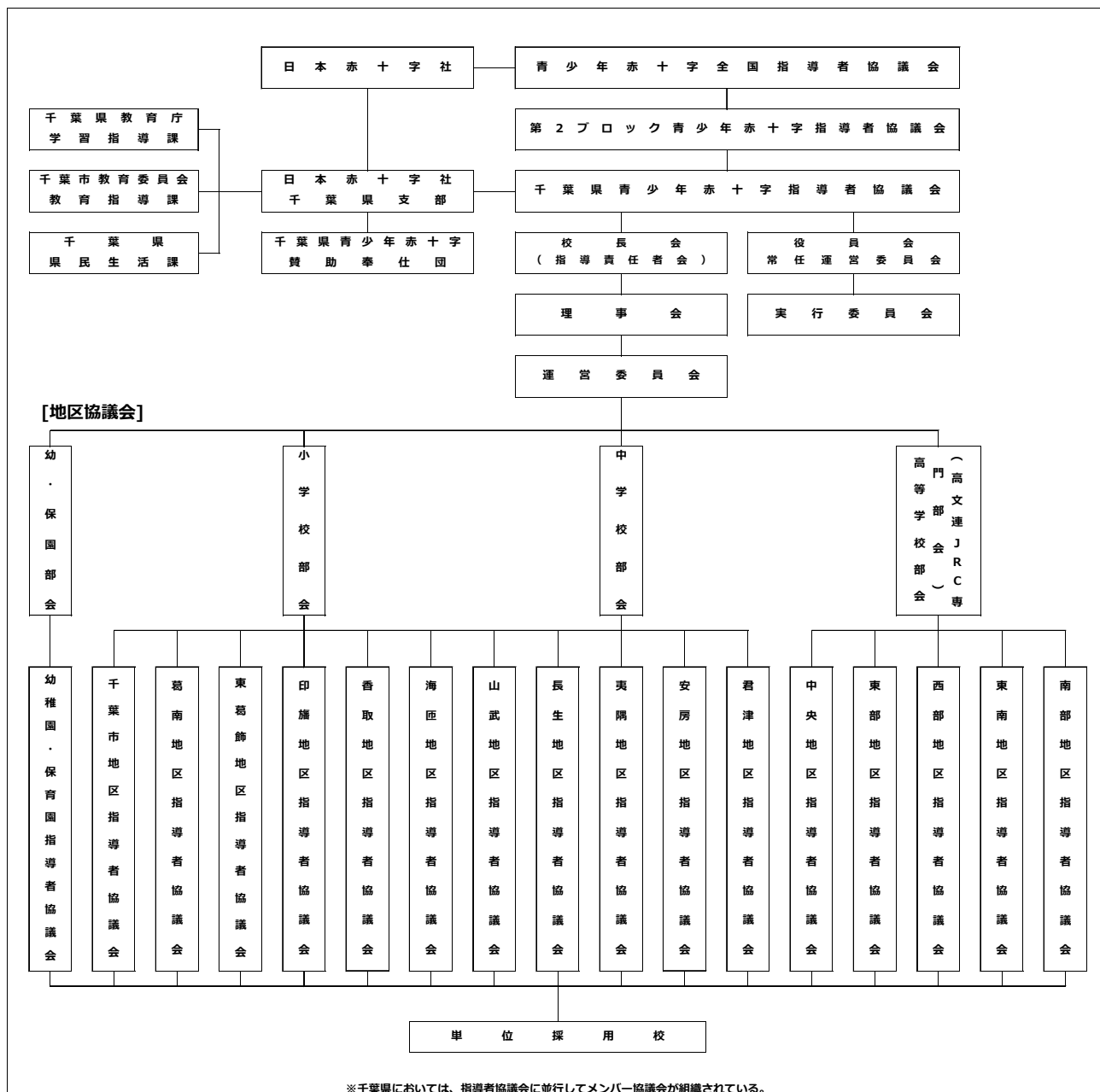
役職名	氏名	所属
会長	清水 重彦	リーダー協議会
副会長	伊藤 弥生子	リーダー協議会
副会長	藤田 治	第2ブロック協議会 (代表)
幹事	萬羽 真幸	リーダー協議会
委員	池田 佳正	第1ブロック協議会 (代表)
委員	向後 三郎	第4ブロック協議会 (代表)
委員	宇田 一正	第5ブロック協議会 (代表)
委員	米倉 忠史	第6ブロック協議会 (代表)
委員	山岸 俊一郎	第7ブロック協議会 (代表)

(2) リーダー協議会

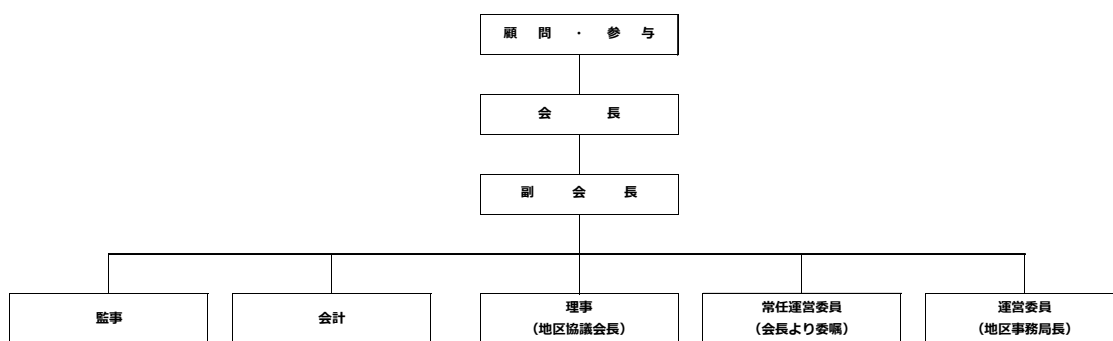
(敬称略)

役職名	氏名	所属ブロック
代表	清水 重彦	第2ブロック
副代表	伊藤 弥生子	第1ブロック
副代表	石井 利治	第5ブロック
書記	萬羽 真幸	第1ブロック
書記	関 義則	第2ブロック
委員	小林 美恵子	第1ブロック
委員	林 泰子	第1ブロック
委員	荒木 英彦	第1ブロック
委員	小林 政男	第1ブロック
委員	古川 正美	第1ブロック
委員	伊藤 和江	第1ブロック
委員	吉原 進	第1ブロック
委員	岡田 徹	第1ブロック
委員	橋本 奈緒美	第1ブロック
委員	菅野 雄太	第1ブロック
委員	二村 富義	第2ブロック
委員	掛川 博子	第2ブロック
委員	加瀬 秀樹	第4ブロック
委員	斎藤 哲夫	第6ブロック
委員	屋代 洋一	第6ブロック
委員	池田 一男	第7ブロック
委員	下辻 正孝	第7ブロック

19 千葉県青少年赤十字組織図



千葉県青少年赤十字指導者協議会役員構成図



20 千葉県青少年赤十字採用校一覧

(1) 幼稚園・保育所 (園)

No.	地区名	学園名
1	千葉市	学校法人畠山学園 認定こども園 はまの幼稚園
2	葛南	学校法人畑佐学園 神明幼稚園
3	葛南	学校法人船橋雙葉学園 若松幼稚園
4	葛南	学校法人川見学園 吹上幼稚園
5	東葛飾	学校法人みくに学園 認定こども園 みくに学園
6	東葛飾	学校法人山本学園 かまがや幼稚園
7	東葛飾	学校法人長浜学園 鎌ヶ谷さくら幼稚園
8	東葛飾	学校法人皆川学園 鎌ヶ谷ふじ幼稚園
9	東葛飾	学校法人皆川学園 鎌ヶ谷ふじ第二幼稚園
10	東葛飾	学校法人石神学園 鎌ヶ谷ひかり幼稚園
11	東葛飾	学校法人光秀学園 さつま幼稚園
12	東葛飾	学校法人千宏学園 みちる幼稚園
13	東葛飾	東京聖栄大学附属 わたなべ幼稚園
14	東葛飾	学校法人一色学園 鎌ヶ谷みどり幼稚園
15	海匝	社会福祉法人啓愛園 銚子中央保育園

(2) 小学校

No.	地区名	学校名
1	千葉市	千葉市立登戸小学校
2	千葉市	千葉市立白井小学校
3	千葉市	千葉市立小中台小学校
4	千葉市	千葉市立あやめ台小学校
5	千葉市	千葉市立大蔵寺小学校
6	千葉市	千葉市立みつわ台南小学校
7	千葉市	千葉市立幕張南小学校
8	千葉市	千葉市立越智小学校
9	千葉市	千葉市立土気南小学校
10	千葉市	千葉市立大椎小学校
11	千葉市	千葉市立あすみが丘小学校
12	千葉市	千葉市立幸町小学校
13	葛南	船橋市立坪井小学校
14	東葛飾	松戸市立六実第三小学校
15	東葛飾	聖徳大学附属小学校
16	東葛飾	柏市立柏第一小学校
17	東葛飾	鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷小学校
18	東葛飾	鎌ヶ谷市立東部小学校
19	東葛飾	鎌ヶ谷市立南部小学校
20	東葛飾	鎌ヶ谷市立北部小学校
21	東葛飾	鎌ヶ谷市立西部小学校
22	東葛飾	鎌ヶ谷市立中部小学校
23	東葛飾	鎌ヶ谷市立初富小学校
24	東葛飾	鎌ヶ谷市立道野辺小学校
25	東葛飾	鎌ヶ谷市立五本松小学校
26	印旛	佐倉市立内郷小学校
27	印旛	佐倉市立千代田小学校
28	印旛	印西市立六合小学校
29	香取	香取市立北佐原小学校
30	香取	香取市立津宮小学校

No.	地区名	学校名
31	香取	香取市立大倉小学校
32	香取	香取市立小見川東小学校
33	香取	多古町立久賀小学校
34	香取	多古町立中村小学校
35	香取	東庄町立東庄小学校
36	海匝	銚子市立清水小学校
37	海匝	銚子市立飯沼小学校
38	海匝	銚子市立明神小学校
39	海匝	銚子市立本城小学校
40	海匝	銚子市立春日小学校
41	海匝	銚子市立高神小学校
42	海匝	銚子市立海上小学校
43	海匝	銚子市立船木小学校
44	海匝	銚子市立椎柴小学校
45	海匝	銚子市立豊里小学校
46	海匝	銚子市立双葉小学校
47	海匝	旭市立干潟小学校
48	海匝	旭市立富浦小学校
49	海匝	旭市立共和小学校
50	海匝	旭市立豊畑小学校
51	海匝	旭市立中和小学校
52	海匝	旭市立萬歳小学校
53	海匝	旭市立古城小学校
54	海匝	旭市立鶴巻小学校
55	海匝	旭市立滝郷小学校
56	海匝	旭市立嚶鳴小学校
57	海匝	匝瑳市立平和小学校
58	海匝	匝瑳市立八日市場小学校
59	海匝	匝瑳市立豊栄小学校
60	海匝	匝瑳市立須賀小学校

No.	地区名	学校名
61	海匝	匝瑳市立共興小学校
62	海匝	匝瑳市立豊和小学校
63	海匝	匝瑳市立野田小学校
64	山武	東金市立東小学校
65	山武	山武市立成東小学校
66	山武	山武市立鳴浜小学校
67	山武	山武市立大平小学校
68	山武	山武市立松尾小学校
69	山武	山武市立山武北小学校
70	山武	大網白里市立瑞穂小学校
71	山武	九十九里町立片貝小学校
72	夷隅	勝浦市立上野小学校
73	夷隅	勝浦市立興津小学校
74	夷隅	勝浦市立勝浦小学校
75	夷隅	勝浦市立総野小学校

No.	地区名	学校名
76	夷隅	勝浦市立豊浜小学校
77	夷隅	いすみ市立浪花小学校
78	夷隅	いすみ市立大原小学校
79	夷隅	いすみ市立東海小学校
80	夷隅	いすみ市立東小学校
81	夷隅	いすみ市立長者小学校
82	夷隅	いすみ市立中根小学校
83	夷隅	いすみ市立太東小学校
84	夷隅	いすみ市立古沢小学校
85	夷隅	いすみ市立夷隅小学校
86	夷隅	大多喜町立大多喜小学校
87	夷隅	御宿町立御宿小学校
88	夷隅	布施学校組合立布施小学校
89	君津	市原市立鶴舞小学校

(3) 中学校

No.	地区名	学校名
1	千葉市	千葉市立蘇我中学校
2	千葉市	千葉市立轟町中学校
3	千葉市	千葉市立白井中学校
4	千葉市	千葉市立更科中学校
5	千葉市	千葉市立土気中学校
6	千葉市	千葉市立こてはし台中学校
7	千葉市	千葉市立高浜中学校
8	千葉市	千葉市立泉谷中学校
9	千葉市	千葉市立土気南中学校
10	千葉市	千葉大学教育学部附属中学校
11	千葉市	千葉県立千葉中学校
12	葛南	船橋市立宮本中学校
13	葛南	船橋市立若松中学校
14	葛南	船橋市立行田中学校
15	葛南	船橋市立旭中学校
16	葛南	船橋市立高根台中学校
17	葛南	船橋市立古和釜中学校
18	葛南	船橋市立坪井中学校
19	葛南	習志野市立第一中学校
20	東葛飾	松戸市立第五中学校
21	東葛飾	松戸市立小金中学校
22	東葛飾	松戸市立古ヶ崎中学校
23	東葛飾	松戸市立河原塚中学校
24	東葛飾	松戸市立小金北中学校
25	東葛飾	光英VERITAS中学校・高等学校
26	東葛飾	野田市立第二中学校
27	東葛飾	流山市立東部中学校
28	東葛飾	我孫子市立湖北中学校
29	東葛飾	鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷中学校
30	東葛飾	鎌ヶ谷市立第二中学校
31	東葛飾	鎌ヶ谷市立第三中学校
32	東葛飾	鎌ヶ谷市立第四中学校
33	東葛飾	鎌ヶ谷市立第五中学校
34	印旛	佐倉市立佐倉中学校

No.	地区名	学校名
35	印旛	佐倉市立佐倉東中学校
36	印旛	八街市立八街中央中学校
37	印旛	八街市立八街南中学校
38	印旛	八街市立八街北中学校
39	印旛	印西市立印西中学校
40	印旛	印西市立木刈中学校
41	印旛	印西市立小林中学校
42	印旛	富里市立富里北中学校
43	印旛	酒々井町立酒々井中学校
44	香取	香取市立山田中学校
45	香取	東庄町立東庄中学校
46	海匝	銚子市立第一中学校
47	海匝	銚子市立第二中学校
48	海匝	銚子市立第三中学校
49	海匝	銚子市立銚子西中学校
50	海匝	銚子市立銚子中学校
51	海匝	旭市立第一中学校
52	海匝	旭市立第二中学校
53	海匝	旭市立干潟中学校
54	海匝	旭市立海上中学校
55	海匝	旭市立飯岡中学校
56	海匝	匝瑳市立八日市場第一中学校
57	海匝	匝瑳市立八日市場第二中学校
58	海匝	匝瑳市立野栄中学校
59	山武	九十九里町立九十九里中学校
60	長生	茂原市立本納中学校
61	夷隅	勝浦市立勝浦中学校
62	夷隅	いすみ市立国吉中学校
63	夷隅	いすみ市立大原中学校
64	夷隅	いすみ市立岬中学校
65	夷隅	大多喜町立大多喜中学校
66	夷隅	御宿町立御宿中学校
67	君津	暁星国際中学校

(4) 高等学校

No.	地区名	学校名
1	中央	千葉県立千葉女子高等学校
2	中央	千葉県立千葉東高等学校
3	中央	千葉県立千葉商業高等学校
4	中央	千葉県立京葉工業高等学校
5	中央	千葉県立千葉工業高等学校
6	中央	千葉県立千葉南高等学校
7	中央	千葉県立検見川高等学校
8	中央	千葉県立千葉北高等学校
9	中央	千葉県立千城台高等学校
10	中央	千葉県立泉高等学校
11	中央	千葉県立土気高等学校
12	中央	敬愛学園高等学校
13	中央	千葉聖心高等学校
14	中央	千葉モードビジネス専門学校 高等課程
15	中央	わせがく高等学校 稲毛海岸学習センター
16	中央	一ツ葉高等学校 千葉キャンパス
17	中央	千葉県立白井高等学校
18	中央	千葉県立成田西陵高等学校
19	中央	千葉県立富里高等学校
20	中央	千葉県立佐倉高等学校
21	中央	千葉県立佐倉東高等学校
22	中央	千葉県立八街高等学校
23	中央	千葉県立四街道高等学校
24	中央	千葉県立四街道北高等学校
25	中央	千葉敬愛高等学校
26	中央	愛国学園大学附属四街道高等学校
27	西部	千葉県立八千代東高等学校
28	西部	千葉県立津田沼高等学校
29	西部	千葉県立船橋高等学校
30	西部	千葉県立薬園台高等学校
31	西部	千葉県立船橋二和高等学校
32	西部	千葉県立船橋豊富高等学校
33	西部	千葉県立船橋北高等学校
34	西部	船橋市立船橋高等学校
35	西部	千葉県立行徳高等学校
36	西部	千葉県立市川南高等学校
37	西部	国府台女子学院高等部
38	西部	千葉県立松戸六実高等学校

No.	地区名	学校名
39	西部	千葉県立松戸向陽高等学校
40	西部	松戸市立松戸高等学校
41	西部	光英VERITAS中学校・高等学校
42	西部	千葉県立東葛飾高等学校
43	西部	千葉県立柏南高等学校
44	西部	千葉県立柏の葉高等学校
45	西部	千葉県立流山おおたかの森高等学校
46	西部	千葉県立野田中央高等学校
47	西部	千葉県立清水高等学校
48	西部	千葉県立我孫子高等学校
49	西部	千葉県立我孫子東高等学校
50	西部	中央学院高等学校
51	西部	あずさ第一高等学校
52	東部	千葉県立佐原高等学校
53	東部	千葉県立佐原白楊高等学校
54	東部	千葉県立小見川高等学校
55	東部	千葉県立多古高等学校
56	東部	千葉県立銚子高等学校
57	東部	千葉県立銚子商業高等学校
58	東部	銚子市立銚子高等学校
59	東部	千葉県立旭農業高等学校
60	東部	千葉県立東総工業高等学校
61	東部	千葉県立匝瑳高等学校
62	東部	敬愛大学八日市場高等学校
63	東南	千葉県立松尾高等学校
64	東南	千葉県立東金高等学校
65	東南	千葉県立大網高等学校
66	東南	千葉県立九十九里高等学校
67	東南	千葉県立長生高等学校
68	東南	千葉県立茂原高等学校
69	東南	千葉県立茂原樟陽高等学校
70	東南	千葉県立一宮商業高等学校
71	東南	千葉県立大原高等学校
72	南部	千葉県安房西高等学校
73	南部	千葉県立木更津高等学校
74	南部	木更津総合高等学校
75	南部	暁星国際高等学校
76	南部	千葉県立君津商業高等学校

(5) 特別支援学校

No.	地区名	学校名
1	東部	千葉県立銚子特別支援学校

2 1 千葉県青少年赤十字指導者協議会役員名簿

(1) 千葉県青少年赤十字指導者協議会 役員

(敬称略)

役職	氏名	勤務先職名
顧問	佐藤 晴光	千葉県教育庁 教育振興部 学習指導課長
〃	鶴岡 克彦	千葉市教育委員会 学校教育部 教育指導課長
参与	飯塚 徳政	千葉県青少年赤十字賛助奉仕団 委員長

(敬称略)

役職	氏名	勤務先職名
会 長	石田 英一	香取市立栗源中学校 校長
副 会 長	相場 俊秀	布施学校組合立布施小学校 校長
〃	根本 厚	千葉市立蘇我中学校 校長
〃	荒井 俊郎	千葉県立松戸向陽高等学校 校長
監 事	友野 吉弘	印西市立六合小学校 校長
〃	関 紀久	鎌ヶ谷市立第三中学校 校長
〃	西川 明夫	千葉県立茂原樟陽高等学校 校長

(2) 千葉県青少年赤十字指導者協議会 理事 (地区指導者協議会長)

(敬称略)

地区名	氏名	学校名
千葉市地区	根本 厚	千葉市立蘇我中学校
葛南地区	伊東 寛	船橋市立坪井中学校
東葛飾地区	石川 康	鎌ヶ谷市立東部小学校
印旛地区	友野 吉弘	印西市立六合小学校
香取地区	石田 英一	香取市立栗源中学校
海匝地区	北村 卓	銚子市立明神小学校
山武地区	中村 公美	山武市立鳴浜小学校
長生地区	山崎 文彦	茂原市立本納中学校
夷隅地区	相場 俊秀	布施学校組合立布施小学校
安房地区	-	-
君津地区	鬼澤 幸	市原市立鶴舞小学校
中央地区	張能 正昭	千葉県立四街道高等学校
東部地区	宮内 輝久	銚子市立銚子高等学校
西部地区	和久 純	千葉県立船橋北高等学校
東南地区	齊藤 真一	千葉県立茂原高等学校
南部地区	卯月 睦彦	千葉県立木更津高等学校

(3) 千葉県青少年赤十字指導者協議会 常任運営委員会

(敬称略)

役職	氏名	学校名
運営委員長	三井 康一	千葉県立柏南高等学校
運営副委員長	高澤 学	鎌ヶ谷市立第三中学校
運営副委員長	船越 大志	富里市立七栄小学校
常任運営委員	鈴木 美映子	南房総教育事務所安房分室 (指導主事)
常任運営委員	廣瀬 恵美	横芝光町立横芝小学校
常任運営委員	五十島 りさ	八千代市立大和田南小学校
常任運営委員	大下 光弘	千葉市立土気南中学校
常任運営委員	櫻井 美雪	千葉市立蘇我中学校
常任運営委員	鈴木 将佑	鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷中学校
常任運営委員	長谷川 暁	千葉県立東葛高等学校 (副校長)
常任運営委員	金子 麻理子	千葉県立銚子商業高等学校
常任運営委員	関田 文人	千葉県立船橋北高等学校

(4) 千葉県青少年赤十字指導者協議会 運営委員 (地区指導者協議会事務局長)

(敬称略)

地区名	氏名	学校名
千葉市地区	櫻井 美雪	千葉市立蘇我中学校
葛南地区	赤澤 直美	船橋市立坪井中学校
東葛飾地区	数又 恵	鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷小学校
印旛地区	岡本 晃郎	印西市立六合小学校
香取地区	鈴木 咲	香取市立小見川北小学校
海匝地区	鈴木 貴子	銚子市立明神小学校
山武地区	廣瀬 恵美	横芝光町立横芝小学校
長生地区	齊藤 亮平	茂原市立本納中学校
夷隅地区	坂間 健志	いすみ市立古沢小学校
安房地区	-	-
君津地区	勝原 圭介	市原市立鶴舞小学校
中央地区	野々上 孝一	敬愛学園高等学校
東部地区	佐久間 聡美	銚子市立銚子高等学校
西部地区	閑田 文人	千葉県立船橋北高等学校
東南地区	今井 智子	千葉県立茂原高等学校
南部地区	岩村 祥恵	千葉県立木更津高等学校

2.2 千葉県青少年赤十字加盟推進委員名簿

(敬称略)

地区名	氏名	所属
千葉市地区	得地 俊雄	青少年赤十字賛助奉仕団
東葛飾地区	鈴木 吉久	青少年赤十字賛助奉仕団
印旛地区	新井 和人	青少年赤十字賛助奉仕団
香取地区	奥田 誠	青少年赤十字賛助奉仕団
海匝地区	越川 文晴	青少年赤十字賛助奉仕団
山武地区	吹野 恭一	青少年赤十字賛助奉仕団
長生地区	松崎 孝一	青少年赤十字賛助奉仕団
夷隅地区	三上 雄二	青少年赤十字賛助奉仕団
君津地区	伊藤 直人	青少年赤十字賛助奉仕団
高等学校	浅野 達也	青少年赤十字賛助奉仕団
高等学校	田山 正人	青少年赤十字賛助奉仕団

施設一覧

施設名	所在地
日本赤十字社千葉県支部	〒260-8509 千葉市中央区千葉港5-7 TEL 043-241-7531 FAX 043-248-6812
日本赤十字社千葉県支部 義肢製作所	〒260-8509 千葉市中央区千葉港5-7 1階 TEL 043-241-7535 FAX 043-241-7586
成田赤十字病院	〒286-8523 成田市飯田町90-1 TEL 0476-22-2311 FAX 0476-22-6477
千葉県赤十字血液センター	〒274-0053 船橋市豊富町690 TEL 047-457-0711 FAX 047-457-7304
千葉港事業所	〒260-8507 千葉市中央区千葉港5-7 TEL 043-241-8331 FAX 043-241-8813
モノレールちば駅献血ルーム	〒260-0031 千葉市中央区新千葉1-1-1 千葉都市モノレール千葉駅構内 TEL 043-224-0332
献血ルームフェイス	〒273-0005 船橋市本町1-3-1 Faceビル7階 TEL 047-460-0521
柏献血ルーム	〒277-0005 柏市柏2-2-3 榎本ビル5階 TEL 04-7167-8050
運転免許センター献血ルーム	〒261-0025 千葉市美浜区浜田2-1 千葉運転免許センター内 TEL 043-276-3641
津田沼献血ルーム	〒274-0825 船橋市前原西2-19-1 津田沼パルコB館6階 TEL 047-493-0322
松戸献血ルームPure	〒271-0092 松戸市松戸1307-1 松戸ビル1階 TEL 047-703-1006
鴨川供給出張所	〒296-0032 鴨川市花房57-3 TEL 04-7099-1611 FAX 04-7099-1613



千葉県支部



成田赤十字病院



千葉県赤十字血液センター

令和3年度 事業報告

令和4年6月

日本赤十字社千葉県支部

〒260-8509

千葉県千葉市中央区千葉港5番7号

☎ 043-241-7531

■ ホームページ

<https://www.chiba.jrc.or.jp/>



■ Facebook

<https://www.facebook.com/chibajrc/>



■ Twitter

<https://twitter.com/nissekichiba/>



■ E-mail

info@chiba.jrc.or.jp